令和5年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

		11に フリ・・	施設	名			所管課名			
施設名等		茨木市立	障害福祉セ	ンター ハー	ートフル		障害福祉課			
施設所在地	茨木市片桐	町4番26号								
指定管理者	(社	福)大阪府障害	手者福祉事業	美団	指定期間	令和5	年4月1日~令和10年3月31日			
設置目的 及び 選定理由	【設置目的】 障害者に対して相談、訓練、文化、情報等の機会のより良い提供や障害者の地域社会での自立生活の増進及び福祉の向上 【選定理由】 類似施設における実施実績が豊富であり、蓄積されたノウハウを生かし、様々な地域住民参加型交流事業や啓発事業など、 障害者との交流・協働を目的とした事業について提案がなされているため。									
	敷地面: 竣工年		2303 m 平成8年3	·	延床 改修		4256 m ²			
	主な実施	生 任	護事業、地域				空、研修及び啓発に関する業務、貸			
施設概要	主な自主	事業 福祉情	福祉情報収集・公開、市民芸術の促進・支援							
	部屋∙設	備 理実習	(1室)大会 室(1室)、倉)大会議室(1室)、会議室(3室)、和室(1室)、音楽室(1室)、OA室(1室)、調 室)、多目的訓練室(1室)、入浴室(1室)、更衣室(2室)、交流室(1室)、地域 ンターⅡ型(3室)、生活介護(3室)						
	目的外使	月 自動販	売機置場(1	.80 m²)						
	備考	中央保	健福祉セン	ター(156.87	m²)					
	利用時	十前95	午前9時から午後9時30分まで							
運営状況	定休日	月曜日	、祝日、12/	29から1/3ま	で					
	年間利用	日数 295								
	備考	_								
料金等	使用料	/利用料金σ)有無	使用	料/利用料	金制	指定管理料の支払い			
个十亚 寸		有料			利用料金制	有				
第5次	章	1	ともに支え	支え合い、健やかに暮らせるまち						
総合計画	施策	3	障害者への	の支援を推済	進する					
関連取組	取組	3	障害者の神	社会活動への	の参加促進					

2 利用状況について

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年	R6年度	
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	地域生活支援事業利		延利用者数	1,794	1,690	1,678	1,490	1,768	1,803
	用者数	所日数)の月平均	稼働率	14.7%	13.9%	13.7%	12.2%	14.3%	14.5%
年	入浴サービス利用者数	_	延利用者数	2,153	1,778	1,838	2,377	2,400	2,840
間	八倍り ころ利用有数		稼働率	-	-	-	_	-	_
利	生活介護事業	延利用者数/(定員×開	延利用者数	1,765	2,056	2,103	2,583	2,226	2,896
用数	利用者数	所日数)の月平均	稼働率	36.2%	41.5%	42.7%	52.7%	45.0%	57.7%
奴									
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

(単位:千円)

			Julia 2010	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	į	現指定管理者		現指定管理者
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	160,054	161,807	161,056	171,452	167,347		172,491
			人件費	77,140	80,047	82,082	81,455	77,428	95.1%	82,288
			報償費	1,149	2,014	2,567	2,500	2,800		2,500
			消耗品費	6,356	6,765	7,144	2,100	5,702		2,100
			光熱水費	6,517	6,703	8,081	8,305	7,431		8,435
			修繕料	3,208	4,258	2,451	2,100	Ē		2 100
			手数料	2,505	2,807	2,832	2,119	2,102		2,100
			委託料	44,051	40,021					2,119 51 269
			その他経費	19,128		38,500 17,399	51,193 21,680	49,409 19,859		51,269
		支	てり他経賃	19,120	19,192	17,599	41,000	19,009	91.0%	21,680
		出								
	指定									
指	指定管理									
指定管理者	業									
理	務									
			総収入額	168,481	168,713	171,002	171,752	177,075	103.1%	172,791
			指定管理料 事業費等収入	132,193	130,319	130,316	129,525	129,655		129,655
				33,062	36,699	38,966	40,453	45,656		41,343
		収入	利用料等収入	971	814	865	887	1,011		906
			その他	2,255	881	855	887	753	84.9%	887
			収入—支出	8,427	6,906	9,946	300	9,728	3242.5%	300
	自		総支出額	0	0	0	300	300	100.0%	300
	主事		総収入額	0	0	0	0	0		0
	業		収入—支出	0	0	0	▲ 300	▲ 300	100.0%	▲ 300
		【全	体】収入—支出	8,427	6,906	9,946	0	9,428		0
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			内訳	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	132,193	130,319	130,436	129,525	129,655	100.1%	129,655
	3	支出	指定管理料	132,193	130,319	130,316	129,525	129,655	100.1%	129,655
市	E	Ľ	補償金	0	0	120	0	0		
.,,										
			総収入額	626	690	745	745	743	99.8%	745
		Z	目的外使用料	626	690	690	690	690	100.0%	690
)	λ.	自動販売機電気使用料	0	0	55	55	53	97.1%	55

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現			R5年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	R5.9.13~R5.10.27	回収数/配布数	115/182 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	0 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			R4年度		
指定管理者	アンケート	実施時期	R4.9	回収数/配布数	104/120 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	1 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			R3年度		
指 定	アンケート	実施時期	R3.9	回収数/配布数	87/139 枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	1 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見·要望	対応
利用者一人一人の病気に対しての対応が周知徹底されていないのではないか。(日中サービス)	利用者一人一人の基本情報を把握し支援している。日々の体調 管理や通院結果を職員全員に周知徹底するよう努めます。
飲食は館内でできるのか	現在は、ロビーや貸室で飲食できます。
貸室の備品の使用についてと、使用方法など聞きたい	椅子、机その他の備品は、使用された団体で綺麗に片づけること が基本。使用頻度の高い机、椅子は汚れが目立ってきている。ご 協力お願いします。
講座の開催日を増やしてほしい	当選者、落選者がまた次の講座に応募できるような日数で設定しており、講座の日程が重複しないように調整しています。
利用者がいつも楽しそう、支援員が親切、手厚いサービスが 受けられる。	頂いたご意見を参考にこれからもサービスに努めます。
いつも綺麗に掃除されている、費用が不要、受付が親切。	頂いたご意見を参考にこれからもサービスに努めます。
講座が楽しい、年齢や体調に合わせて参加できる。	頂いたご意見を参考にこれからもサービスに努めます。

③アンケート実施結果

<u>O</u> .	_	ノケート美施 段(事業所)から			も 説明への	満足度			
	nes	汉(事未川/川)	JVJ IFI	総総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数	
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	- 100% 満足
				*	62	49	2	0	
1		現指定管理者	R5	113	55%	43%	2%	0%	50% ■ やや満足
		70 15 ± 45 70 ±		101	70	32	2	0	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		現指定管理者	R4	104	67%	31%	2%	0%	□ □ □ □ □ 下満
		用长点体理者		85	16	66	2	1	0%
		現指定管理者	R3	89	19%	78%	2%	1%	R3 R4 R5
	職	員の電話や面詞	炎のとる	きの対	応への満足	度			
		/	年	回談	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	┃
2		現指定管理者	R5	115	87	25	2	1	しまします。●やや満足
					76%	22%	2%	1%	】 50% + やや不満
		現指定管理者	R4	104	84	19	0	1	
					81%	18%	0%	1%	0%
		現指定管理者	R3	85	35	45	3	2	R3 R4 R5
	職	<u> </u> 員への相談のし	わすま	ナニキュ	41%	53%	4%	2%	
	49% 5		7 (- 9 (総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数	
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% —————■満足
					51	22	3	0	●・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3		現指定管理者	R5	76	67%	29%	4%	0%	50% +
		田北白佐田老	D4	104	75	24	4	1	●やや不満
		現指定管理者	R4	104	72%	23%	4%	1%	0% ■ 不満
		現指定管理者	R3	85	35	45	3	2	R3 R4 R5
					41%	53%	4%	2%	NS N4 NS
	職	員の利用者への	り接して						
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	上 □ □ □ □ □ □ 満足
4		現指定管理者	R5	80	57	18	5	0	
					71% 76	23%	6% 1	0% 2	50% やや不満
		現指定管理者	R4	102	75%	23%	1%	2%	不満
					30	50	4	2	0%
		現指定管理者	R3	86	35%	58%	5%	2%	R3 R4 R5
	施	 没(事業所)が抗	是供す	るサー					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
			汉	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
5		現指定管理者	R5	64	35	25	4	0	■やや満足
J		が旧た日任日	110	04	55%	39%	6%	0%	50% +
		現指定管理者	R4	102	73	26	2	1	●やや不満
		70.11.C.1.7.1		102	72%	25%	2%	1%	0%
		現指定管理者	R3	83	22	55	6	0	R3 R4 R5
					27%	66%	7%	0%	·

	施語	設(事業所)で和	引用者:	が楽し	く活動してい	るか			
				総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	
			区	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% ——————■満足
6		田北ウ竺田孝	R5	114	80	32	1	1	■やや満足
Š		現指定管理者	КĐ	114	70%	28%	1%	1%	50% +
		現指定管理者	R4	101	81	18	1	1	■やや不満
		96,1176,11-11		101	80%	18%	1%	1%	■不満
		現指定管理者	R3	83	22	55	6	0	R3 R4 R5
	旃言	 設(事業所)で <i>0</i>	つまんもかん	の管理	27%	66%	7%	0%	
	nea	(事来/// CV	714190	総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数	四日刊口配为
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% ——————————— 満足
				双	四百 司 71	23	<u> </u>	0	
7		現指定管理者	R5	96	74%	24%	2%	0%	50% - ▼ - ▼ - ▼ やや満足
					78	15	1	1	●やや不満
		現指定管理者	R4	95	82%	16%	1%	1%	0% ■不満
		田北ウ竺田孝	Da	77	18	58	1	0	R3 R4 R5
		現指定管理者	R3		23%	75%	1%	0%	113 114 113
	施詞	设(事業所)での	D環境·	への満		ı			
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	」 □ □ □ ■ 満足
8		現指定管理者	R5	105	66	35	4	0	しています。
		96,1176,11-11	110	100	63%	33%	4%	0%	50%
		現指定管理者	R4	99	71	27	0	1	
					72%	27%	0%	1%	0%
		現指定管理者	R3	83	22 27%	55 66%	6 7%	0%	R3 R4 R5
	施記	L 設(事業所)に対	対してる	L F満が		0070	1 70	070	
				総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	
			区	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% —————— ■ 満足
9		用长力体理者	DE	0.5	65	0	0	30	しまします。● やや満足
		現指定管理者	R5	95	68%	0%	0%	32%	50% +
		現指定管理者	R4	95	80	0	0	15	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		,, , , , , , ,		2.9	84%	0%	0%	16%	0%
		現指定管理者	R3	71	59	0	0	12	R3 R4 R5
	旃言	 設(事業所)で良	きいとこ	_ ろ. 気	83% にいっている	0% るところはあ	 るか	17%	<u> </u>
	ان.	1.7.7.7.7.7.		総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数	
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% ——————— ■ 満足
10					68	0	0	17	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
10		現指定管理者	R5	85	80%	0%	0%	20%	50% +
		現指定管理者	R4	0.9	77	0	0	15	●やや不満
		1 11 15 正安地方	K4	92		00/	00/	1.00/	1
		2011年12日			84%	0%	0%	16%	▼ 不満
		現指定管理者	R3	62	84% 52	0%	0%	16%	0%

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

設管理	について								
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見				
	提出期限日 点検方法	計画書を市が指定する期日まで こ、市へ提出する。	市評価	А	所見				
	書類確認				/-				
	点検項目	達成すべき水準	達成すべき水準 評価・所見			, ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期 報告書は月末10日以内、事業報	自己 評価	А	所見	漏れなく提出した。			
	提出期限日	報告書は月末10日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出する。	市	A	所				
	書類確認	1	評価		見				
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	1 ×	A評価の場合は所見不要(任意)			
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見				
	随時 点検方法 現地確認	他の業務に関する文書と分けて保存されている。	市評価	S		業務全般に亘り、詳細に記載されており、適切に保存・保管されている。			
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	X	※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	茨木市立障害福祉センター条例	自己評価	А	所見				
	随時 点検方法 書類確認	に基づき、適切な料金区分の適用 など、適正な利用許可を行う。	市評価	А	所見				
	点検項目	達成すべき水準			<u> </u>	L :A評価の場合は所見不要(任意)			
5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、 透明性を確保し、適切な処理が行	自己評価	А	所見				
	随時 点検方法 書類確認	われている。	市評価	А	所見				
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×				
6	人員配置につい て 点検時期	人員配置について、仕様で定める	自己評価	А	所見				
	随時 点検方法 書類確認	以上の配置となっている。	市評価	А	所見				

	点検項目	達成すべき水準		評価•所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	研修の実施につ いて 点検時期	仕様で定める倫理観及び人権意 識の向上、個人情報保護、接遇等	自己評価	А	所見	人権(権利擁護)研修を実施した。
	随時 点検方法 書類確認	成の同工、個人情報体護、後週寺に関する研修が実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		- 評価·所見	l ×	: A評価の場合は所見不要(任意)
	設備の維持管理 について 点検時期	施設設備等について、必要な頻度 で定期点検を行うなど、仕様で定 める維持管理について適切に実施	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 書類確認	しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	市評価	S	所見	点検・不備への対応のみならず、サービス向上に向けた設備の更新を行っている。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	清掃・衛生管理 について 点検時期	仕様で定める清掃について適切に 実施されており、施設内及び周辺	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 現地確認	が清潔に保持されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	第三者への業務 委託について 点検時期	第三者への委託について、市の承 認を得ているとともに、業者選考	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 ヒアリング	は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
11	警備体制につい て 点検時期	施設の開錠・施錠を確認し、業務	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 書類確認	終了後には施錠確認を記録する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		- 評価∙所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	緊急時対策、安全 管理について①	緊急時連絡網を整備し、緊急時に	自己評価	А		特に5月新型コロナウイルス5類移行前 は感染状況等も報告した
12	点検時期 随時 点検方法 書類確認	緊急時理格納を整備し、緊急時にはただちに市及び関係職員に連絡を行う。	市評価	А	所見	

	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	緊急時の対応に関する訓練を実	自己評価	А		地域(片桐町)防災に参画し、地区防災 訓練にも参加した
	随時 点検方法 書類確認	施している。	市評価	S		地区防災訓練を含め、年3回の訓練を 行った。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について 点検時期	備品台帳を整備しており、備品の	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 書類確認	状況を明確に示している。	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
15	障害者基本法の 遵守について 点検時期	施設運営にあたっては、障害者基本法を遵守するとともに茨木市における障害を理由とする差別を解	自己評価	А		障害の合理的配慮に留意した運営管理 を行った
	随時 点検方法 ヒアリング	消するための職員対応要領の趣 旨を尊重し、できる限り同要領に定める市民対応に努める。	市評価	А	所見	
_	点検項目	達成すべき水準				A評価の場合は所見不要(任意)
	从快场口	连队 9 · \C 小牛	i	評価·所見	l ×	(A評価の場合は所見个妾(住息)
16	障害者総合支援法 の遵守について	障害者総合支援法の趣旨・目的・	自己評価	評価・所 易 A		指定障害福祉サービス及び自立支援給付支給事務等において指定基準・指導を遵守し自主監査を実施した
16	障害者総合支援法 の遵守について		自己		所	指定障害福祉サービス及び自立支援給 付支給事務等において指定基準・指導
16	障害者総合支援法 の遵守について 点検時期 随時 点検方法	障害者総合支援法の趣旨・目的・ 内容を理解し、定期的に自主点検	自評市評価	A A	所見 所見	指定障害福祉サービス及び自立支援給 付支給事務等において指定基準・指導
_	障害者総合支援法の遵守について	障害者総合支援法の趣旨・目的・ 内容を理解し、定期的に自主点検 等を行っている。 達成すべき水準 労働関係法令セルフチェックシート の該当箇所について、全て満たし	自評市評価	A A	所見 所見	指定障害福祉サービス及び自立支援給付支給事務等において指定基準・指導 を遵守し自主監査を実施した
16	障害者総合支援法 の遵守について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 労働関係法令の 遵守について 点検時期 随時	障害者総合支援法の趣旨・目的・ 内容を理解し、定期的に自主点検 等を行っている。 達成すべき水準 労働関係法令セルフチェックシート	自評市価	A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所	指定障害福祉サービス及び自立支援給付支給事務等において指定基準・指導 を遵守し自主監査を実施した
_	障害者総合支援法の遵守について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 労働関係法令の 遵守について 点検時期 随時 点検方法	障害者総合支援法の趣旨・目的・ 内容を理解し、定期的に自主点検等を行っている。 達成すべき水準 労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・所 見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	指定障害福祉サービス及び自立支援給付支給事務等において指定基準・指導を遵守し自主監査を実施した (A評価の場合は所見不要(任意)
_	障害者について 点検時 点検時 点検アリ項 点検アリ項 点検係の連守に検験の 連守に検験の 連行の 直接での 直接での 直接での には、 にでは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	障害者総合支援法の趣旨・目的・ 内容を理解し、定期的に自主点検 等を行っている。 達成すべき水準 労働関係法令セルフチェックシート の該当箇所について、全て満たし ている。また、再委託をしている場 合には再委託先の労働関係法令	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・所 見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	指定障害福祉サービス及び自立支援給付支給事務等において指定基準・指導 を遵守し自主監査を実施した

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇		ήπ		=c	口帯注目の光数条針にの上の除字本が
	用について	陸字老豆田について 佐訊せたは	自己 評価	А		日常清掃の業務委託に2人の障害者が 雇用されており、必要な協力を行った
19	点検時期	障害者雇用について、施設または 法人において障害者を年度を通し	рт рщ		,	AE/IICAV CAO/(AI & BIM/IICA)
	随時	て雇用している。	市		所	
	点検方法		評価	А	見	
	ヒアリング					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	名評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護について①		自己	Δ	所	
20		利用者個人情報を保護するため	評価	А	見	
20	随時	の、施錠やセキュリティに関する取				
	点検方法	組が実施されている。	市	А	所	
	現地確認		評価	11	見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	 (A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護					
	について②	基本協定書に基づき、個人情報等	自己評価	А	所見	
21	点検時期	に関する情報管理が適正に行わ れており、また、その内容について	計刊Щ		兄	
	随時	職員へ周知が図り、適切に取扱わ	+		=L	
	点検方法	れている。	市 評価	А	所見	
	ヒアリング				,	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい	団体における人権尊重の考え方に	自己		所	あらゆる障害に対する合理的配慮を考
	て 上 40 中 #1	回体にわける八権导重の考え方に ついて、施設において特に配慮す	評価	А		慮して対応した
22		べき人権(障害者等)について、職				
	点検方法	員が理解し、適切な応対が行われ	市	А	所	
	ヒアリング	ている。	評価	Α	見	
	点検項目	達成すべき水準		亚年 記号	1 \	/ 本証供の担合は託見不悪/な音/
				5半133。771 牙	. X	(A評価の場合は所見个姜(任息)
	環境への配慮に	と		計画・川 気		(A評価の場合は所見不要(任意)
		EW) (CA-	自己	新加・内1 5g A	所	エコに努めた
23	環境への配慮に ついて	環境物品の調達及び利用者への				
23	環境への配慮について 点検時期 随時		自己評価		所見	
23	環境への配慮に ついて 点検時期 随時 点検方法	環境物品の調達及び利用者への	自己		所	
23	環境への配慮に ついて 点検時期 随時 点検方法 書類確認	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。	自己語言	A A	所見 所見	エコに努めた
23	環境への配慮に ついて 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目	環境物品の調達及び利用者への	自己語言	A A	所見 所見	
23	環境への配慮に ついて 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目 苦情・要望への	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。	自評市価	A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所	エコに努めた
	環境への配慮に ついて 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目 苦情・要望への 対応	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち	自正部市市評価	A A	所見 所見 ※	エコに努めた
23	環境への配慮に ついて 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目 苦情・要望への 対応	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措	自評市価	A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見	エコに努めた
	環境への配慮に ついて 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目 苦情・要望への 対応	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち	自評 市評 自評 市	A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 所	エコに努めた
	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目 苦情・要望への対応 点検時期 随時	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措	自評市価 己価 己価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見	エコに努めた
	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類検項目 苦情・要望への対応 点検時期 随時 点検方法	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見	エコに努めた
	環境で 点検時 点検時 点検類項項目 苦情・ 素検望 大破検 が 点検類項項目 で に を を を を を は検 が に は を を を は を を を は を を を を を を は を を の に に に を に を に に を に に に に に に に に に に に に に	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	エコに努めた (A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)
24	環境での配慮について 点検時 点検時 点検方法 書類検項目 苦情・要 が応点検時時 点検類項のの対応 点検時時 点検類項目 ・調をでする。 ・調をでする。 ・調をでする。 ・調をでする。 ・調をできる。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・所 見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	エコに努めた (A評価の場合は所見不要(任意)
	環境での配慮について 点検時 点検時 点検類でである。 点検理型での対応 点検理型でのが、 点検時時方法 書類を関するのが、 高検時時方法 書類を確すしている。 高機では、 るは、 るは、 るは、 るは、 るは、 るは、 るは、 る	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、 懇談会を開催し、利用者の満足度	自評 市評 自評 市価 己	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	エコに努めた (A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) アンケートの他、茶話会を事業ごとに実
24	環境での配慮について 点検時 点検時 点検強項目 苦情で 点検類項望への 点検類検望のの 点検のでは、 高検のでは、 高検のでは、 高検のでは、 高検のでは、 高検のでは、 高検のでは、 高検のでは、 高検のでは、 高検のでは、 高検のでは、 高をできるでは、 高をできるできる。 高をできるできる。 高をできるできる。 高をできるできる。 高をできるできる。 高をできるできる。 高をできるできる。 高をできるできる。 高をできるできる。 高をできるできる。 高をできるできる。 高をできるできる。 高をできるできるできる。 高をできるできるできる。 高をできるできるできる。 高をできるできるできる。 「は、これでは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、	自評 市評 自評 市価 己	A A 評価・所見 A S	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	エコに努めた (A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) アンケートの他、茶話会を事業ごとに実
24	環境での配慮について 点検時 点検時 点検類検理・のの 点検類検理・のの 点検類検理・のの 点検類検理・のの 点検類検理・のの 点を検類をできる。 点をはまる。 点をはまる。 点をはまる。 は、表しまる。 は、表しまる。 は、表しまる。 は、表しまる。 は、表しまる。 は、表しまる。 は、表しまる。 は、また。 また。 は、ま、 は、また。 は、また。 は、また。 は、また。 は、また。 は、また。 は、また。 は、また。 ま	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、 懇談会を開催し、利用者の満足度	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	エコに努めた (A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) アンケートの他、茶話会を事業ごとに実施して、要望等を運営に反映した
24	環境で 点機時時 点機類検望 時時方確項目 大極検類検望 時時方確項目の 点書類検型 がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、にに にに がは、に がは、に がは がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、 がは、 がは、 がは、 は がは、 は は がは がは がは がは がは がは がは がは	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。	自評 市評 自評 市所 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A A A S S	所見 所見	エコに努めた (A評価の場合は所見不要(任意) アンケートの他、茶話会を事業ごとに実施して、要望等を運営に反映した 所見のとおり積極的にニーズを把握し運営に反映した。
24	環境で 点域 に に に で に に で に に に に に に に に に に に に に	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、 懇談会を開催し、利用者の満足度	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 一記価 市価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記	A A A A S S	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	エコに努めた (A評価の場合は所見不要(任意) アンケートの他、茶話会を事業ごとに実施して、要望等を運営に反映した 所見のとおり積極的にニーズを把握し運営に反映した。 (A評価の場合は所見不要(任意)
24	環境で 点機時時 点機類検望 時時方確項目 大極検類検望 時時方確項目の 点書類検型 がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、点に がは、にに にに がは、に がは、に がは がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、に がは、 がは、 がは、 がは、 は がは、 は は がは がは がは がは がは がは がは がは	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、 懇談会を開催し、利用者の満足度 や意見を調査する。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A A A S S	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	エコに努めた (A評価の場合は所見不要(任意) アンケートの他、茶話会を事業ごとに実施して、要望等を運営に反映した 所見のとおり積極的にニーズを把握し運営に反映した。 (A評価の場合は所見不要(任意) イベント等は茨木市と協力して広報に努
24	環境で 点機時 点性 点性 点性 点性 点性 点性 点性 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。 達成すべき水準 行事や各種講座開催に先立ち、チ	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 一記価 市価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記	A A A A A S S	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	エコに努めた (A評価の場合は所見不要(任意) アンケートの他、茶話会を事業ごとに実施して、要望等を運営に反映した 所見のとおり積極的にニーズを把握し運営に反映した。 (A評価の場合は所見不要(任意)
24	環境で 点機時 点性 点性 点性 点性 点性 点性 点性 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、 懇談会を開催し、利用者の満足度 や意見を調査する。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 日評 一記価 一記価	A A A A A S S S F M S	所見	エコに努めた (A評価の場合は所見不要(任意) アンケートの他、茶話会を事業ごとに実施して、要望等を運営に反映した 所見のとおり積極的にニーズを把握し運営に反映した。 (A評価の場合は所見不要(任意) イベント等は茨木市と協力して広報に努め、広報いばらきにも掲載された
24	環境で 点性 点性 に に に に に に に に に に に に に	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、 懇談会を開催し、利用者の満足度 や意見を調査する。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A A A A S S	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	エコに努めた (A評価の場合は所見不要(任意) アンケートの他、茶話会を事業ごとに実施して、要望等を運営に反映した 所見のとおり積極的にニーズを把握し運営に反映した。 (A評価の場合は所見不要(任意) イベント等は茨木市と協力して広報に努

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指花官埋事業•目3	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	İ	評価∙所見	₹ %	《A評価の場合は所見不要(任意)
	生活介護事業	個別支援計画を基に、個別送迎、食 事、排泄、移動、入浴等を必要に応じ て支援するほか、自立に向けた活動の	自己評価	А	所見	
指		目標を共有し、PDCAサイクルの流れに 沿って支援を行う。	市評価	S	所見	募集提案時の目標を大きく上回った。
fi 定管理		利用者一人ひとりのアセスメントを 実施し、個別ニーズに応じた支援 計画書を作成。計画に基づき、創	自己評価	А	所見	
理 事 業		作的活動、機能訓練、社会適応訓 練等を実施する。	市 評価	А	所見	
	入浴サービス	サービス向上のため、委託業者への管理・指導を徹底するとともに、 快適で安全な入浴機会を提供す	自己 評価	А	所見	
		大適じ女主な八佾懐云を従供りる。	市 評価	А	所見	
	_	_	自己評価		所見	
			市評価		所見	
自主事	_	_	自己評価		所見	
事 業			市評価		所見	
	_	_	自己評価		所 見	
			市評価		所見	
	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	İ	評価・所見	₹ %	《A評価の場合は所見不要(任意) ・
	地域住民参加型交流行	障害のある人とない人が交流でき	自己評価	S	所見	市民交流講座の発表会を実施した。
	事	る行事等を企画し、取り組む。	市評価	S	所見	おにも見にクルアート展で中心的な役 割を担い貢献した。
その	住民啓発事業	職場体験の受け入れ等障害者理 解に関する啓発事業への取り組み	自己評価	А	所見	福祉情報発信事業の成果があった。
他提		を行う。	市評価	А	所見	
案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉) など「新しい生活様式」を取り入れ	自己評価	А	所見	
等		た管理運営を行う。	市評価	S	所見	定期的に感染症対策委員会を開催し、 感染対策に取り組んでいる。
	_	_	自己評価		所見	
			市評価		所 見	

6.全体評価 ※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

	D.至14評1四 評価項目		※を除ざ、4段階評価[S:特に愛务 A:良好 B:軽俶な課題あり C:里犬な問題あり] 評価・所見							
		評価項目				評 価・所 見				
	¥	引用状況について	自己評価	A	所見	貸室事業はコロナ禍以前の稼働、生活介護事業稼働率は、R4年度 42%、R5年度52% 地域活動支援センターII型稼働率は、R4年度 13%、R5年度12%であった。生活介護利用者の延べ人数は2103人から 2583人に稼働率は約10%上昇した				
			市評価	A	所見	生活介護の利用者数が当初の目標を大きく上回った。貸室については、 コロナが終息し利用者はコロナ前の水準に戻っているが、全体の稼働率 は依然として低い状況である。				
		双支状況について	自己評価	A	所見	令和5年度当初予算に不足なく執行できた。				
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	電気代等の無駄を省き、障害者施設に必要な備品等の購入を積極的に行えた。				
個別	直 训 利用者一	自己評価		A	所見	アンケートの回収率63%、主な要望等には機関紙を通じて改善・改良の 具体的回答を報告した。事業ごとの茶話会を3回実施して直接利用者意 見を聴取して、懇談の場を設けた。意見箱の設置があり、毎月リスクマネジ メント委員会にて開示、対応を協議している。				
評価	把	握と対応について	市評価	A	所見	市の説明会等の実施にも積極的に協力できた。				
		施設管理運営状況 ※A~C·3段際語	自己評価	A	所見	設備・備品等の管理は、日頃の点検を行い、メンテナンスを行う事で、大 規模な修繕・改修の工事に至ることはなかった。自然災害等に対する備え も行い、大きな地震、台風などにも対応した。				
	※A~C:3段階評価 個選常 労	市評価	A	所見	書類の管理、設備・備品の管理等適切に出来ている。					
	について	指定管理事業・	自己評価	S	所見	予定通り、福祉情報発信のための図書約1000冊を蔵書、手話関連の動画等も閲覧を可能とした。文化芸術の作品展・講座発表会を市と協力して実施し、市民の高評価を得た				
		自主事業等の評価	市評価	S	所見	生活介護利用者数を当初の目標を大幅に上回った。また、おにクルアート 展開催に積極的に参加・協力した。				

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

0.土体計៕	※で味さ、4技順計画(3:村に後労 A:及好 D:軽減な味趣の9 C:重人な问趣の9)							
評価項目				評 価・所 見				
総合評価	自評価	A	所見	令和5年度の指定管理運営の計画に沿って、計画的な収入と支出の執行ができた。新型コロナウイルスの第5類移行に伴い、貸室などの利用もほぼコロナ禍以前の利用状況に戻すことができ、福祉サービスの利用状況も同様に回復して計画を上回る稼働率を達成できるなど、市民のニーズに応えることができた。また、障害福祉課や人権・男女共生課と実施してきた作品展を、茨木市おにクルのオープン(障害者週間)に合わせて、共同で企画、開催した。同時に作品展のオープニングイベントとして、ハートフル講座や生活介護事業で行っている音楽の活動を発表することができ、講座サービスの利用者の満足度を大きく上げるなど、市民から高評価を得た。				
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	生活介護の利用者数を安定的に増やし、収支増ができた。また、施設点検、修繕等積極的に行い支出を安価に抑えることができている。 市立の施設として他施設の利用者への支援の協力を申し出るなど、指定管理業務以外にも多くの役割を果たしている。				

令和5年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	当に日生日に	施設	2名		所管課名			
心故有等	茨木	市立障害者就労支持	援センター かしの木園		障害福祉課			
施設所在地	茨木市春日一丁目	15番22号						
指定管理者	NPO法人 大阪精	育神障害者就労支援	ネットワーク 指定期間	令和5	年4月1日~令和10年3月31日			
設置目的 及び 選定理由	【設置目的】 障害者の就労を支援し、社会参加の促進 【選定理由】 本市を含む類似施設事業の実施実績が豊富であり、公的機関からの調査研究事業を複数受託するなど多様な 経験を有する法人であり、安定運営能力があると判断できるため。							
	敷地面積	744 m²	延床	面積	1162 m²			
	竣工年月	昭和57年	4月 改修	年月	—			
	主な実施事業	就労移行支援、就						
施設概要	主な自主事業	ジョブコーチ支援事業、中小企業支援事業						
	部屋∙設備	事務室(3室)、訓練作業室(3室)、作業室(1室)、食堂兼集会室(1室)、医務室(1室)、談室(3室)、大会議室(1室)、更衣室(2室)、陶芸室(1室)、和室(1室)						
	目的外使用	_						
	備考	_						
	利用時間	午前9時から午後5時まで						
運営状況	定休日	土曜日、日曜日、	兄日、12/29から1/3まで					
	年間利用日数	243日						
	備考							
altal A ferfer	使用料/利	 用料金の有無	使用料/利用料	金制	指定管理料の支払い			
料金等	有	7料	利用料金制		有			
第5次	章 1		ともに支え合い、健やかに暮らせるまち					
ポロス 総合計画	施策 3		の支援を推進する					
関連取組	取組 3		社会活動への参加促進					
	コ ヘ小吐	14日日4						

2 利用状況について

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	新指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5≄	F 度	R6年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
		延利用者数/(定員×開	延利用者数	4,326	3,838	4,153	1,379	2,077	_
	者数	所日数)の月平均	稼働率	60.6%	53.3%	56.3%	37.6%	28.2%	-
年	自立訓練	延利用者数/(定員×開	延利用者数	692	652	325	0	163	
間間	利用者数	所日数)の月平均	稼働率	48.5%	45.3%	22.0%	0.0%	11.0%	_
利	就労移行	延利用者数/(定員×開	延利用者数	-	-	-	3,211	3,888	4,114
用数	が7.77 191 J	所日数)の月平均	稼働率	-	-	_	44.0%	80.3%	85.0%
釵	就労定着	契約者数(延契約者数	延利用者数	-	-	-	16	14	17
	机力足有	/12)/定員数	稼働率	-	-	-	82.0%	70.6%	85.0%
			稼働率						
					-				
			稼働率						

3.収支状況について

(単位:千円)

Ü		. 1/ \ /)LIC 201C	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	3	現指定管理者		現指定管理者
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			"	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	55,212	52,235	48,709	93,200	87,579	94.0%	81,495
			人件費	43,458	41,224	36,643	67,000	63,822	95.3%	62,000
			消耗品費	598	420	292	1,000	2,940		2,300
			光熱水費	2,848	2,886	3,897	3,700	2,942	79.5%	3,150
			修繕料	1,120	94	280	3,000	5,091		2,000
			通信運搬費	232	229	239	370	390	105.5%	395
			手数料	446	611	603	713	1,040	145.9%	1,140
			委託料	3,559	3,909	3,914	3,800	2,325		2,525
			その他経費	2,951	2,862	2,841	13,617	9,029	66.3%	7,985
		支出								
		1								
指定管理者	指定管理業									
理者	務									
			総収入額	53,715	48,503	47,376	100,400	90,521		87,535
			指定管理料	19,364	18,165	17,128	33,000	33,000		30,004
			事業費等収入	32,315	29,122	28,420	65,000	55,946		53,000
		収入	利用料等収入	2,036	1,216	1,828	2,400	1,574	65.6%	1,590
		^	前年度繰越金				0	0		2,941
			収入—支出	▲ 1,497	▲ 3,732	▲ 1,333	7,200	2,942	40.9%	6,040
	_		総支出額	1,497	A 3,132	1,333	8,400	13,020		10,000
	自主		総収入額	0	0	0				
	事業		収入—支出	0	0	0	1,200 A 7,200	2,032 ▲ 10,988		3,960 A 6,040
	-11	【全	体】収入—支出	▲ 1,497	▲ 3,732	▲ 1,333	0	▲ 8,046		0,040
		<u>.</u>	T-1-10/7 XIII	R2年度	R3年度	■ 1,333 R4年度	U U	■ 6,040 R5年度		 R6年度
			内訳	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	19,364	18,165	17,707	33,000	33,000		30,004
	_	F	指定管理料	19,364	18,165	17,128	33,000	33,000		30,004
	Z	支 出	補償金	17,504 N	10,100	579	33,000	33,000	100.0/0	50,004
市			111 PA 712	<u> </u>		010				
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	п	V		<u> </u>				V		
	4	又 入								
				ļ						

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現			R5年度						
指 定	アンケート	実施時期	R6.3	回収数/配布数	24/35 枚				
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件				
者	その他	実施時期	-	件数	- 件				
前	R4年度								
	アンケート	実施時期	R4.12	回収数/配布数	36/55 枚				
指定管理者	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件				
者	その他	実施時期	_	件数	- 件				
前			R3年度						
指 定	アンケート	実施時期	R3.12	回収数/配布数	27/50 枚				
前指定管理者	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件				
者	その他	実施時期	-	件数	- 件				

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見·要望	対応
トイレに洋式便座をつけて欲しい。 トイレにシャワートイレが欲しい。	令和6年度中に一部トイレを法人独自で修繕を行う予定。 施設全体のトイレの改修については市と協議をしていく。
もう少し就職先について等の話、働きかけをして欲しい。	令和6年度においては支援体制の見直しを実施。より多くの就職活動の機会を提供していく。
精神障害という言葉をなるべく控えて欲しい	職員研修において、言葉の言い換えなどについて具体的に示せ るように改善していく。

③アンケート実施結果

<u> </u>		ノケート美麗 員のあいさつに			 足度					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			反	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	満足
,		714.0	- D-	0.4	17	7	0	0		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
1		現指定管理者	R5	24	71%	29%	0%	0%	50%	+
		新北中英田 老	D4	36	26	10	0	0		■やや不満
		前指定管理者	R4	30	72%	28%	0%	0%	00/	■不満
		前指定管理者	R3	24	18	6	0	0	0%	R3 R4 R5
		別拍及官垤有	Ŋ	24	75%	25%	0%	0%		N3 N4 N3
	職	員の親身な応対	対につい	ハての	満足度					
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		□ □ □ □ □ □ □ 満足
2		現指定管理者	R5	24	15	8	1	0		●●●●●
_		7V.F.C. L.T. II			63%	33%	4%	0%	50% -	+
		前指定管理者	R4	36	27	8	1	0		●やや不満
				_	75%	22%	3%	0%	0% -	├───────────
		前指定管理者	R3	25	20	3	2	0	076	R3 R4 R5
	7741. 1				80%	12%	8%	0%		113 114 113
	職	員の身だしなみ	につい							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	- 1# [7]
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	1	□ □ □ □ □ □ □ 満足
3		現指定管理者	R5	24	16	8	0	0	50%	□ □ □ □ □ やや満足
					67%	33% 8	0%	0%	30%	■やや不満
		前指定管理者	R4	34	25 74%	24%	3%	0%		- ■ 不満
					18	6	0	0	0%	■ 2[*/ m]
		前指定管理者	R3	24	75%	25%	0%	0%		R3 R4 R5
	利用	<u> </u> 	ぱのしさ	っすさへ		2070	070	070		
	1.37	11 12 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	(4)(総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	
					17	6	0	1		
4		現指定管理者	R5	24	71%	25%	0%	4%	50%	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		44.16 de 65.00 de		٥.	26	6	1	1		●やや不満
		前指定管理者	R4	34	76%	18%	3%	3%		■■■不満
		****		0.0	17	7	2	0	0%	
		前指定管理者	R3	26	65%	27%	8%	0%		R3 R4 R5
	施詞	没内の清潔・安	全面~	への満足	足度					
			左	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			~	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	155/3	□ □ □ □ □ □ □ 満足
5		現指定管理者	R5	23	10	9	3	1		■ やや満足
J		シルコルトモイ	1.0	20	43%	39%	13%	4%	50%	
		前指定管理者	R4	34	21	12	1	0		●やや不満
			1 \- 1	01	62%	35%	3%	0%	0%	┣
		前指定管理者	R3	24	11	13	0	0]	R3 R4 R5
			1 (0	21	46%	54%	0%	0%	I	

	設值	備等の使いやす	ナさへの	の満足	 度					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
			/2	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
6		現指定管理者	R5	21	5	11	5	0		●やや満足
		が旧た日至日	110	21	24%	52%	24%	0%	50%	● やや不満
		前指定管理者	R4	31	19	10	2	0		
					61%	32%	6%	0%	0%	├───────── ■ 不満
		前指定管理者	R3	22	9 41%	12 55%	1 5%	0		R3 R4 R5
	職	<u> </u> 員の言葉遣いに	こ対する	<u></u> る満足		00/0	0/0	070		
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	──────────────────────────────────────
7					15	8	1	0		■やや満足
,		現指定管理者	R5	24	63%	33%	4%	0%	50%	
			R4							■やや不満
									0%	■ 不満
			R3							R3 R4 R5
		***	// 17	· · · · · ·						
	In Fra	羊丰名诗(1)和:	汆▪ → 狩	ミひい流り	足性					
	正:	業実習時の相談	炎•文技			やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
	正義	美美智時の相談	年	総回	満足	やや満足	やや不満回答数	不満		回答割合推移
	正言	業実省時の相談		総回答	満足 回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
α	ΙΕ Ξ		年度	総回答数	満足				100%	■満足
8	Έ.	某美省時(O)相言 現指定管理者	年	総回答	満足 回答数 回答割合	回答数 回答割合	回答数 回答割合	回答数回答割合	100%	■満足■やや満足
8	ΙΕ ÷		年 度 R5	総回答数	満足 回答数 回答割合 14	回答数 回答割合 10	回答数 回答割合	回答数 回答割合		■満足 ■やや満足 ■やや不満
8	Έ.		年度	総回答数	満足 回答数 回答割合 14	回答数 回答割合 10	回答数 回答割合	回答数 回答割合		■満足■やや満足
8	IE 5		年 度 R5	総回答数	満足 回答数 回答割合 14	回答数 回答割合 10	回答数 回答割合	回答数 回答割合	50%	■満足 ■やや満足 ■やや不満
8		現指定管理者	年度 R5 R4 R3	総回答数 24	満足 回答数 回答割合 14 58%	回答数 回答割合 10	回答数 回答割合	回答数 回答割合	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満
8			年度 R5 R4 R3	総回答数 24 D 満足	満足 回答数 回答割合 14 58%	回答数 回答割合 10 42%	回答数 回答割合 0 0%	回答数 回答割合 0 0%	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5
8		現指定管理者	年度 R5 R4 R3	総回答数 24	満足 回答數 回答割合 14 58% 度 満足	回答数 回答割合 10 42%	回答数 回答割合 0 0%	回答数 回答割合 0 0%	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満
8		現指定管理者	年度 R5 R4 R3	総回答数 24 満 総回答	満足 回答割合 14 58% 度 鷹 海足 回答數	回答数 回答割合 10 42% やや満足 回答数	回答数 回答割合 0 0% かや不満 回答数	回答数 回答割合 0 0% 不満 回答数	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5
		現指定管理者職活動に関する	年度 R5 R4 R3 S支援6	総回答数 24 満 総回答数 足	満足 回答數 回答割合 14 58% 度 度 高足 回答割合	回答数 回答割合 10 42% やや満足 回答数 回答割合	回答数 回答割合 0 0% かや不満 回答数 回答割合	回答数 回答割合 0 0% 不満 回答数	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5 ■ 図答割合推移
9		現指定管理者	年度 R5 R4 R3	総回答数 24 満 総回答	満足 回答割合 14 58% 度 鷹 海足 回答數	回答数 回答割合 10 42% やや満足 回答数	回答数 回答割合 0 0% かや不満 回答数	回答数 回答割合 0 0% 不満 回答数	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5 ■ 図答割合推移 ■ 満足 ■ やや満足
		現指定管理者職活動に関する	年度 R5 R4 R3 接(C) 年度 R5	総回答数 24 満 総回答数 足	満足 回答數 回答割合 14 58% 度 應 阿答割合 13	回答数 回答割合 10 42% やや満足 回答数 回答割合 9	回答数 回答割合 0 0% やや不満 回答数 回答割合 1	回答数 回答割合 0 0% 不満 回答数 回答割合 0	50% 0% 100%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5 ■ 図答割合推移
		現指定管理者職活動に関する	年度 R5 R4 R3 S支援6	総回答数 24 満 総回答数 足	満足 回答數 回答割合 14 58% 度 應 阿答割合 13	回答数 回答割合 10 42% やや満足 回答数 回答割合 9	回答数 回答割合 0 0% やや不満 回答数 回答割合 1	回答数 回答割合 0 0% 不満 回答数 回答割合 0	50% 0% 100% 50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5 ■ 図答割合推移 ■ 満足 ■ やや満足
		現指定管理者職活動に関する	年度 R5 R4 R3 接(C) 年度 R5	総回答数 24 満 総回答数 足	満足 回答數 回答割合 14 58% 度 應 阿答割合 13	回答数 回答割合 10 42% やや満足 回答数 回答割合 9	回答数 回答割合 0 0% やや不満 回答数 回答割合 1	回答数 回答割合 0 0% 不満 回答数 回答割合 0	50% 0% 100%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5 ■ 図答割合推移 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや満足 ■ やや満足 ■ やや不満

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

施設管	理(こついて					
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	指定管理運営の初年度で対応の遅れ 見られた。令和6年度は事務処理体制 の変更をし対応していく。
		提出期限日 点検方法 書類確認	計画書を市が指定する期日までに、市へ提出する。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	2	報告書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期 報告書は月末10日以内、事業報	自己評価	В	所見	指定管理運営の初年度で対応の遅れが見られた。令和6年度は事務処理体制の変更をし対応していく。
		提出期限日 点検方法 書類確認	告書は年度末30日以内に、市へ 提出する。	市評価	А	見	軽微な間違いはあったが、指摘を受けすぐに対応できた。
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	3	文書の管理につ いて 点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	S		法人独自の情報保護管理方法に基づ き、実施できている。
		随時 点検方法 現地確認	他の業務に関する文書と分けて保存されている。	市評価	S	見	業務全般に亘り、詳細に記載されており、適切に保存・保管されている。
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	4	利用許可について	茨木市立障害者就労支援セン ター条例に基づき、適切な料金区	自己評価	А	所見	
		随時 点検方法 書類確認	分の適用など、適正な利用許可を 行う。	市評価	A	所見	
		点検項目	達成すべき水準	i	評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、 透明性を確保し、適切な処理が行	自己評価	А	所見	
		随時 点検方法 書類確認	われている。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	6	人員配置につい て 点検時期	人員配置について、仕様で定める	自己評価	А	所見	
		随時 点検方法 書類確認	以上の配置となっている。	市評価	А	所見	

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
7	研修の実施について 点検時期	仕様で定める倫理観及び人権意 識の向上、個人情報保護、接遇等	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 書類確認	一誠の同上、個人情報味護、接週寺 に関する研修が実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. *	A評価の場合は所見不要(任意)
8	設備の維持管理 について 点検時期	施設設備等について、必要な頻度 で定期点検を行うなど、仕様で定 める維持管理について適切に実施	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 書類確認	のる維持管理について適切に美旭 しており、不備が見つかった場合 に速やかに対応を行っている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. *	A評価の場合は所見不要(任意)
9	清掃・衛生管理について	仕様で定める清掃について適切に	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 現地確認	実施されており、施設内及び周辺 が清潔に保持されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
10	第三者への業務 委託について 点検時期	第三者への委託について、市の承 認を得ているとともに、業者選考	自己評価	В	所見	一部、契約等について不備があった。 市と相談しながら改善に取り組んでい る。
	随時 点検方法 ヒアリング	は、経費節減やサービス向上に配 慮した方法で選考されている。	市評価	А		軽微な間違いはあったが、指摘を受け すぐに対応できた。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. *	A評価の場合は所見不要(任意)
11	警備体制について 1 点検時期	施設の開錠・施錠を確認し、業務	自己評価	S	所見	
	随時 点検方法 書類確認	終了後には施錠確認を記録する。	市評価	S	所見	機械警備に加入している。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
12	緊急時対策、安全 管理について①	緊急時連絡網を整備し、緊急時に	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 書類確認	はただちに市及び関係職員に連絡を行う。 -	市評価	А	所見	

	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	緊急時の対応に関する訓練を実	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 書類確認	施している。	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! X	A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について に検時期	備品台帳を整備しており、備品の	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 書類確認	状況を明確に示している。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
15	障害者基本法の 遵守について 点検時期	施設運営にあたっては、障害者基本法を遵守するとともに茨木市における障害を理由とする差別を解	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 ヒアリング	消するための職員対応要領の趣 旨を尊重し、できる限り同要領に定める市民対応に努める。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	
16	障害者総合支援 法の遵守 点検時期	障害者総合支援法の趣旨・目的・	自己評価	А	所見	令和6年2月8日に福祉指導監査課より 実地指導を受けました。特に指摘事項 はありませんでした。
	随時 点検方法 ヒアリング	内容を理解し、定期的に自主点検等を行っている。	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
17	労働関係法令の 遵守について 点検時期	労働関係法令セルフチェックシート の該当箇所について、全て満たし	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 ヒアリング	ている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		李価・所見	×	
	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由	自己評価	А	所見	·
18	点検時期 随時 点検方法 ヒアリング	等で解雇されず、引続き雇用されている。	市評価	A	所見	

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)			
	就職困難者の雇		自己		所				
	用について	┃ ┃障害者雇用について、施設または	評価	А	見				
19		法人において障害者を年度を通し							
	随時	て雇用している。	市	Δ.	所				
	上アリング		評価	А	見				
	点検項目	達成すべき水準		延価・所見	- ×	 : :A評価の場合は所見不要(任意)			
	個人情報の保護	2,27 2,14		11 IM 771 71		法人でプライバシーマークの取得をして			
	について①		自己	А	所見	おり、その基準に準じて個人情報保護・			
20	点検時期	利用者個人情報を保護するため	評価		兄	管理をしている			
	随時	の、施錠やセキュリティに関する取 組が実施されている。	+		11				
	点検方法	711 Jenne 1 1 20	市 評価	А	所見				
	現地確認								
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)			
	個人情報の保護 について②	基本協定書に基づき、個人情報等	自己		所	年1回以上、個人情報管理についての			
21		に関する情報管理が適正に行わ	評価	А	見	研修とシステム管理等の点検を実施して いる			
	随時	れており、また、その内容について							
	点検方法	職員へ周知が図り、適切に取扱われている。	市	Α	所				
	ヒアリング	140 CV "Do	評価	11	見				
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)			
	人権尊重につい		自己		==				
	て	団体における人権尊重の考え方に ついて、施設において特に配慮す	評価	А	所見				
22		べき人権(障害者等)について、職	H 1 1144						
	随時	員が理解し、適切な応対が行われ	市		所				
	点検方法	ている。	評価	А	見				
	ヒアリング 点検項目	 達成すべき水準		 評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
				延佈•所見	1 ×	(Δ証価の場合け所見不悪(任音) ┃			
		達成 9 へさ 小学	i	評価・所見		(A評価の場合は所見不要(任意)			
	環境への配慮について	连成りへさ小学	自己	評 価・ 所見 A	所	(A評価の場合は所見不要(任意) 			
23	環境への配慮に ついて	環境物品の調達及び利用者への				(名評価の場合は所見不要(任意) 			
23	環境への配慮に ついて		自己評価		所見	A評価の場合は所見不要(任意)			
23	環境への配慮に ついて 点検時期 随時 点検方法	環境物品の調達及び利用者への	自己評価市		所見所	A評価の場合は所見不要(任意)			
23	環境への配慮に ついて 点検時期 随時 点検方法 書類確認	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。	自己語言	A A	所見 所見				
23	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目	環境物品の調達及び利用者への	自己語言	A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)			
23	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目 苦情・要望への	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所				
	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目 苦情・要望への対応	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち	自己評価市価	A A	所見 所見 ※				
23	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目 苦情・要望への対応	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措	自評市価 己価 己価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見				
	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目 苦情・要望への対応	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち	自評 市評 自評 市	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所				
	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類確弱 点検項目 苦情・要望への対応 点検時期 随時	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措	自評市価 己価 己価	A A 評 価・所 見	所見 所見 ※ 所見				
	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目 苦情・要望への対応 点検時期 随時 点検方法	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・所 見	所見 所見 ※ 所見 所見				
	環境への配慮について 点検時期 原検方法 書類項項目 苦情・要望への対応 点検時期 原検方法 高検時期 原検時期 原検方法 書類項目 対応 高検時間 利用者ニーズの	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。	自評 市評 自評 市価	A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境への配慮について 点検時期 底検方法 書機項目 苦情・要 点検望への対応 点検時時 点検を理解の対応 点検のでは、 点検のでは、 点検のでは、 点検のでは、 点検のでは、 にも、 にも、 にも、 にも、 にも、 にも、 にも、 にも	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・所 見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意)			
	環境への配慮について 点検時期 施検方法 書類検項目 苦情・要望への対応 点検時時 点検確時期 施検確確目 利理を 利用者ニーズの 把握 点検時期	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、 懇談会を開催し、利用者の満足度	自評 市評 自評 市価 己	A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境への配慮について 点検時期 施検方法 書類検項目 苦情・要望への対応 点検時時 点検の時時 点検の時所は 高検のでは、 高検ののでは、 高検のでは、 高をでは、 高をでは、 高をでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るでは、 なでは、 るでは、 るでは、 るでは、 なでは、 るでは、 るで	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、	自評 市評 自評 市冊 己価 市価 己価 市価	A A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境への配慮について 点検時期 原検時 点検所 点検確項目 苦情・要 を検理 ・一点検明 ・一点検明 ・一点検明 ・一点検時	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、 懇談会を開催し、利用者の満足度	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価	A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境への配慮について 点検時期 施検方法 書類検項目 苦情・要望への対応 点検時時 点検の時時 点検の時所は 高検のでは、 高検ののでは、 高検のでは、 高をでは、 高をでは、 高をでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るをでは、 るでは、 なでは、 るでは、 るでは、 るでは、 なでは、 るでは、 るで	環境物品の調達及び利用者への 環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、 懇談会を開催し、利用者の満足度	自評 市評 自評 市所 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境への配慮についた 点検時期 原検時 点検 点検 を持た 点検 を持た 点検 を の対 点検 の対 点検 の対 点検 の対 点検 の対 点検 のは を のは を のは を のは を のは を のは のは のは のは のは のは のは のは	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。	自評 市評 自評 市所 日評 市所 日評 市所 日評 市所 日部 市所	A A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境で 点検時時 点検時時 点検時子法 高検望 ・情・応 点検望 ・情・応 点検望の ・高検望の ・高検をでする。 ・高・大のでは、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A A A A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境での配慮にのに 点検時 点検時 点検では 点検では 点検では 点検では 点検では 点検では 点検では 点検では 点検を 点検を 点検を 点検を 点検を 点検を 点検を 点検を	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。 達成すべき水準 行事や各種講座開催に先立ち、チ	自評 市評 自評 市所 日評 市所 日評 市所 日評 市所 日部 市所	A A 評価·所見 A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境で 点検時時 点を 点を にを にを にを にを にを にを にを にを にを に	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 市評 自評 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価 一記価	A A A A A A A	所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境での配慮にのに 点検時 点検時 点検では 点検では 点検では 点検では 点検では 点検では 点検では 点検では 点検を 点検を 点検を 点検を 点検を 点検を 点検を 点検を	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。 達成すべき水準 行事や各種講座開催に先立ち、チラシの配布を行うなど、広報活動を	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 A A	所見 所見 <mark>※</mark> 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)			

② 指定管理事業・自主事業等の評価

	指定管理事業·自主	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)		評価•所見	₹ %	《A評価の場合は所見不要(任意)
	就労継続支援事業	他施設移籍に向けた、事業所見学を行う。利用者本人・家族の希望を大切に し、検討を行う。在籍時には通所意欲	自己評価	S	所見	将来を見据えた移籍先の選定、地域と 連携し、説明会の実施を行う
	机刀船机入板	の維持に心掛け、軽作業の提供、施設外作業の実施を行う。	市 評価	S		利用者・家族の意向を丁寧に聴き取り取り組めた。
指	自立訓練事業	他施設移籍に向けた、事業所見学 を行う。その際には利用者本人・家 族の希望を大切にし、検討を行う。	自己評価	А	所見	
11定管理		在籍時には通所意欲の維持に心掛ける。	市 評価	А	所見	
事	就労移行支援事業	訓練内容において、多様な職場環境を用意し、企業実習機会を提供。企業の開拓を全職員が活発に	自己 評価	В	所見	新規利用者の獲得に向けての活動が出 来なかった。
	M. 万 19 11 人 12 平 来	展開する。利用者自身のセルフコントロール力の向上を目指す。	市 評価	В		当初の利用者目標を達成できなかっ た。
	就労定着支援事業	就職先企業訪問、企業担当者との 面談を実施。雇用管理における相	自己 評価	А	所見	
	奶 刀 足有 又 饭 事 未	談に乗り、課題解決に取り組む。関係機関との支援会議を実施する。	市評価	А	所見	
	就労チャレンジ事業	地域の就労継続支援B型事業所等の 利用者などを対象にし、実習を通して 就労準備性の確認や就労準備性の向	自己 評価	В	所見	受け入れ準備は整ったが周知・広報が 足りず参加者が出なかった。
	が カティレング ザボ	上。また就労意欲の向上を目的とした 実習を行います	市評価	В		事業の本格稼働に向け着実に準備を進 めている。
	ジョブコーチ支援事業	就労後安定した職業生活を送って頂くため、就労定着支援事業(障害福祉サービス)を受けることのできない方や	自己 評価	В	所見	地域支援機関への周知は行っている が、実施には至っていない。
	V 17 1 7 入版于术	重点的な支援が必要な方に訪問型ジョ ブコーチによる支援を提供します。	市 評価	В		事業の本格稼働に向け着実に準備を進 めている。
	中小企業支援事業	市内中小企業を中心に障害者雇用のメリットを具体的に訴求し、経営者の意識改革、企業間の交流を蓄積しなが	自己 評価	А	所見	セミナーの実施や企業への訪問活動を することが出来た。
自主事	个小正未入饭ず未	ら、実習の受け入れや雇用・育成に取り組む企業を開拓・拡大します。	市評価	А	所見	
事業	就労アセスメント事業	障害者や働くことに困難を抱える方が安心し て働くことに挑戦できる茨木市を目指します。 就労支援専門職の養成、支援技術の向上を	自己 評価	А		研修会の実施を行い、交流、意見交換 が行えた。
	がガノにハグーザ末	目的に研修・講演会や事例検討会の実施、 支援機関の交流、支援ノウハウ提供・共有を 行います。	市評価	А	所見	
	ICTテレワーク事業	PCを活用したWEBページ、ホームページデザイン、DTP、簿記などの知識・技術の習得、SPISを活用した体調管理や業務管理など、企	自己評価	В	所見	令和5年度は準備期間に充てたため、 実質的な活動が出来てない。
	101/1/10 / 学禾	業オフィス・在宅の双方で必要となるビジネス マナーや職務遂行能力を高め、在宅・短時 間就労を含む就職機会の拡大を図ります。	市 評価	В	所見	事業の本格稼働に向け着実に準備を進 めている。
	各種イベント事業	利用者、家族、地域住民との交流の場としてイベントを開催します。 地域に開かれた施設づくりの一助とするととも	自己評価	А	所見	年末にお餅つき大会を実施。地域住民等へ の周知の工夫が必要。
		に、環境保全の取組として位置づけます。	市評価	А	所見	

6.全体評価 ※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

0.±	214音										
		評価項目				評価・所見					
	*	用状況について	自己評価	A	所見	B型利用者移籍においては地域事業者と連携し、説明会など実施。将来を見据えた移籍先の選定をする。就労移行支援において就職活動、企業実習などに精力的に取り組む。結果、就職者数は例年通りの結果となる。利用者の環境が大きく変わったが丁寧な対応をし、訓練出席率は80%を超える結果を維持することが出来た。					
			市評価	A	所見	就労継続支援事業B型事業が令和5年度に終了するため、利用者の他事業所への移行を本人・家族の意向を確認しながら丁寧に実施していた。 就労定着支援事業利用者の目標は達成できたが、就労移行支援の利用 者数は、目標を達成できなかった。					
		又支状況について	自己評価	В	所見	就労移行支援事業での収入が目標を達成できなかった。就職者が出た後の新規契約者が増えなかった。施設改修、営業活動を行い改善を目指したい。自主事業での赤字については、指定管理開始初年度においては想定内の範囲ではある。次年度以降、少しずつ改善していくと予測している。					
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	就労移行支援事業の利用者数は、目標を達成することができなかったが、収支全体としては、黒字であった。					
個別		利用者ニーズの	自己評価	A	所見	就労移行支援、就労定着支援においては、就職者が9名出たこと、定着率も大きな変動はないことから一定の評価は出来る。B型事業に関しては、他施設への移籍活動において、本人、家族の意向を確認しながら将来を見据えながら移籍先の検討が行えた。必要に応じて計画相談事業所にも繋ぐことが出来た。					
評価	把	握と対応について	市評価	A	所見	B型の移行者については、移行者やその家族の意向・移行者の状況等の 把握に努め、丁寧に移行を進めることができた。					
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	指定管理開始初年度において、複数サービスの運営は予測を上回り、難しかった。他に例を見ない移行支援事業とB型事業の併設で、新規契約者は減少した。B型利用者の移籍は地域事業者と連携し、丁寧な対応が出来た。就労支援センター機能として、就労相談の充実、情報発信を踏まえた、セミナーの実施などを行った。					
	運営状況	価	市評価	A	所見	課題を早期に見つけ、課題解決に取り組みながら真摯に運営ができた。					
	について	指定管理事業・	自己評価	В	所見	初年度から地域を意識した活動は行えたと評価している。前年までと違い 就労支援センターとして、企業、支援機関に対する就労支援における情 報提供や研修を行えたことは大きな成果と考える。収支の赤字に関して は、初年度等は概ね予測の範囲で推移。必要な事業のため、初年度は大 きな展開を心掛けた結果と認識している。					
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	就労移行・就労定着事業とともに就労継続支援B型事業を行いながら、新たな支援先への支援を行えた。 自主事業については、今年度から取り掛かったものが多く今後利用者増が望まれる。					

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見								
総合評価	自己評価	В	所見	指定管理開始初年度において、複数サービスの運営は予測を上回り、困難を極めた。利用者支援においては、利用者、家族の意向を踏まえたサービス提供は行えたと評価している。他に例を見ない移行支援事業とB型事業の併設は新規契約者の獲得に影響を与え収益が減少し、施設運営において大きな影響を及ぼしたことが評価を下げる一番の原因と考える。令和5年度より当園の運営方針が大きく変更された。茨木市の方針を理解し、新たな取り組みに着手。厚労省障害者雇用担当課長を招いてのセミナーは、茨木市においては近年、前例のない取り組みといえる。また、企業支援を念頭にしたセミナーも年2回実施。今後の活動の基盤を作る1年となった。					
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	前期指定管理から引き継いだB型の運営と令和5年度でB型が終了することにともない、利用者の移行調整に苦戦し、本来事業である就労移行支援・就労定着支援事業の利用者数も伸び悩んだ。 指定管理初年度ということもあり、不慣れな面も見受けられたが、指定管理事業、自主事業ともに誠実かつ精力的に取り組んでおり、障害者の就労支援体制の基盤づくりに寄与したと評価できる。					

令和5年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

加収及の	7,4,7,2	<u> </u>		· 施設	:名			所管課名			
施設名等		茨木	市立障害	子者生活支	援センター	ともしび園		障害福祉課			
施設所在地	茨木市	西穂積町8	番2号								
指定管理者		(社社	土福)とんぼ福祉会指定期間令和5年4月1日~令和10年3月31								
設置目的 及び 選定理由	【設置目的】 障害者の地域での自立生活と共生社会の推進 【選定理由】 本市における類似施設事業の実施実績が豊富であり、利用者の新たな体験や自立支援に加え、家族との連携や支援策の検証など、様々な具体的サービス向上策の提案がなされており、また、医療的ケアを必要とする利用者の安全に配慮した人員配置等の必要性等について認識されているなど、心身障害者の地域での自主生活と共生社会の推進について、期待されるため。										
	敷均	也面積		4698 m	l l	延床	面積	1992 m²			
	竣コ	C年月		昭和63年4	4月	改修	年月	_			
	主な事	ミ施事業	生活介記	生活介護事業、日帰りショートステイ事業							
施設概要	主な自	主事業	-								
	部屋	₫∙設備				6室)、訓練・ 室)、更衣室		室(1室)、多目的室(1室)、食堂(1 [(1室)			
	目的	外使用	自動販	売機置場(置場(1.92㎡)						
	仿	備考	_								
	利月	用時間	1 13 3 =	前9時00分から午後8時30分							
運営状況	定	休日	土曜日、	曜日、日曜日、祝日、12/29から1/3まで							
	年間和	引用日数	236日								
	仿	構考	暴風警	報発令のた	め、入浴事	数のため、ク	ラス替え準備	のため臨時休業			
业人生	使	用料/利月	月料金の	有無	使用	料/利用料	金制	指定管理料の支払い			
料金等		有	料			利用料金制		有			
第5次	章	1		ともに支え	合い、健やな	かに暮らせる	まち				
総合計画	施策	3		障害者への	の支援を推済	進する					
関連取組	取組	3		障害者の	社会活動への	の参加促進					

2 利用状況について

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	前指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年	F度	R6年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	生活介護事業	延利用者数/(定員×開	延利用者数	6,950	7,798	7,861	7,508	8,000	7,920
	利用者数	所日数)の月平均	稼働率	71.5%	81.5%	84.3%	79.5%	85.8%	
年	日帰りショートステイ利	延利用者数/(定員×開	延利用者数	1,012	927	816	730	1,000	987
間	用者数	所日数)の月平均	稼働率	85.4%	82.7%	84.6%	75.7%	84.7%	84.0%
利									
用数			稼働率						
奴									
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

(単位:千円)

)LIC 201C	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		前指定管理者
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			•	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	158,447	178,726	179,147	178,461	169,108	94.8%	179,679
			人件費	106,033	124,480	125,579	127,850	117,840	92.2%	131,100
			消耗品費	2,908	4,060	2,099	2,800	1,502		2,800
			燃料費	1,506	2,045	2,115	2,145	2,282	106.4%	2,300
			光熱水費	2,998	3,061	5,216	5,160	3,999		5,500
			賄材料費	3,630	3,954	3,885	3,994			4,500
			委託料	20,501	20,262	20,644	21,464	21,601		1,330
			使用料及び賃借料	6,526	6,040	5,748	4,118		110.1%	4,500
			その他経費	14,345	14,824	13,861	10,930	12,751		27,649
		支	しくとには	11,010	11,021	10,001	10,500	12,101	110.170	21,010
		出								
	指定									
指定	指定管理									
指定管理者	業 務									
者										
			総収入額	174,835	184,681	178,130	178,461	182,524	102.3%	184,839
			指定管理料	83,248	77,472	70,089	73,167	72,614		73,167
			事業費等収入	86,843	102,044	103,676	101,160	105,775	104.6%	107,672
		収	利用料等収入	3,656	4,304	4,000	3,994	3,767	94.3%	4,000
		入	その他	1,088	861	365	140	370	263.9%	(
			収入—支出	16,388	5,955	▲ 1,017	0	13,417		5,160
	自主		総支出額	0	0	0	0	0		(
	事		総収入額	0	0	0	0	0		(
	業		収入—支出	0	0	0	0	0		C
		【全	体】収入—支出	16,388	5,955	▲ 1,017	0	13,417		5,160
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度	······································	R5年度	±1.7±	R6年度
			₩ + 1114 =	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	83,248	77,472	70,240	73,167	72,614		73,167
	3 H	支 H	指定管理料	83,248	77,472	70,089	73,167	72,614	99.2%	73,167
市	_	-	補償金	0	0	151	0	0		
			VA that at their		2-	22-			100 =0	
			総収入額	25	25	228	228	234	102.7%	75
		又	目的外使用料	25	25	201	201	213	106.0%	48
	,	自動販売機電気使用料		0	0	27	27	21	78.1%	27

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現			R5年度							
指 定	アンケート	実施時期	R6.3	回収数/配布数	32/41 枚					
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件					
者	その他	実施時期	_	件数	- 件					
現	R4年度									
指定管理者	アンケート	実施時期	R5.2	回収数/配布数	37/45 枚					
管理	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件					
者	その他	実施時期	_	件数	- 件					
現			R3年度							
指 定	アンケート	実施時期	R4.2	回収数/配布数	34/46 枚					
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件					
者	その他	実施時期	-	件数	- 件					

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見·要望	対応
入浴事故、絶対防ぐことができたと思うので今後は気をつけ ていただきたい。	市、警察の調査への全面的な協力、また法人として事故調査委 員会を立ち上げ再発防止に努めます。
急な所用の時だけでも日中一時を利用させてもらえるように なるとありがたい。	職員の確保に努め、早く要望に応えられるようにしていきます。
私物の備品の取り扱いに注意してほしい。	職員間で周知し、大切な私物の扱いについて丁寧にしていくよう にします。
職員が退職されているが職員は足りているか。 またどのような理由で退職されたのか気になる。	職員数については足りていますが、経験の浅い職員が増えている のは事実です。研修や介助技術について丁寧に伝え、利用者家 族に安心してもらえるよう努力します。
ほほえみの発行回数が減った。	施設外の取り組みなどの記事がほとんどなかったことが大きな原 因ですが、今後は定期的に園の様子を伝えられるよう発行してい くようにします。
感染症、職員の感染者が多い気がする。休所になると仕事 を休まなければならずストレスになる。また、生活が困窮する 状態になりかねない。対策を見直してほしい。	感染症対策は引き続き、行います。休所については出来る限りしないような工夫を考えていきます。
職員の教育を再度見直してほしい。 送迎を忘れないでほしい。	職員への指導については重視します。送迎についてはいただい た変更などの連絡事項を周知徹底し、ミスをなくすようにしていき ます。

③アンケート実施結果

<u> </u>		/ケート 美 加 員のあいさつに			2度					
			<u>_</u>	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
			皮	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% -	■満足
		用化中华四本	DE	0.1	25	6	0	0		■ やや満足
1		現指定管理者	R5	31	81%	19%	0%	0%	50% -	
		現指定管理者	R4	32	28	4	0	0		■ □ □ □ □ やや不満
		况相及官垤有	Π4	32	88%	13%	0%	0%	0% -	■不満
		現指定管理者	R3	32	30	2	0	0	U% -	R3 R4 R5
		况 相足官垤1	Ŋ	32	94%	6%	0%	0%		K5 K4 K5
	職	員の親身な応対	対につい	ハての	満足度					
			年	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100,0	■ 満足
2		現指定管理者	R5	32	26	4	1	1		●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
_		3/17/2 日 2 日	110	02	81%	13%	3%	3%	50%	
		現指定管理者	R4	33	28	4	1	0		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		7011 C 1 T 1			85%	12%	3%	0%	0%	■不満
		現指定管理者	R3	34	32	2	0	0	0% -	R3 R4 R5
					94%	6%	0%	0%		N3 N4 N3
	職	員の身だしなみ	につい							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足
3		現指定管理者	R5	31	22	9	0	0		□□□□□□やや満足
					71%	29%	0%	0%	50% -	●・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		現指定管理者	R4	33	25	8	0	0		
					76%	24%	0%	0%	0% -	├───────── ■ 不満
		現指定管理者	R3	33	26	7	0	0		R3 R4 R5
	# -	サデムこの すが	у Б .±п./	#	79%	21%	0%	0%		
	事 🤻	業所からの連絡	が戦行		I	ББ #П	ムム を洪	7 :#		口体刺入#44
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	***
				数		回答割合		回答割合		満足
4		現指定管理者	R5	32	18	240/	3	0	F.00/	● やや満足
					56% 22	34% 9	9% 2	0%	50% -	●やや不満
		現指定管理者	R4	33	67%	27%	6%	0%		
					25	6	2	0%	0% -	├──────────
		現指定管理者	R3	33	76%	18%	6%	0%		R3 R4 R5
	利用	L 用者からの相談	ぱのしゃ	 5すさ^		10/0	070	070		
	137	1. I. 2. 2. 2. 1II II		総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		<u> </u>
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% -	■ 満足
					20	10	1	1		
5		現指定管理者	R5	32	63%	31%	3%	3%	50% -	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
					23	7	1	0		■やや不満
		現指定管理者	R4	31	74%	23%	3%	0%		■不満
					21	9	2	0	0% -	
		現指定管理者	R3	32	66%	28%	6%	0%		R3 R4 R5
					00/0	20/0	0/0	0/0		

	おタ	田らせ·案内な。	どの分	かりや	すさへの満足	 足度			
				総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数	
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% ————■満足
				<i>-</i>	18	11	1	0	
6		現指定管理者	R5	30	60%	37%	3%	0%	50% - ■ ● やや満足
		74.5		0.5	26	7	2	0	●やや不満
		現指定管理者	R4	35	74%	20%	6%	0%	0% ■ 不満
		現指定管理者	R3	33	22	11	0	0	R3 R4 R5
					67%	33%	0%	0%	
	利	用当事者の主体	本性の						
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	】 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
7		現指定管理者	R5	31	19	11	1	0	■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
					61%	35%	3%	0%	50% やや不満
		現指定管理者	R4	34	27	100/	2	1	→ 不満
					79% 24	12% 8	6% 1	3%	- 0% - 不過
		現指定管理者	R3	33	73%	24%	3%	0%	R3 R4 R5
	施	 没内の清潔・安	全面~	の満足		21/0	070	070	
				総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% —————■満足
8		70 th #700 th		0.0	14	11	4	1	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
J		現指定管理者	R5	30	47%	37%	13%	3%	50% + -
		現指定管理者	R4	32	23	8	0	1	●やや不満
		2011年1	11.7	32	72%	25%	0%	3%	
		現指定管理者	R3	33	24	8	0	1	R3 R4 R5
	=n./	 講等の使いやす	++^(が洋口	73%	24%	0%	3%	
	100	用寺の使いで	2/10	総総		ムム洋口	ムムを決	不 洪	同效割合批较
			年	回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			度	答数	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
9		現指定管理者	R5	30	15 50%	12 40%	3%	2 7%	50% - ● ● やや満足
					18	9	0	2	●やや不満
		現指定管理者	R4	29	62%	31%	0%	7%	→ 不満
		用化中华理主	- Γο	00	19	6	2	1	R3 R4 R5
		現指定管理者	R3	28	68%	21%	7%	4%	- 113 114 113
	給1	食への満足度							
			左	総同	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% ■ 満足
10		現指定管理者	R5	30	21	8	0	1	● やや満足
		シいった日本日	110	50	70%	27%	0%	3%	50% +
		現指定管理者	R4	29	21	7	1	0	
					72%	24%	3%	0%	0%
		現指定管理者	R3	30	23	6	0	1	- R3 R4 R5
					77%	20%	0%	3%	

	送i	迎サービスへの	満足原	隻					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
			^	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%
11		現指定管理者	R5	31	28	3	0	0	し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、
		30.17.2.1.2.1		01	90%	10%	0%	0%	50%
		現指定管理者	R4	36	30	6	0	0	
		30.11.C.1.11.1			83%	17%	0%	0%	0% ■不満
		現指定管理者	R3	32	29	2	0	1	R3 R4 R5
		机品定日建日	110	54	91%	6%	0%	3%	
	健原	東管理の支援/	∖の満.	足度					
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
			<u>`</u> ~	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	□ □ □ □ □ □ □ 満足
12		現指定管理者	R5	31	26	4	1	0	□ □ □ □ □ □ □ やや満足
		况相足官垤旬	NΟ	31	84%	13%	3%	0%	50% +
		現指定管理者	R4	33	28	4	0	1	● やや不満
		坑阳 化 目 任 白	Π4	აა	85%	12%	0%	3%	0%
		現指定管理者	R3	34	28	4	2	0	R3 R4 R5
		が旧た日荘日	110	94	82%	12%	6%	0%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

施設管	き理に	こついて						
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見		
		提出期限 点検方法 書類確認	計画書を市が指定する期日までに、市へ提出する。	市評価	А	所見		
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	2	報告書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期	自己評価	А	所見		
		提出期限 点検方法 書類確認	報告書は月末10日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ 提出する。	市評価	А	所見		
		点検項目	 達成すべき水準		 評価・所見	×	L (A評価の場合は所見不要(任意)	
	3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	A	所見	年度ごとにファイルで管理している。	
		随時 点検方法 現地確認	他の業務に関する文書と分けて保 存されている。	市評価	В	所見	書類の不足や不備が多数確認された。	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)	
	4	利用許可につい て 点検時期	茨木市立障害者生活支援セン ター条例に基づき、適切な料金区	自己評価	А	所見		
		随時 点検方法 書類確認	分の適用など、適正な利用許可を 行う。	市評価	А	所見		
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	5	会計事務につい て 点検時期	利用料金等の会計事務について、 透明性を確保し、適切な処理が行	自己評価	А	所見	毎月利用料(給食費含む)を請求書に て請求し、支払いを確認後領収書を渡 している。	
		随時 点検方法 書類確認	われている。	市評価	В	見	介護給付費の請求において重大な不備 が確認された。	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)	
	6	人員配置につい て 点検時期	人員配置について、仕様で定める	自己評価	А	所見		
		随時 点検方法 書類確認	以上の配置となっている。	市評価	А	所見		

	点検項目 達成すべき水準			評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)						
	研修の実施について に検時期	仕様で定める倫理観及び人権意	自己評価	А	所見	利用者を大切にする(人権を護る)意識 が不足しているので継続した研修、グ ループワークが必要です。				
	随時 点検方法 書類確認	識の向上、個人情報保護、接遇等 に関する研修が実施されている。	市評価	В	所見	正規職員と非常勤職員で研修を受講する機会に差があり、研修体制が不十分であった。				
	点検項目	達成すべき水準		<u> </u>	. ×	 A評価の場合は所見不要(任意)				
8	設備の維持管理 について 点検時期	施設設備等について、必要な頻度 で定期点検を行うなど、仕様で定 める維持管理について適切に実施	自己評価	А	所見					
	随時 点検方法 書類確認	のる維持管理について適切に美胞しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	市評価	А	所見					
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)				
	清掃・衛生管理 について 点検時期	仕様で定める清掃について適切に 実施されており、施設内及び周辺	自己評価	А	所見					
	随時 点検方法 現地確認	が清潔に保持されている。	市評価	А	所見					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. *	A評価の場合は所見不要(任意)				
	第三者への業務 委託について 点検時期	第三者への委託について、市の承 認を得ているとともに、業者選考	自己評価	В	所見	契約書、仕様書に不備がある				
	随時 点検方法 ヒアリング	は、経費節減やサービス向上に配 慮した方法で選考されている。	市評価	В	所見	契約書、仕様書の不備が散見された。				
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	(A評価の場合は所見不要(任意)				
11	警備体制について 点検時期	施設の開錠・施錠を確認し、業務	自己評価	А	所見					
	随時 点検方法 書類確認	終了後には施錠確認を記録する。	市評価	В	所見	鍵が一元管理されておらず、また清掃 業者へ貸与した鍵の種類や数、開錠時 間や手順が把握できていなかった。				
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)				
	緊急時対策、安全 管理について①	緊急時連絡網を整備し、緊急時に	自己評価	А	所見					
12	点検時期 随時 点検方法 書類確認	はただちに市及び関係職員に連絡を行う。	市評価	В	所見	市への報告が不十分				

	点検項目	達成すべき水準	評価·所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)						
13	緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	緊急時の対応に関する訓練を実	自己評価	A	所見				
	随時 点検方法 書類確認	施している。	市評価	А	所見				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)						
14	備品の管理について 点検時期	備品台帳を整備しており、備品の	自己評価	А	所見				
	随時 点検方法 書類確認	状況を明確に示している。	市評価	А	所見				
	点検項目	達成すべき水準		延価・所見	×	 A評価の場合は所見不要(任意)			
	障害者基本法の 遵守について	施設運営にあたっては、障害者基 本法を遵守するとともに茨木市に	自己評価	А	所見				
15	点検時期 随時 点検方法	おける障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領の趣旨を尊重し、できる限り同要領に定	市評価	В		職員対応要領の周知が出来ていなかった。			
	ヒアリング	める市民対応に努める。			,	·			
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)			
16	障害者総合支援法 の遵守について 点検時期	障害者総合支援法の趣旨・目的・	自己評価	В	所見	サービス管理責任者の責務の解釈、個 別支援計画の作成手順に不備があっ た。			
	随時 点検方法	内容を理解し、定期的に自主点検 等を行っている。	市評価	В		事業に必要な知識が不足しており、法 や基準の解釈に誤認が確認された。			
	随時 点検方法 ヒアリング	等を行っている。	評価		見	や基準の解釈に誤認が確認された。			
	随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 労働関係法令の 遵守について	等を行っている。 達成すべき水準 労働関係法令セルフチェックシート	評価		見				
17	随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 労働関係法令の 遵守について 点検時期 随時	等を行っている。 達成すべき水準 労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令	評価 自己	評価・ 所見 A	見 所見 所見 所	や基準の解釈に誤認が確認された。 A評価の場合は所見不要(任意) 職員の休息時間の確保状況、出退勤管			
17	随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 労働関係法令の 遵守について 点検時期 随時 点検方法	等を行っている。 達成すべき水準 労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場	自己評価	評価・所見	見 ※ 所見	や基準の解釈に誤認が確認された。 A評価の場合は所見不要(任意)			
17	随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 労働関係法令の 遵守について 点検時期 随時 点検方法	等を行っている。 達成すべき水準 労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令	自評 市価	評価・所見 A B	見	や基準の解釈に誤認が確認された。 A評価の場合は所見不要(任意) 職員の休息時間の確保状況、出退勤管理(時間外勤務含む)、年休の取得方法			
	随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 労働関係法令の 遵守について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの継続雇用について	等を行っている。 達成すべき水準 労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。 達成すべき水準	自評 市価 1	評価・所見 A B	見	や基準の解釈に誤認が確認された。 A評価の場合は所見不要(任意) 職員の休息時間の確保状況、出退勤管理(時間外勤務含む)、年休の取得方法(時間休)が不十分であった。			
177	随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 労働関係法令の 遵守について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時か らの継続雇用について	等を行っている。 達成すべき水準 労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自評市価	評価・所見 A B	見 ※ 所見 所見 ※ 所	や基準の解釈に誤認が確認された。 A評価の場合は所見不要(任意) 職員の休息時間の確保状況、出退勤管理(時間外勤務含む)、年休の取得方法(時間休)が不十分であった。			

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	就職困難者の雇		自己評価		퍖				
	用について	障害者雇用について、施設または		А	所見				
19	***************************************	は 法人において障害者を年度を通し			70				
	随時	て雇用している。	市評価		所				
	点検方法			А	見				
_	ヒアリング 点検項目	************************************			1 \	(A評価の場合は所見不要(任意)			
		達成すべき水準		许1四"7万5		:A評価の場合は所見个妾(任息)			
	個人情報の保護について①		自己	А	所				
20		利用者個人情報を保護するため	評価	7.1	見				
	随時	の、施錠やセキュリティに関する取りが実体されている		В		清掃業者に貸与した鍵の種類や数が把			
	点検方法	組が実施されている。	市 評価		所見	握されておらず、セキュリティ上課題が			
	現地確認		計加		兄	確認された。			
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. X	A評価の場合は所見不要(任意)			
	個人情報の保護		自己評価	А	所	業務規則の中に、個人情報に関する項			
	について②	基本協定書に基づき、個人情報等に関する情報管理が適正に行わ			見	目があり、入職時他必要に応じて周知し			
21	***************************************	れており、また、その内容について				ている。			
	性理解	職員へ周知が図り、適切に取扱わ	市	Α	所				
	に使り法 ヒアリング	れている。	評価	А	見				
-	点検項目	達成すべき水準		李価•所見	×	 A評価の場合は所見不要(任意)			
	人権尊重につい	足級グーで水平		11 IM 1717					
	て	団体における人権尊重の考え方に	自己	А	所				
22	点検時期	ついて、施設において特に配慮す	評価		見				
	随時	べき人権(障害者等)について、職員が理解し、適切な応対が行われ	市評価	В	=r	重大事故の背景として、管理・研修体制			
	点検方法	ている。			所見	の不備があると考えられ、虐待防止セン			
	ヒアリング		н і ішц			ターによる調査中			
	1 1 1								
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. *	A評価の場合は所見不要(任意)			
	環境への配慮に	達成すべき水準							
00	環境への配慮に ついて	達成すべき水準	自己評価	評価・所見 A	.				
23	環境への配慮に ついて 点検時期	達成すべき水準 環境物品の調達実績がある。	自己		所				
23	環境への配慮について 点検時期 随時		自己評価市	A	所見 所				
23	環境への配慮に ついて 点検時期 随時 点検方法		自己評価		所見				
23	環境への配慮について 点検時期 随時		自己証	A A	所見 所見				
23	環境への配慮に ついて 点検時期 随時 点検方法 書類確認	環境物品の調達実績がある。	自正評価市無評価	A A	所見 所見 ※	A評価の場合は所見不要(任意)			
23	環境への配慮に ついて 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目	環境物品の調達実績がある。 達成すべき水準	自評市価	A A	所見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意)			
23	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目 苦情・要望への対応	環境物品の調達実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち	自正評価市無評価	A A 評価・所見	所見 所見 ※	A評価の場合は所見不要(任意)			
	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目 苦情・要望への対応 点検時期 随時	環境物品の調達実績がある。 達成すべき水準	自評市価 己価 己価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見	A評価の場合は所見不要(任意)			
	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類確認 点検項目 苦情・要望への対応 点検時期 随時 点検方法	環境物品の調達実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措	自評市価	A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意)			
	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類確望 方応 高検時期 随時 ・要望への対応 点検時期 随時 点検方法	環境物品の調達実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措 置状況の記録をつける。	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・所 見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)			
	環境への配慮について 点検時期 施検方法 書類項目 苦情・要望への対応 点検時期 施検方路 点検の時期 施検の時期 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	環境物品の調達実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ち に適切な対応を行い、内容及び措	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	A評価の場合は所見不要(任意)			
	環境への配慮について 点検時期 随時 点検方法 書類確望 方応 高検時期 随時 ・要望への対応 点検時期 随時 点検方法	環境物品の調達実績がある。	自評 市評 自評 市価 己	A A 評 価・所 見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)			
	環境への配慮について 点検時期 随検方法 書類項目 苦情・要 点検 望 の 対応 点検 理 の 対応 点検 理 の 対応 点検 理 の 対応 点検 理 の 対応 点検 理 の 対応 点検 理 の 対応 点検 理 の 対応 に対応 に対し、	環境物品の調達実績がある。	自評 市評 自評 市価	A A P評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境への配慮について 点検時期 随検方法 書類項目 苦情・要 点検 望 の 対応 点検 理 の 対応 点検 理 の 対応 点検 理 の 対応 点検 理 の 対応 点検 理 の 対応 点検 理 の 対応 点検 理 の 対応 に対応 に対し、	環境物品の調達実績がある。	自評 市 相 己 相 市 相 己 相 一 己 相 一 己 相 一 己 相 一 己 相 一 己 相 一 己 相 一 日 一 一 日 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	A A P評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境への配慮について 点検時期 原検時 点検強確項目 苦情・要望い 点検強望い 点検強望い 高検理明 原検時方法 書類項項のの対 高検質項目 利用握 点検時時法認 点検時時法認 点検時時は 高検時時は 高検時時に 点検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検方法	環境物品の調達実績がある。	自評 市म 自評 市म 自評 市म 日評 市 市 日 市 日 市 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	A A P評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境で 点検時時 点検時時 点をでは、 点をでは、 点をでは、 点をできるでは、 点をできるでは、 点をできるでは、 点をできるでは、 にできるできるです。 にできるできるできるできる。 にできるできるできるできる。 にできるできるできるできる。 は、まできるできるできる。 は、まできるできるできる。 は、まできるできるできる。 は、まできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	環境物品の調達実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。	自評 市評 自評 市冊 己価 市価 己価 市価	A A A A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境への配慮について 点検時期 原検時 点検強確項目 苦情・要望い 点検強望い 点検強望い 高検理明 原検時方法 書類項項のの対 高検質項目 利用握 点検時時法認 点検時時法認 点検時時は 高検時時は 高検時時に 点検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検時時に 高検方法	環境物品の調達実績がある。	自評 市評 自評 市冊 己価 市価 己価 市価	A A A A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境で 点検時時 点検時時 点をでは、 点をでは、 点をでは、 点をできるでは、 点をできるでは、 点をできるでは、 点をできるでは、 にできるできるです。 にできるできるできるできる。 にできるできるできるできる。 にできるできるできるできる。 は、まできるできるできる。 は、まできるできるできる。 は、まできるできるできる。 は、まできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできるできるできる。 は、まできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	環境物品の調達実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A A A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境で 点検時 点検時 点検時 点検理 高検理 を検随検確項目 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	環境物品の調達実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。 達成すべき水準 行事や各種講座開催に先立ち、チ	自評 市評 自評 市部 己価 市価 己価 市価	A A 評価・所見 A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境で 点検時 点検時 点検時 点検理 高検理 を検随検確項目 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	環境物品の調達実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。 達成すべき水準 行事や各種講座開催に先立ち、チラシの配布を行うなど、広報活動を	自評 市評 自評 市評 自評 市部 自評 市部 自評 市部 日評 日評	A A 評価・所見 A A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)			
24	環境で 点で 点で 点を にで にで にで にで にで にで にで にで にで にで	環境物品の調達実績がある。 達成すべき水準 苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。 達成すべき水準 アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。 達成すべき水準 行事や各種講座開催に先立ち、チ	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価・所見 A A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)			

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業。自由	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	į	評価•所見	₹ %	(A評価の場合は所見不要(任意)
	生活介護事業	創作的活動や運動、施設外活動などメ リハリのある日課、週課をつくるなど、生 活リズムを整えるとともに個別支援計画	自己評価	А	所見	
+15	生估月 禮爭未	に基づき、利用者一人ひとりが生きが いをもち、生活力を高められるような支 援に努める。	市評価	В	所見	重大事故の発生 個別支援計画の不備 サービスの休止・縮小
指定管理	日帰りショートステイ事業	利用にあたり、できる限り利用者の	自己評価	А	所見	
埋事業		要望に添えるよう努める。	市評価	В		入浴事故に伴い、サービスの休止・縮小 が生じた。
	-	-	自己評価		所見	
			市 評価		所見	
	-	-	自己 評価		所見	
			市 評価		所見	
自主事業	-	-	自己 評価		所見	
業			市 評価		所見	
	-	-	自己 評価		所見	
		(1) # th = 1 = th +	市 評価		所見	
	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意			《A評価の場合は所見不要(任意)
	地域との交流事業	地域との交流を図るための事業を	自己評価	А	所見	地域住民をまねき、ともしび祭を開催した。
	ZE-AC-12 KING F /K	企画し、取り組む。	市評価	А	所見	
その	_	_	自己評価		所見	
他提定			市評価		所見	
他提案内容等	-	_	自己評価		所見	
等			市 評価		所見	
	-	_	自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価 ※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

り.至体評価			※を除さ、4段階評価LS:特に惨秀 A:良好 B:軽俶な誄越めり C:里天な問題めり」 						
		評価項目				評価・所見			
	£	用状況について	自己評価	С	所見	入浴支援の際、重大事を起こし大怪我を負わせてしまいました。原因究明 と再発防止について第三者委員会の意見もいただき施設内、法人内で徹 底していきます。			
		<i>III</i>	市評価	С	所見	利用者事態が大きく減ることはなかったが、入浴事故によりサービスを提供できない、または一部サービスの提供ができない期間があった。			
	43	又支状況について	自己評価	A	所見	職員の退職者が複数あり、人件費の執行率が低くなった。また、利用率が少し良かったため給付費が予算よりも上回った。			
	*	A~C:3段階評価	市評価	С	所見	収支状況は、年間を通して、、安定していたが、十分な職員の確保ができず、結果として人件費が抑制されたことも黒字要因の1つである。また介護給付費の請求事務が正しく行われていなかった。			
個別	:	利用者ニーズの	自己評価	A	所見	利用者自治会の支援を意識的に行った。(自治会役員会議の援助)園長への要望書が自治会から出された。今後、出された要望の実現可能性や要不要の話し合いを継続して行うようにする。			
評価	把	握と対応について	市評価	A	所見	利用者の意見が出しやすい環境を作る努力をしている。			
	運営状況	施設管理運営状況	自己評価	A	所見	定期報告は期日を守り提出してきた。職員の退職者が複数でたが、補充 することはできた。しかし、経験の浅い職員が増えたことで育成指導の面 では課題が残った。			
		※A~C∶3段階評 価	市評価	В	所見	職員の管理体制を見直し、研修等の教育の機会を増やすなど、組織的に 職員の資質向上に取り組む必要がある。			
	について	指定管理事業・	自己評価	С	所見	安心安全が守れなかったことが悔やまれる。入浴時の重大事故については起こりえないではなく、起こるかもしれないことを前提に取り組むべきであった。再発防止について施設全体で徹底していきたい。			
		自主事業等の評価	市評価	С	所見	入浴事故に伴う調査中であるが現段階で、サービス提供体制や手順、職員研修体制等が不十分であったことを確認している。また、障害者総合支援法や省令、基準等の知識不足、誤認等が確認され、組織的なマネジメントの在り方を見直す必要がある。			

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

0. 土 冲 計 Ш	、								
評価項目			評 価・所 見						
総合評価	自己評価	所見	重大事故により利用者に大怪我を負わせてしまいました。まず安心安全が大前提であることを徹底して日々の活動を行っていかなくてはなりません。再発防止策について現段階では・ひとりひとりの状況に合わせた個人マニュアルの作成(準備、片付け等の統一マニュアルについてはシュミレーションを行いながら見直しを行う)・湯温の確認は管理者や主任など入浴担当者以外の第三者が行う・利用者を大切にする、人権を護る意識づくりの研修を継続的に行う。事故調査委員会の報告を受けて、環境設備等も含めた再発防止策を職員で作成していきます。						
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	所見	管理体制については、職員の出退勤管理や、第三者委託の契約事務の不備、鍵の管理体制の不備や書類の不存等が確認され、指定管理者として事業を行う上で必要な水準の確保に向け体制を再構築する必要がある。サービスの提供面については、障害者総合支援法や関係法令、運営基準等に関する知識不足や誤認が散見されたため、改めてその内容を確認し、法令順守を徹底する必要がある。また、マニュアルの整備や職員への研修、情報伝達等も十分とは言えず、職員の離退職に伴うサービスの質低下を防止する上でも、マニュアルの再整備、職員への研修、伝達体制を見直す必要がある。						

令和5年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

サニュ なな	1,4,0,1			· 施設	名			所管課名			
施設名等		高齢	者活動支	援センター	・シニアプラ	ラザいばらき		地域福祉課			
施設所在地	茨木市	桑田町24番	昏21号								
指定管理者		シニア	ネットワー	-クいばらき		指定期間	令和2	2年4月1日~令和7年3月31日			
設置目的 及び 選定理由	高齢者活	舌動支援セ !由) 高齢者	ンターを	:設置する。 舌動の促進	、社会参加	幾会の促進、	組織化や起	社の向上を図るため、本市に茨木市 2業化支援並びに介護予防事業等の 2提案がなされている。			
	敷均	也面積		2742 m	2 1	延床	面積	890 m²			
	竣二	C年月		昭和55年	1月	改修	年月	平成27年1月			
	主な写	ミ施事業	シニア交流センター業務、地域支え合いセンター業務、センター利用促進事業								
施設概要	主な自	自主事業	プラザカフェ、認知症カフェ								
	部屋	₺・設備	事務室(4室)、相談室兼資料室、大広間、和室、会議室(3室)、娯楽談話室								
	目的	外使用	自動販	売機設置(1.12㎡)、共 ³	架電線(5m)					
	ſī	備考	_								
	利月	用時間		∳から午後€							
運営状況	定	休日	月曜日、	、敬老の日	を除く国民の)祝日、12月:	29日から翌年	F1月3日まで			
	年間和	引用日数	295日								
	ſī	構考	休館日	臨時開館(7/17)、暴風	警報の為臨	時休館(8/15	5)、			
料金等	使	用料/利用	用料金の	有無	使用	料/利用料	金制	指定管理料の支払い			
↑↑並 寸		有	料			利用料金制		有			
第5次	章	1		ともに支え	合い、健やな	かに暮らせる	まち				
総合計画	施策	2		高齢者への	の支援を推済	進する					
関連取組	取組	1		地域活動	社会参加の)促進					

2 利用状況について

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5≄	F 度	R6年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	利用者数	貸部屋の年間全コ マ数に対する、貸	利用人数	18,525	11,707	20,967	25,110	25,000	30,000
	和加力 数	出し回数の割合	稼働率	46.8%	43.4%	43.2%	44.5%	_	_
年	同好会利用数	_	利用人数	990	665	1,240	2,359	1,500	3,800
間	间如 云柯加 藪		稼働率	-	_	_	-	_	_
利	団体利用者数	_	利用人数	7,232	4,172	8,439	9,915	10,000	12,000
用数	四件利用有數		稼働率	-	_	_	-	_	_
奴									
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

(単位:千円)

		XXXXXIC JUIC		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		 R6年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	31,121	30,196	32,484	31,700			30,061
			人件費	11,927	11,418	12,546	13,695	14,166	103.4%	13,362
			報償費	29	10	16	5	0	0.0%	0
			消耗品費	888	534	588	395	677	171.4%	209
			印刷製本費	5	0	0	20	0	0.0%	10
			光熱水費	2,182	1,875	2,216	2,400	1,925	80.2%	1,764
			修繕料	824	311	1,705	250	319		0
			通信運搬費	422	472	444	406	446		450
			手数料	634	648	726	460	645		542
		支出	保険料	16	16	17	20			18
		田	委託料	678	614	766	770	750		761
	4F.		使用料	95	90	47	47	40	85.1%	42
	指定		償還金(施設管理)	126	1,126	186	——————————————————————————————————————	157		
指	指定管理		災害対応費	0	1,120	0		0		
指定管理者	埋業		備品・雑費・租税公課	791	53	438	413		436.8%	144
理	務		地域活動支援	3,255	2,792	3,423	5,959	4,921		5,959
者			生涯学習支援	6,497	6,504	6,830	6,860	6,436		6,800
			償還金(事業実施)	2,752	3,733	2,536	-	1,747	33.0%	— 0,000 —
			原烃亚(事未天施)	2,102	5,155	2,000		1,171		
			総収入額	30,447	31,457	32,484	31,700	34,050	107.4%	30,061
			指定管理料	25,519	27,393	27,864	28,640	28,640		26,819
			利用料金収入	1,050	654	1,140	1,000	1,179		1,200
		ıl ıı	L	2,741	2,437	2,142	2,060	2,419	117.4%	2,042
		収入	その他 補償金	1,137	973	42	2,000	2,413	117.47/	2,012
			繰越金収入	1,101	515	1,296		1,812		
			ル木皮が正り入りて			1,230		1,012		
			収入—支出	▲ 674	1,261	0	0	0		0
	自		総支出額	011	33	155	404	427	105.7%	492
	主事		総収入額	0	33	189	404	429	106.2%	492
	事業		収入—支出	0	0	34	0	2	100.2/0	132
		【全	体】収入—支出	▲ 674	1,261	34	0	2		0
		L±	体】状八一文田	R2年度	R3年度	R4年度	U			 R6年度
			内訳	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	26,657	28,366	27,906	28,640	28,640	100.0%	26,819
		_	指定管理料	25,519						26,819
	3 H	支 出	相供金 補償金		27,393 973	27,864	28,640	28,640	100.0%	20,819
市			州頂並	1,138	913	42	_	U		_
			総収入額	3,039	5,021	9.004	162	2.020	1956 00/	24
						2,884		2,036		
	비. 7	又 入	目的外使用料	162	162	162	162	132	81.5%	24
		`	償還金	2,877	4,859	2,722	-	1,904		_

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現			R5年度						
現 指 定	アンケート	実施時期	令和6年1月16日~1月31 日	回収数/配布数	346/418 枚				
定管理者	意見箱・メール	実施時期	常設	件数	1 件				
者	その他	実施時期	電話	件数	0 件				
現	R4年度								
指定管理者	アンケート	実施時期	令和5年2月1日~2月15日	回収数/配布数	316/384 枚				
管理	意見箱・メール	実施時期	常設	件数	1 件				
者	その他	実施時期	電話	件数	0 件				
現			R3年度						
指 定	アンケート	実施時期	令和4年2月19日~3月4日	回収数/配布数	208/288 枚				
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	常設	件数	4 件				
者	その他	実施時期	電話	件数	0 件				

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見·要望	対応
雨具の置き場が欲しい。	狭い玄関ですが改善策を検討します。
男子トイレが臭い。又大便所が狭い。	臭い防止対策は、毎日の掃除に加えトイレ床防滑塗装と排水栓 のメンテを行いましたがまだ臭いようですので検討を行います。 また大便所の改修については考えておりません。
映画鑑賞を行って欲しい。	会場の確保や著作権の問題から実施は困難です。
センターの雰囲気が明るく活気をおびて来所が楽しい。	楽しく来館して頂けるように努めます。
休館日を月曜日から日曜日に変更を。休館が多すぎる。	休館日は市の条例で定められています。 要望があったことは市に 伝えます。
介護予防のための「はつらつ運動教室」の充実拡大をお願いします。	運動は大切でありますので、指定管理事業とは別に業務受託している介護予防事業について、担当課へ要望があったことは伝えます。
イベントなどのチラシ等が多数あり次の予定を立てるのに役 立ちます。	多くの方に利用して頂くために今後とも情報発信に努めます

③アンケート実施結果

3),		座などのイベン	トの内	容に関	する満足度														
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移									
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%										
			反	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	満足									
4		用长户签理者	DE	001	200	88	3	0		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□									
1		現指定管理者	R5	291	69%	30%	1%	0%	50%	+									
		111七二件四字	D4	253	149	97	7	0		■やや不満									
		現指定管理者	R4	255	59%	38%	3%	0%	00/	■■■■■不満									
		現指定管理者	R3	184	108	70	6	0	0%	R3 R4 R5									
					59%	38%	3%	0%		K3 K4 K3									
	職」	員の対応に関す	よる満月	足度															
			年	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移									
			度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -										
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		□ □ □ □ □ □ □ 満足									
2		現指定管理者	R5	337	276	60	1	0		●・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・									
_		, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			82%	18%	0%	0%	50% -										
		現指定管理者	R4	302	239	62	1	0		■やや不満									
					79%	21%	0%	0%	0% -	□ □ □ □ □ □ 不満									
		現指定管理者	R3	201	160	38	3	0	0/0 -	R3 R4 R5									
	7.11				80%	19%	1%	0%		113 114 113									
	村 	用時間帯(午前)に関							- th to A 1// 5h									
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移									
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	_ ++ =									
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	•	描足■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□									
3		現指定管理者	R5	257	193	62	2	0	F00/	■やや満足									
					75%	24%	1%	0%	50%	●やや不満									
		現指定管理者	R4	240	153	79	8	0											
					64%	33%	3%	0%	0%	<u>├</u> ────────									
		現指定管理者	R3	177	121 68%	51 29%	3 2%	2 1%		R3 R4 R5									
	∓il i	 田時問帯(左後	71-間	する法		29%	Δ%	1%											
	ተባ /	山山间山(上及	.//〜 天		足戾					利用時間帯(午後)に関する満足度									
				総		わわ港足	わわ不浩	不湛		同签割合推移									
			年	総回	満足	やや満足の答数	やや不満	不満		回答割合推移									
			年度	回答	満足 回答数	回答数	回答数	回答数	100%										
				回 答 数	満足 回答数 回答割合	回答数 回答割合	回答数 回答割合	回答数 回答割合	100%	■■■■■■■■									
4		現指定管理者		回答	満足 回答数 回答割合 204	回答数 回答割合 67	回答数 回答割合	回答割合											
4			度 R5	回 答 数 277	満足 回答数 回答割合 204 74%	回答数 回答割合 67 24%	回答数 回答割合	回答数 回答割合	100%	■温量■温量■満足									
4		現指定管理者現指定管理者	度	回 答 数	満足 回答数 回答割合 204	回答数 回答割合 67 24% 83	回答数 回答割合 6 2%	回答数 回答割合 0 0%	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満									
4		現指定管理者	度 R5 R4	回 答 数 277 254	満足 回答数 回答割合 204 74% 165	回答数 回答割合 67 24%	回答数 回答割合 6 2% 6	回答数 回答割合 0 0% 0		■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満									
4			度 R5	回 答 数 277	満足 回答数 回答割合 204 74% 165 65%	回答数 回答割合 67 24% 83 33% 52	回答数 回答割合 6 2% 6 2%	回答数 回答割合 0 0% 0 0 0%	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満									
4	利力	現指定管理者	度 R5 R4	回答数 277 254 173	満足 回答割合 204 74% 165 65% 107	回答数 回答割合 67 24% 83 33%	回答数 回答割合 6 2% 6 2% 9	回答数 回答割合 0 0% 0 0	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満									
4	利力	現指定管理者現指定管理者	度 R5 R4 R3	回答数 277 254 173 する満	満足 回答割合 204 74% 165 65% 107	回答数 回答割合 67 24% 83 33% 52	回答数 回答割合 6 2% 6 2% 9	回答数 回答割合 0 0% 0 0 0%	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満									
4	利力	現指定管理者現指定管理者	度 R5 R4 R3	回答数 277 254 173 する満 総回	満足 回答割合 204 74% 165 65% 107 62% 足度	回答数 回答割合 67 24% 83 33% 52 30%	回答数 回答割合 6 2% 6 2% 9 5%	回答数 回答割合 0 0% 0 0 0% 5 3%	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5									
4	利	現指定管理者現指定管理者	度 R5 R4 R3	回答数 277 254 173 する満	満足 回答数 回答割合 204 74% 165 65% 107 62% 足度	回答数 回答割合 67 24% 83 33% 52 30%	回答数 回答割合 6 2% 6 2% 9 5%	回答数 回答割合 0 0% 0 0% 5 3%	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5									
	利儿	現指定管理者 現指定管理者 用時間帯(夜間	度 R5 R4 R3)に関 年度	回答数 277 254 173 する満 総回答	満足 回答割合 204 74% 165 65% 107 62% 足度 満足 回答数	回答数 回答割合 67 24% 83 33% 52 30% やや満足 回答数	回答数 回答割合 6 2% 6 2% 9 5% サヤ不満 回答数	回答数 回答割合 0 0% 0 0% 5 3% 不満 回答数	50%	満足 やや満足 やや不満 R3 R4 R5 回答割合推移									
5	利	現指定管理者現指定管理者	度 R5 R4 R3	回答数 277 254 173 する満 総回答	満足 回答割合 204 74% 165 65% 107 62% 足度 満足 回答割合	回答数 回答割合 67 24% 83 33% 52 30% やや満足 回答數 回答割合	回答数 回答割合 6 2% 6 2% 9 5% やや不満 回答数 回答割合	回答数 回答割合 0 0% 0 0% 5 3% 不満 回答割合	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ R3 R4 R5 ■ MA R5 ■ MA R5 ■ MA R5 ■ MA R5 ■ MA R5 ■ MA R5									
	利力	現指定管理者 現指定管理者 用時間帯(夜間 現指定管理者	度 R5 R4 R3 (こ) 年度 R5	回答数 277 254 173 する満 総回答	満足 回答割合 204 74% 165 65% 107 62% 足度 満足 回答割合	回答数 回答割合 67 24% 83 33% 52 30% やや満足 回答數 回答割合	回答数 回答割合 6 2% 6 2% 9 5% やや不満 回答数 回答割合	回答数 回答割合 0 0% 0 0% 5 3% 不満 回答割合	50% 0% 100%	満足 やや満足 やや不満 R3 R4 R5 回答割合推移									
	利儿	現指定管理者 現指定管理者 用時間帯(夜間	度 R5 R4 R3)に関 年度	回答数 277 254 173 する満 総回答	満足 回答割合 204 74% 165 65% 107 62% 足度 満足 回答割合	回答数 回答割合 67 24% 83 33% 52 30% やや満足 回答数 回答割合	回答数 回答割合 6 2% 6 2% 9 5% サヤ不満 回答割 ー	回答数 回答割合 0 0% 0 0% 5 3% 不満 回答割合	50% 0% 100% 50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 R3 R4 R5 ■ MA R5 ■ MA R5 ■ MA R5 ■ MA R5 ■ MA R5 ■ MA R5									
	利力	現指定管理者 現指定管理者 用時間帯(夜間 現指定管理者	度 R5 R4 R3 (こ) 年度 R5	回答数 277 254 173 する満 総回答	満足 回答割合 204 74% 165 65% 107 62% 足度 満足 回答割合	回答数 回答割合 67 24% 83 33% 52 30% やや満足 回答数 回答割合	回答数 回答割合 6 2% 6 2% 9 5% サヤ不満 回答割 ー	回答数 回答割合 0 0% 0 0% 5 3% 不満 回答割合	50% 0% 100%	 満足 やや満足 やや不満 不満 R3 R4 R5 回答割合推移 満足 やや満足 やや満足 やや不満 									

現指定管理者現指定管理者現指定管理者	年 度 R5	総回答数	満足 回答数	やや満足 回答数	やや不満	不満		回答割合推移
現指定管理者現指定管理者	度	答		同タ粉				
現指定管理者現指定管理者					回答数	回答数		
現指定管理者現指定管理者	R5		回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	
現指定管理者現指定管理者	R5		203	107	4	1		
現指定管理者		315	64%	34%	1%	0%	50%	しまれている。
現指定管理者	D4	000	162	106	15	0		■やや不満
	R4	283	57%	37%	5%	0%	0%	■二二二三■不満
	R3	190	109	74	6	1	070	R3 R4 R5
			57%	39%	3%	1%		
፟€・附帯設備の	使用料							
	年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
	度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
		数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	10070	□ □ □ □ □ □ □ 満足
現指定管理者	R5	292	200	87	5	0		■やや満足
			68%	30%	2%	0%	50%	●やで不満
現指定管理者	R4	258	147	101	10	0		
							0%	
現指定管理者	R3	176						R3 R4 R5
自由认(受付方	法など	:) (=		აა%	ა%	1 70		
11/2/2/11/1	Д.С.			わわ満足	やや不満	不満		
	年	回						
	度						100%	# 0
		奴						□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
現指定管理者	R5	295				_	50%	□ □ □ □ □ □ □ やや満足
								■やや不満
現指定管理者	R4	274	65%				00/	■不満
用长户签理 表	DO	100	120	58	4	0	0%	R3 R4 R5
現 指 正官理有	R3	182	66%	32%	2%	0%		CN 411 CN
との安全面や領	新生面	(清潔さ	き)に関する	満足度				
	-	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
	年 度		回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
	<i>'</i> ~	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
租指定管理者	D5	326	233	91	2	0		■ ● やや満足
が旧た日任日	110	020	71%	28%	1%	0%	50%	せるとは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで
現指定管理者	R4	297	192	98	6	1		
							0%	■ 不満
現指定管理者	R3	196						R3 R4 R5
で性済に温っ	*++ でし	ころかり				0%		
						不湛		 回答割合推移
	年	□						
	度						100%	_ :# 0
		奴						□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
現指定管理者	R5	324					50%	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
							33/0	●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
現指定管理者	R4	289					221	■■■
TD 16 -1 -1 - 1		4.0.	127	59	8	0	0%	
現指定管理者	R3	194	65%	30%	4%	0%		R3 R4 R5
	現指 は で 関	現指定管理者 R4 現指定管理者 R3 申込(受付方法など 現指定管理者 R5 現指定管理者 R4 現指定管理者 R3 の安全面や衛生面 の安全面や衛生面 現指定管理者 R5 現指定管理者 R4 現指定管理者 R4 現指定管理者 R4 現指定管理者 R4 現指定管理者 R3 で快適ごせてし 現指定管理者 R5 現指定管理者 R4	現指定管理者 R4 258 現指定管理者 R3 176 申込(受付方法など)に関 年度 密数 現指定管理者 R5 295 現指定管理者 R4 274 現指定管理者 R3 182 の安全面や衛生面(清潔で度) 名称 年度 密数 現指定管理者 R5 326 現指定管理者 R4 297 現指定管理者 R3 196 で快適に過ごせているかの 年度 密数 現指定管理者 R3 196 で快適に過ごせているかの 年度 名 289	現指定管理者 R5 292 68% 147 57% 147 57% 112 64% 112 64% 112 64% 112 64% 112 64% 112 64% 112 64% 112 64% 112 64% 112 64% 112 64% 112 64% 112 64% 112 64% 112 64% 112 65% 112 65% 112 65% 112 66% 112 66% 112 66% 112 66% 112 66% 112 66% 112 66% 112 66% 112 65% 11	現指定管理者 R5 292 68% 30% 30% 30% 30% 30% 30% 30% 30% 30% 30	現指定管理者 R5 292 68% 30% 2% 147 101 10 10 57% 39% 4% 4% 112 58 5 64% 33% 3% 3% 3% 3% 3% 3% 3% 3% 3% 3% 3% 3	現指定管理者 R4 258	現指定管理者 R4 258

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した

B:達成すべき水準を下回った

		こついて	キナナッナル		=== ===	1 */	/
		点検項目	達成すべき水準	i	評価·所5	L X	A評価の場合は所見不要(任意)
	1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己 評価	А	所見	
	'		計画書を指定する期日までに提出				
		毎年4月	している。	市		所	
		点検方法		評価	А	見	
		書類確認	\+ -1: -1: -3 -1- 1.2#-				(A-57 (C. A. L. C.
		点検項目	達成すべき水準	i	評価・所5 1	. X	A評価の場合は所見不要(任意)
		報告書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期	自己 評価	А	所見	
	2		報告書は毎月終了後10日以内、 事業報告書は年度終了後30日以				
			対象を表現している。	市		所	
				評価	А	見	
		点検項目	達成すべき水準		=亚/莱 - 元C E	1 1/2	 A評価の場合は所見不要(任意)
			達成りへさ小学		計1叫"別牙 1		A評価の場合は別見不安(任息)
	3	文書の管理について 点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己 評価	А	所見	
	3	毎年9月	他の業務に関する文書と分けて保				
		点検方法	存されている。	市	Α	所	
		ヒアリング		評価	2.1	見	
		点検項目	達成すべき水準		L 評価・所見	X	 A評価の場合は所見不要(任意)
		利用許可につい	2127 2714		11 IM 771 J	, , i	
		で	世上十 吉 版	自己	Α	所	
	4	点検時期	茨木市高齢者活動支援センター 条例に基づき、適切な料金区分の	評価		見	
		毎年9月	適用など、適正な利用許可を行っ				
		点検方法	ている。	市	А	所	
		ヒアリング		評価		見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
		会計事務につい					
		て		自己	А	所	
				評価	А		
	5	点検時期	利用料金等の会計事務について、	評価	11	見	
	5	点検時期 毎年9月	透明性を確保し、適切な処理が行				
	5			市	A	所	
	5	毎年9月	透明性を確保し、適切な処理が行				
	5	毎年9月 点検方法	透明性を確保し、適切な処理が行	市評価	A	所見	· A評価の場合は所見不要(任意)
	5	毎年9月 点検方法 ヒアリング	透明性を確保し、適切な処理が行われている。	市 評価	A	所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意)
	5	毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目	透明性を確保し、適切な処理が行われている。 達成すべき水準	市 評価	A	所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意)
	5	毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 人員配置につい	透明性を確保し、適切な処理が行われている。 達成すべき水準 効率的な施設運営を行うために適 正な人数の職員を配置する等、仕	市 評価	A 評 価 · 所見	所見 ※	A評価の場合は所見不要(任意)
		毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 人員配置につい て	透明性を確保し、適切な処理が行われている。 達成すべき水準 効率的な施設運営を行うために適 正な人数の職員を配置する等、仕 様等を満たす水準で実施されてい	市評価	A 評 価 · 所見	所見	A評価の場合は所見不要(任意)
		毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 人員配置につい て 点検時期	透明性を確保し、適切な処理が行われている。 達成すべき水準 効率的な施設運営を行うために適 正な人数の職員を配置する等、仕	市 評価	A 評 価 · 所見	所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
7	研修の実施につ いて 点検時期	業務上必要な倫理観や人権意識 の向上等の研修を仕様等を満たす	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	水準で実施している。	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
8	設備の維持管理 について 点検時期	施設の保全に努めるとともに、建築 物等の不具合を発見した際には、 速やかに改善を図るよう適切に対	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	応する等、仕様等を満たす水準で 実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
9	清掃・衛生管理 について 点検時期	衛生環境の維持に心がけ、快適な 空間を保つために必要な清掃業	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	務を実施する等、仕様等を満たす 水準で実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
10		第三者への委託について、市の承 認を得ている等、基本協定書等を	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 書類確認	満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
11	警備体制につい て 点検時期	防犯、防火及び防災に万全を期 し、防火管理者を設置する等、仕	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	様等を満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	
	点検方法		評価		見	(A評価の場合は所見不要(任意)
12	点検方法 ヒアリング 点検項目 緊急時対策、安全 管理について①	వ .	評価		見	A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	1 ×	A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	_	自己評価		所見	
	- 点検方法 -		市評価		所見	
		達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について いて 点検時期	備品台帳を整備しており、備品の	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	状況を正確に把握している。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見		l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
15	建築基準法等の 順守ついて	建築基準法及び消防法を順守し	自己評価	А	所見	
	毎年9月	基案基準伝及い用的伝を順可し ている。				
	点検方法 書類確認		市 評価	А	所見	
	ᅡᄊᆓᇊ	キキエッチ 1.2#				
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l X	A評価の場合は所見不要(任意)
1.0	労働関係法令の 遵守について	労働関係法令を遵守している。ま	自己評価	評 価・ 所見 A	所見	A評価の場合は所見不要(任意)
16	労働関係法令の 遵守について		自己評価市		所見 所	A評価の場合は所見不要(任意)
16	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を	自己評価	A	所見	A評価の場合は所見不要(任意)
16	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を	自己証 市 評価	A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)
16	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由	自己証 市 評価	A A	所見 所見	
	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 毎年9月 点検方法	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	
	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由で解雇されず、引続き雇用されている。	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 就職困難者の雇用について	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	

	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
19	個人情報の保護について① 点検時期	個人情報の保護に関する法律の 規定に準拠する等、仕様等を満た	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	が、上で、上で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
20	個人情報の保護 について② 点検時期	_	自己評価		所見	
	- 点検方法 -		市評価		所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
21	人権尊重につい て 点検時期	人権尊重の考え方や、施設において特に配慮すべき人権について、	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	職員が理解し、適切な応対が行われている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
22	環境への配慮に ついて 点検時期	茨木市環境方針に基づき、環境へ	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	配慮する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		 評価·所見	! ×	 A評価の場合は所見不要(任意)
23	業務仕様書につ いて	施設の維持管理、要望・苦情等への対応、利用促進等、業務仕様書に記載されているすべての項目に	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	に記載されている。 ついて、仕様を満たす水準で実施 されている。	市評価	S	所見	利用者の安全性確保のため、必要な修繕改修を積極的に行っている。(トイレ床すべり止め)
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
24	業務特記仕様書 について 点検時期	消防用設備点検業務仕様書や カーペットクリーニング業務仕様書 等、業務特記仕様書に記載されて	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	いるすべての項目について、仕様を満たす水準で実施されている。	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
25	障害者への配慮 について 点検時期	障害者への配慮を適切に行ってい	自己評価	A	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	వ.	市評価	A	所見	

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指疋官埋事業•目3 指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	İ	評価∙所見	1 *	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	シニア交流センター業務	健康づくりの支援や、生きがいづく りの支援、自主的活動の支援等に	自己評価	A	所見			
	について	ついて、仕様等を満たす水準で実施されている。	市評価	А		介護予防、ICT活用等の各種事業を実施している。		
	地域支え合いセンター業	老人クラブの地域活動の支援、高齢者起業化支援、高齢者生涯学習支援、生活支援コーディネー	自己評価	А	所見			
理事業	務について	自义後、生活又後ユーティネーター等について、仕様等を満たす 水準で実施されている。	市評価	А		地域リーダー養成事業を着実に進め、 次年度に期待。		
		センターの魅力をPRできる事業を	自己評価	А	所見			
	ついて	行う。	市評価	А		オータムフェアを実施、地域へのセン ターPRに大きく貢献。		
	プラザカフェ	多数の参加、事業をきっかけにし た利用者の増加、生きがいづくり	自己評価	А	所見			
)	等、福祉の向上に繋げるよう実施されている。	市 評価	А		センター利用促進に貢献し、利用者の 居場所として定着。		
自主事	認知症カフェ	認知症の人や、その家族、地域の 人など誰もが気軽に集う「憩える	自己評価	А	所見			
事業	₩UNH/ILI/V / II	場」を運営する。	市評価	А		創意工夫により地域の居場所づくりに努 めている。		
	_	_	自己評価		所見			
			市 評価		所見			
	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	利用促進に向けた情報	情報紙の発行 年1回以上	自己評価	А	所見			
	発信	HPの開設・更新 月1回以上	市評価	А	所見	より見やすいHPをリニューアルし、最新の情報を発信している。		
その	職員間のコミュニケーショ ンの促進	連絡会の開催、検討会の開催	自己評価	А	所見			
の他提	(JV 構成団体の連携強化)	足相云 ジ 所 催、快 可云 ジ 所 催	市評価	А	// 1	ネットワーク会議を実施し、団体間の促 進を図っている。		
案内	事業の進捗管理	PDCAによる管理	自己 評価	А	所見			
容等	予末*ソ歴19 目 性	外部組織からの意見聴取	市評価	А	所見	定例会議で事業の検討や進捗管理を 行っている。		
	感染症対策について	新型コロナウィルス感染症対策に 伴い、検温・消毒作業を行うこと	自己評価	А	所見			
	☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆	で、利用者が安心して利用できる 施設の管理運営を行う。	市評価	А	所見	施設等の消毒・利用者の検温を実施している。		

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

<u> </u>	È体i	<u> </u>	※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]									
評価項目						評 価・所 見						
		利用状況について		A	所見	コロナ禍が落ち着き、R5年5月から感染予防法上の位置づけが2類から5類に変更されたが、高齢者施設であることから引き続き感染防止対策には留意を継続するとともにコロナ禍で中止していたイベントや教室、同好会活動などを全て再開。昨年度を大きく上回る利用者(25,110人)の参加を得た。						
	·	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	市評価	S	所見	コロナ禍の終息に合わせて積極的に講座やイベント事業を実施し、また、 同好会活動の支援などにより、前年度の利用者数を大きく上回った。						
	413	又支状況について	自己評価	A	所見	施設内において使用頻度の高い備品(コピー機や輪転機)が使用に耐えなくなったため買い替え等を検討。輪転機は備品の移管を受けたがコピー機は新規で購入したため当初予算を180万円超過した。						
	*	収支状況について ※A~C:3段階評価		A	所見	構成団体が使用するため頻度が高いこと、購入から約10年経過していることなどから、令和5年度はコピー機買替えが必要となり経費が大幅に増加。また、大広間のカーテンが経年劣化のため買換えが必要であった。超過については指定管理者における繰越金を充てた。						
個別		利用者ニーズの	自己評価	A	所見	例年「利用者アンケート」を実施して同好会、各種活動団体、一般利用者の意見・要望などを把握。 改善を要する事項には速やかに対応、より快適な利用環境づくりに努め 多くの利用者から高評価を得ている。						
評価	把	握と対応について	市評価	A	所見	アンケート実施や意見箱の設置以外にも、利用者から直接に聞き取り、意見・要望を把握、また、前向きに対応に取り組んでいる。						
		施設管理運営状況	自己評価	A	所見	感染防止に留意するとともに日常的に丁寧な点検を継続し不具合を早期発見、市との連携による安心安全で快適な利用環境づくりに努め、また、管理運営を担う構成4団体間の情報共有を図り、互いに連携して運営を展開した。						
	運営状況	※A~C∶3段階評 価	市評価	A	所見	コロナ感染症対策人件費を活用し、施設の消毒等・利用者の検温を実施、安心安全に利用できる環境整備に取り組んでいた。 それ以外の施設管理においても、仕様等を満たす水準で実施し、利用者の安心安全を優先に考え、適切に実施していた。						
	について	指定管理事業・	自己評価	A	所見	プラザカフェはセンター利用者の福利厚生サービスとして展開、利用者の高齢化等により販売数の伸びはないものの利用促進の一助となっている。カフェふらっとは啓発型認知症カフェとして中条公民館で2回/月の開設、活動団体は財源に不安を抱えながらも意欲的に地域の支え合い活動を支援し、参加者も定着している。						
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	仕様等を十分に満たす水準で実施し、特に、取り組みが難しいとされていた地域リーダー養成事業はワークショップを開催し、今後の取組テーマを決定するに至り、着実に進み始めた。						

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見							
総合評価	自己価	A	所見	高齢者の居場所と出番の創出を体現するために4団体での連携、協力体制を深め、それぞれの団体が持つネットワークやスキルの協働により運営に取り組んだ。また、①健康・福祉ニーズ、②就労ニーズ、③社会参加ニーズなどの要請に応えるベくコンプライアンス、市との報連相、他センターとのバランスなどに留意、あわせて利用者の居心地や利便性、施設としてのパフォーマンスを発揮しやすいよう職員の働きやすさなどにも意を用いた。加えて将来に向け地域のコミュニティ活性化のキーマンとなるリーダーを養成する事業(茨木ソーシャルデザインラボ)を4団体の連携協働によりR6年4月に立ち上げることができた。				
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	利用状況について、利用者数が昨年度を大きく上回った。収支状況について問題なく、安定的に経営を実施している。施設の運営管理について、利用者ニーズの把握と前向きな取り組みに努めており、利用者の安心安全を最優先に修繕改修を実施した。事業実施について、JV団体という特性を活かして実施された地域リーダー養成事業は、ワークショップが開催され、今後の取組テーマが決定するに至り、着実に進み始めた。なり手が少ないことが課題となっている地域のリーダー排出に向けこの事業が展開されることで、課題解決の糸口となることに期待がかかる。				

令和5年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等				施設	:名			所管課名			
他故有寺			福	井多世代交	ぶたンター			地域福祉課			
施設所在地	茨木市列	東福井二丁	目23番2	22号							
指定管理者		(社	福)秀幸	福祉会		指定期間	令和2	2年4月1日~令和7年3月31日			
設置目的 及び 選定理由	ることに。 (選定理 貢献する	より、市民福 !由) 子ども る考えを有 [*]	福祉の向 、高齢者 するととも	上に資する が交流する っに、利用者	。 るための様々	マな地域を巻 と把握し、サー	き込んだイベ	E動拠点や子育て支援の場を整備す ベントを企画するなど、地域社会にも に繋げようとする姿勢が窺える。さら			
	敷均	也面積		2709 m	2 I	延床	面積	737 m²			
	竣二	L年月		昭和48年4	1月	改修	:年月	平成27年9月			
	主な乳	 	介護予[利用促i		業務、シニア	ア交流センタ	一業務、こど	も交流・支援センター業務、センター			
施設概要	主な自	自主事業	送迎車両運行事業								
	部屋	部屋・設備 事務室 ボール			和室(3室)、	会議室(23	室)、自習室、	娯楽談話室、囲碁・将棋室、ゲート			
	目的	外使用	自動販売	自動販売機(1.3㎡)							
	ſī	備考	-								
	利月	用時間	午前9時から午後6時								
運営状況	.	休日	月曜日、	,敬老の日	を除く国民の	>祝日、12月	29日から翌年	₹1月3日まで			
	年間和	可用日数	294日								
	備考				休館(8/15))					
料金等	使	用料/利用	用料金の	有無	使用	料/利用料	金制	指定管理料の支払い			
गर गर स्त		有	料			利用料金制		有			
第5次	章	1		ともに支え	合い、健やな	かに暮らせる	まち				
総合計画	施策	2		高齢者への	の支援を推済	進する					
関連取組	取組	1		地域活動•	社会参加の)促進					

2 利用状況について

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5≄	F 度	R6年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	利用者数	貸部屋の年間全コマ数 に対する、貸出し回数の	利用人数	5,602	7,512	12,915	14,398	12,000	14,500
	1-1/11-E 9A	割合	稼働率	7.8%	11.9%	17.6%	19.8%	18.0%	20.9%
左	利用者数	_	利用人数	465	371	287	422	250	450
年間	(子どもの人数)		稼働率	-	_	_	-	_	_
利	同好会利用数	_	利用人数	1,267	1,627	2,775	2,718	2,500	2,750
用数	间刻 云柯川藪		稼働率	-	_	_	-	_	_
奴	団体利用者数	_	利用人数	292	2,780	5,660	7,686	5,000	7,800
	四件利用有數		稼働率	-	_	_	-	_	_
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

(単位:千円)

<u> </u>		. 1/\.	沈について	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者	(-	型位:十円) 現指定管理者
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	15,494	16,400	16,586	17,115			15,444
			人件費	8,683	8,546		10,857			9,437
			報償費	0	0	0	0	0		0
			消耗品費	151	1,434	445	450	393		222
			印刷製本費	0	0	0	0	0		0
			光熱水費	1,552	1,688	1,899		1,908		1.890
			修繕料	136	106	120	350	132		50
			通信運搬費	101	112	100	111	47		51
				101						362
		支	手数料	U	349	350	350	360		302
		出	保険料	5	5	5	5	5		5
			委託料	1,511	1,446	1,882	1,309	1,439		1,259
	指		使用料	135	136	136	147		97.3%	118
+E	指定管理		償還金(施設管理)	72	964	647	-	428		_
指定管理者	理		災害対応費	0	0	0	-	0		_
管	業務		備品·雑費·租税公課	2,044	647	856	323	868	268.7%	787
埋者	彻		シニア・高齢者向け	262	288	340	507	476	93.9%	507
ı			子ども・世代間交流	280	46	58	256	135	52.7%	256
			センター利用促進	500	500	500	500	500		500
			償還金(事業実施)	62	133	93	-	0		_
			総収入額	16,242	17,157	17,395	17,815	18,213	102.2%	16,144
			指定管理料	15,172	16,236	16,527	17,303	17,303	100.0%	15,232
			利用料金収入	380	480	819	500	891	178.2%	900
		収	その他	5	8	28	12	19		12
		入	補償金	685	433	21	—	0		—
			収入—支出	748	757	809	700	708	101.1%	700
	自		総支出額	706	700	706	700	700		705
	自主事		総収入額	0	0	0	0	0		5
	争業		収入—支出	▲ 706	▲ 700	▲ 706	▲ 700	▲ 700	100.0%	▲ 700
		【全	体】収入—支出	42	57	103	0	8		
		<u> </u>	FF-1-W/\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \	R2年度	R3年度	R4年度	<u> </u>			 R6年度
			内訳	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	15,858	16,669	16,548	17,303	16,875		15,232
		_	指定管理料							
	3 E	友 H		15,172	16,236	16,527	17,303	16,875	97.5%	15,232
市		_	補償金	686	433	21	-	0		_
			AD the state						4550	
			総収入額	160	1,123	766	26	456		28
	4	Į.	目的外使用料	26	26	26	26	28	107.7%	28
		λ.	償還金	134	1,097	740	-	428		_

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現			R5年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	R5.12.1~R5.12.21	回収数/配布数	151/151 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			R4年度		
指 定	アンケート	実施時期	R4.12.6~R4.12.25	回収数/配布数	133/133 枚
指定管理者	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	- 件
者	その他	実施時期	_	件数	- 件
現			R3年度		
指 定	アンケート	実施時期	R3.12	回収数/配布数	122/122 枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見·要望	対応
カラオケの機械が古い為ヒット曲でも歌えない	新曲が更新される新しいカラオケ機器を購入していただけるように 予算だて等を市へ相談するなどし対応していきます。
カラオケナイトの利用時間を18時~21時までにして欲しい。	片付け(施錠など)や明日の準備等に費やす時間を考慮して、20 時30分には終了できるようにお願いしています。
カラオケ広場の参加人数が多いので、実施回数を増やすか カラオケナイトの回数を増やして欲しい。	実施事業の回数等は大広間の空き状況や職員の勤務状況等に も影響するので現状を維持していきます。
Wi-Fiの設置をお願いしたい。	施設に備えている茨木市モバイルWi-Fiルーターでは対応できないことが続くようであれば、市へ台数増加等の相談し、対応していきます。
送迎車を増やしてほしい。朝夕に昼の送迎もやって欲しい。 免許を返して足がない人が増えているので・・・。	8人乗りの送迎車1台で運転手は一人という現状をご理解いただき、これ以上の対応ができるか、検討していきます。
送迎の時間をはっきり決めてもらいたい。	利用者数の増加や団体等の行事日程の変更で送迎時間がずれ ることもあるので、その都度送迎時間を連絡させていただきます。
学生です。冬は夕方まで施設を利用したい。暗くて一人で 帰るのが危ないので送迎車を利用したい。	基本的に高齢者用の送迎車ですが、対応できるか検討していきま す。

③アンケート実施結果

<u>J</u> ,		<u>/ケート美</u> 雅 _{坐などのイベン}			する満足度				
	[""			総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% —————■満足
		714.00777	- D-	110	92	18	2	0	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
1		現指定管理者	R5	112	82%	16%	2%	0%	50% +
		現指定管理者	R4	102	81	19	2	0	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		巩相足官理 有	Ν4	102	79%	19%	2%	0%	0% ■不満
		現指定管理者	R3	89	72	10	3	4	R3 R4 R5
					81%	11%	3%	4%	113 114 113
	職」	員の対応に関す	する満足		=				
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	□ □ □ □ □ □ 滿足
2		現指定管理者	R5	146	135	10	1	0	■ やや満足
					92%	7% 9	1%	0%	」 50% +
		現指定管理者	R4	129	119 92%	7%	1 1%	0	┃
					109	10	1 /0	1	0%
		現指定管理者	R3	121	90%	8%	1%	1%	R3 R4 R5
	利力	<u> </u> 用時間帯(午前)に関	<u></u> する満		0.70	170	170	
				総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
			皮	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	□ 満足
3		現指定管理者	R5	128	115	11	2	0	■やや満足
J		巩相足官理 有	ΝJ	120	90%	9%	2%	0%	50% +
		現指定管理者	R4	116	98	18	0	0	●や不満
		が旧た日至日		110	84%	16%	0%	0%	0%
		現指定管理者	R3	104	93	8	3	0	R3 R4 R5
	7.1.1	7.0±88.#±/ <i>5</i> .44	\	<u>+ 7 '#</u>	89%	8%	3%	0%	
	不リ <i> </i> 	用時間帯(午後 へ	川二関	9 る満総		ムム洋口	ムム大洪	7 #	同梦刺入#***
			年	回	満足 回答数	やや満足 回答数	やや不満回答数	不満 回答数	回答割合推移
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%
				3 X	81	14	2		満足
4		現指定管理者	R5	98	83%	14%	2%	1%	50% - □ □ □ やや満足
		7016 ± M=== ±	F :	0.0	73	15	0	0	● ● ● ● やや不満
		現指定管理者	R4	88	83%	17%	0%	0%	□ 不満
		田七中竺畑土	D2	93	82	8	3	0	0%
		現指定管理者	R3	93	88%	9%	3%	0%	R3 R4 R5
	利	用時間帯(夜間)に関						
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	■満足
5		現指定管理者	R5	-	-	_	_	_	■やや満足
									50%
		現指定管理者	R4	-	-	_	_	-	
									0%
		現指定管理者	R3	_	-	_	_	_	R3 R4 R5

	部層	屋・附帯設備の	利用に	関する	5満足度				
				総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%
6					114	22	3	0	し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、
O		現指定管理者	R5	139	82%	16%	2%	0%	50% +
		田北宁华田本	D4	100	99	23	1	0	■ やや不満
		現指定管理者	R4	123	80%	19%	1%	0%	0%
		現指定管理者	R3	110	87	21	2	0	R3 R4 R5
					79%	19%	2%	0%	No IVI
	部層	屋・附帯設備の	使用料						
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	┃ 100%
7		現指定管理者	R5	130	110	19	0	1	しませます。●やや満足
		が旧た日任日	110	130	85%	15%	0%	1%	50% + やや不満
		現指定管理者	R4	104	84	18	1	1	
		70.H.C.I III		101	81%	17%	1%	1%	0%
		現指定管理者	R3	103	81	19	3	0	R3 R4 R5
	Till	11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	N-4-13	*\ /= 88.	79%	18%	3%	0%	
	和) 	用申込(受付方	法など			ЬЬ #П	ムム て洪	~ '#	口体制人状态
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	■満足
8		現指定管理者	R5	130	115	15	0	0	● ● ● やや満足
					88%	12%	0%	0%	50% + やや不満
		現指定管理者	R4	118	101	15	2	0	■不満
					86%	13%	2%	0%	0%
		現指定管理者	R3	105	89 85%	14	2%	0%	R3 R4 R5
	施言	役の安全面や領	計生面	 (清潔a			2/0	070	
		X X X X	7,	総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数	
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% ————— ■満足
				奴			<u> </u>	<u> </u>	
9		現指定管理者	R5	145	132 91%	13 9%	0%	0%	50%
					116	13	0	0	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		現指定管理者	R4	129	90%	10%	0%	0%	□ □ □ □ □ □ 下満
		TD 46. ct 46 77. 4.	F.	1.1.	106	10	2	0	0%
		現指定管理者	R3	118	90%	8%	2%	0%	R3 R4 R5
	施記	没で快適に過こ	゚せてし	いるか(室温設定等	に関する満	足度)		
				総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
			坟	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%
10		70.45.ct. //		4.40	121	18	1	0	●・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
10		現指定管理者	R5	140	86%	13%	1%	0%	50% +
		田化宁华四类	D4	100	102	26	1	0	●やや不満
		現指定管理者	R4	129	79%	20%	1%	0%	0% ■不満
					94	14	E	0	0/0
		現指定管理者	R3	115	94	14	5	2	R3 R4 R5

	送	迎車の運行内容	字に関	する満	足度					
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			~	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% -	■満足
11		現指定管理者	R5	76	54	9	7	6		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		SUIT C E T E	110	10	71%	12%	9%	8%	50%	■やや不満
		現指定管理者	R4	69	53	12	3	1		
		20,11,011			77%	17%	4%	1%	0% -	■不満
		現指定管理者	R3	65	56	6	3	0		R3 R4 R5
		机品定日至日	110	00	86%	9%	5%	0%		
	ᅵᄉᅜ									
	3世	密の回避(密集、	密接、	、密閉)	などに関す	る満足度				
	3省	密の回避(密集、		総	などに関す 満足	る満足度 やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
	3省	密の回避(密集、	年	総回			やや不満 回答数	不満回答数	100%	回答割合推移
	3名	密の回避(密集、		総	満足	やや満足			100%	回答割合推移 ■満足
12	3名		年度	総回答数	満足回答数	やや満足 回答数	回答数	回答数	100%	■満足
12	3名	密の回避(密集) 現指定管理者	年	総回答	満足回答数	やや満足 回答数	回答数	回答数	100%	■満足
12	3名	現指定管理者	年 度 R5	総回答数	満足回答数	やや満足 回答数	回答数	回答数		■満足 ■ やや満足 ■ やや不満
12	3名		年度	総回答数	満足 回答数 回答割合	やや満足 回答数 回答割合	回答數 回答割合	回答數 回答割合	50%	■満足
12	3番	現指定管理者	年 度 R5	総回答数	満足 回答数 回答割合 - 100	やや満足 回答数 回答割合 - 21	回答数 回答割合 - 5	回答数 回答割合 - 0		■満足 ■ やや満足 ■ やや不満

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

設管理(こついて					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
	毎年4月 点検方法	計画書を指定する期日までに提出している。	市評価	А	所見	
l ⊢	書類確認 点検項目	 達成すべき水準		====================================		 (A評価の場合は所見不要(任意)
	報告書の作成・ 提出について	必要事項をもれなく記載し、定期	自己評価	a平1脚・191 5g A	所見	A計画の場合は別兄小妾(任息)
2	点検時期 提出時 点検方法	報告書は毎月終了後10日以内、 事業報告書は年度終了後30日以 内に提出している。	市評価	A	所見	
l ⊢	書類確認	\± +\-\-\-\-\\ \\ \-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-		== == == == == == == == == == == == ==	1 */	/A語/FAHA (AT B T T / K A)
	点検項目	達成すべき水準		評価・所名 1	L X	(A評価の場合は所見不要(任意)
3	文書の管理につ いて 点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	他の業務に関する文書と分けて保 存されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	(A評価の場合は所見不要(任意)
4	利用許可につい て 点検時期	茨木市多世代交流センター条例 に基づき、適切な料金区分の適用	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	など、適正な利用許可を行ってい る。	市評価	А	所見	
		達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
5	会計事務につい て 点検時期	利用料金等の会計事務について、 透明性を確保し、適切な処理が行	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	われている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	: A評価の場合は所見不要(任意)
6	人員配置につい て 点検時期	効率的な施設運営を行うために適 正な人数の職員を配置する等、仕	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	様等を満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
7	研修の実施につ いて 点検時期	業務上必要な倫理観や人権意識 の向上等の研修を仕様等を満たす	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	水準で実施している。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
8	設備の維持管理 について 点検時期	施設の保全に努めるとともに、建築物等の不具合を発見した際には、	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	速やかに改善を図るよう適切に対 応する等、仕様等を満たす水準で 実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	: A評価の場合は所見不要(任意)
9	清掃・衛生管理 について 点検時期	衛生環境の維持に心がけ、快適な 空間を保つために必要な清掃業	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	務を実施する等、仕様等を満たす 水準で実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		<u>-</u> 評価∙所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
10	第三者への業務 委託について 点検時期	第三者への委託について、市の承	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 書類確認	認を得ている等、基本協定書等を 満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
11	警備体制につい て 点検時期	防犯、防火及び防災に万全を期 し、防火管理者を設置する等、仕	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	様等を満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期	日ごろから必要な訓練を行うとともに、利用者を適切に避難誘導でき	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	る体制を整える等、仕様を満たす 水準で実施されている。	市評価	А	所見	

	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	_	自己評価		所見	
	- 点検方法 -	_	市評価		所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について いて 点検時期	備品台帳を整備しており、備品の	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	状況を正確に把握している。	市評価	А	所見	
-	点検項目	達成すべき水準		亚佛•所旨	· ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	建築基準法等の 順守ついて	足成りで水牛	自己評価	А	所見	/但
15	点検時期 毎年9月 点検方法	建築基準法及び消防法を順守し ている。	市	Λ	所	
	書類確認	達成すべき水準	評価	A 評価·所馬	見 ※	A評価の場合は所見不要(任意)
16	労働関係法令の 遵守について 占	労働関係法令を遵守している。ま た 再季ぎなしている場合には再	自己評価	A	所見	
16	遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。	自己		所	
16	遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング	た、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。	自己評価市価	A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意)
	遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について	た、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準	自己評価市価	A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意)
16	遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 毎年9月 点検方法	た、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。	自評市価	A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意)
	遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 毎年9月 点検方法	た、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて いる。	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・ 所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	
17	遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検 質目 前指定層用について 点検時期 毎年9月 点検 時期 年年9月 点検 方法 ヒアリング 点検 所期 和田について は対するの配	た、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて	自評 市評 自評 市価 己	A A 評 価・ 所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)
	遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検 質問 前指定理用について 点検時期 毎年9月 点検 時期 年年9月 点検 の表表 にアリング 点検 が現り に対して に対して	た、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて いる。	自評 市評 自評 市価 二価	A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
19	個人情報の保護 について① 点検時期	個人情報の保護に関する法律の	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	規定に準拠する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	! (A評価の場合は所見不要(任意)
20	個人情報の保護 について②		自己評価		所見	
20	点検方法	-	市評価		所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	I (A評価の場合は所見不要(任意)
21	人権尊重について	人権尊重の考え方や、施設におい て特に配慮すべき人権について、	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	職員が理解し、適切な応対が行われている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準	<u> </u>			 {A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に ついて	茨木市環境方針に基づき、環境へ	自己評価	А	所見	八百一川の場合は別えれる(正志)
22	点検時期 毎年9月	配慮する等、仕様等を満たす水準				
	点検方法 ヒアリング	で実施されている。	市 評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
23	業務仕様書について 点検時期	施設の維持管理、要望・苦情等へ の対応、利用促進等、業務仕様書	自己評価	А	所見	
20	毎年9月 点検方法	に記載されているすべての項目に ついて、仕様を満たす水準で実施 されている。	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. *	: (A評価の場合は所見不要(任意)
24	業務特記仕様書 について 点検時期	受水槽高架水槽清掃業務仕様書 や消防用設備点検業務仕様書	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	等、業務特記仕様書に記載されているすべての項目について、仕様 を満たす水準で実施されている。	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	I (A評価の場合は所見不要(任意)
25	障害者への配慮 について 点検時期	障害者への配慮を適切に行ってい	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	学 古名・ペク	市評価	A	所見	

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指花官埋事業。自由	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	i	評価∙所見	1 *	(A評価の場合は所見不要(任意)
	介護予防センター業務に	実施日程、実施時間、業務従事者等について、仕様等を満たす水準	自己評価	А	所見	
	ついて	で実施されている。	市評価	А	所見	
指		健康づくりの支援や、生きがいづくりの支援、自主的活動の支援等に	自己評価	А	所見	
指定管理事	について	ついて、仕様等を満たす水準で実施されている。	市 評価	S		ニーズにあった講座を実施し、参加人数 も多数である。
理 事 業		子どもの居場所づくりや、子どもと その保護者が学び交流が図れるな ど、仕様等を満たす水準で実施さ	自己 評価	А	所見	
	こども交流・支援センター 業務について	こ、仕様寺を何だり小平で美地されている。	市 評価	А	所見	
	未伤にりいて	高齢者の出番づくりと子ども世代と 高齢者世代の世代間交流につい て、仕様等を満たす水準で実施さ	自己 評価	А	所見	
		れている。	市 評価	A	所見	
	送迎車両運行事業	多数の参加、事業をきっかけにし た利用者の増加、生きがいづくり 等、福祉の向上に繋げるよう実施さ	自己 評価	А	所見	
自主事		れている。	市 評価	А	所見	
業	_	-	自己 評価		所見	
			市 評価		所見	
	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
		センターの魅力をPRできる事業を	自己評価	А	所見	
	ついて	行う。	市評価	А	所見	
その	感染症対策について	新型コロナウィルス感染症対策に 伴い、検温・消毒作業を行うこと	自己評価	А	所見	
の他提案内		で、利用者が安心して利用できる施設の管理運営を行う。	市 評価	А	所見	施設等の消毒・利用者の検温を実施している。
案内 容等	-	_	自己評価		所見	
等			市 評価		所見	
	-	-	自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

0.±	- · · · · ·		※を除さ、4段階計画(3:付に変秀 A:及好 D:軽微な味趣の外 D:重人な问题の外」 評価・所見							
		評価項目				計加 " 所 兒				
	£	用状況について	自己評価	A	所見	利用者総数につきましては14,398人、1か月の平均利用者数は1,200人で前年度の1.1倍となり利用者数が1,483人増加しました。中学・高校生が学習室を利用した人数は347人でした。 送迎車の利用者数は2,369人で前年度の1.2倍となり432人増加しました。				
	•	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	市評価	S	所見	団体利用者数が昨年度実績を大きく上回り、利用者数全体としても、コロナ禍前以上の増加となり、指定管理者の工夫と努力の結果が窺える。				
	43	マ支状況について	自己評価	A	所見	令和5年度事業計画に基づく予算に沿って執行し、適切に処理した。				
	*:	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	収支は良好、また、経費削減に向けた努力と必要な物品の調達がなされており、適切に予算執行がなされていた。				
個別	:	利用者ニーズの	自己評価	A	所見	アンケート調査を12月に実施し利用者ニーズの把握に努めた。調査結果は、満足度では「やや満足」を加えると97.1%となった。また、要望等の改善が可能な内容については、利用者のニーズに応えた。				
評価	把	握と対応について	市評価	A	所見	アンケートや窓口等で利用者のニーズの把握に十分努め、意見・要望に対して前向きに取組むなど、速やかな対応に努めていた。 アンケート調査結果は高水準の満足度を保っており、指定管理者の工夫と努力の成果が窺える。				
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	利用者が楽しく快適に利用していただけるように、安全に安心して利用できるよう施設の維持・管理と事業計画に沿った諸事業を実施するなど、適切な対応に努めた。				
	運営状況	価	市評価	A	所見	コロナ感染症対策人件費を活用し、施設の消毒等・利用者の検温を実施、安心安全に利用できる環境整備に取り組んでいた。 それ以外の施設管理においても、仕様等を満たす水準で実施し、利用者の安心安全を優先に考え、適切に実施していた。				
	について	指定管理事業・	自己評価	A	所見	介護予防事業やシニア交流事業の開催回数や送迎車の運行回数は前年度と同程度であったが、利用者数は増加した。また、年度途中での追加事業(世代間交流事業)での講師やセンター職員の工夫により、利用者の興味関心を高めることができた。				
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	利用者ニーズを汲み取った事業展開がなされ、高齢者向け事業の参加人数は昨年度の実績を大きく上回った。子ども・子育て世代向け事業の参加人数も昨年度を上回り、指定管理者の努力により、徐々に増えている。				

6.全体評価 ※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目				評価・所見				
総合評価	自評価	A	所見	介護予防事業・シニア交流事業・子ども子育て世帯向け事業・世代間交流事業の充実、送迎車の運行内容の充実、利用者促進につながる事業について取り組んでいきたい。特に当センター独自の送迎業務は利用者のニーズに沿うように工夫努力していきたい。今後も諸事業の充実を図り、楽しく快適で安全・安心な利用環境となるよう施設の管理・運営に努める。				
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	指定管理者が実施する高齢者向け事業の参加人数は、一昨年度から順調に増加し続け、それに伴う全体的な利用者総数も昨年度実績を大きく上回り、また、コロナ禍前と比べても大幅に増えた。子ども・子育て世代向け事業の参加人数も昨年度を上回り、指定管理者の努力により、徐々に増えている。アンケート調査結果は高水準の満足度を保っていることからも、指定管理者の工夫と努力の成果が窺える。センターの設置目的である「高齢者の活動拠点」「子育て支援の場」としての機能が、更に果たされることが期待できる。				

令和5年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

) H /C E	3 理白に		施設	:名			所管課名		
施設名等			西河	原多世代	交流センター	-		地域福祉課		
施設所在地	茨木市	西河原二丁	目17番4	号						
指定管理者		(社福)慶往			指定期間	令和2	2年4月1日~令和7年3月31日		
設置目的 及び 選定理由	(設置目的)高齢者及び子ども世代の活動を支援するとともに、高齢者の活動拠点や子育て支援の場を整備することにより、市民福祉の向上に資する。 (選定理由)高齢者向け事業及び子ども向け事業の実施実績が豊富にあり、施設設備・器具備品の維持管理、緊急時対策、安全管理に至るまで、具体的で適切な提案がなされている。									
	敷均	也面積		2610 m		延床	面積	1038 m²		
	竣コ	C年月		平成元年4	4月	改修	年月	平成27年9月		
	主な事	 	介護予修 利用促送		業務、シニア	交流センター	一業務、こど	も交流・支援センター業務、センター		
施設概要	主な自主事業 まほろばカフェ、ふれあい喫茶									
	部屋	₫∙設備	事務室、大広間、こども活動室、自習室、機能回復訓練室、相談室、和室(3室)、 娯楽談話室、囲碁・将棋室、ゲートボール場							
	目的	外使用	共架電線 (46m、39m)							
	仿		併設施記	殳:西河原	西河原デイサービスセンター、東保健福祉センター					
	利月	用時間	1 133 - 3	から午後6	•					
運営状況		休日	月曜日、	日、敬老の日を除く国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで						
	年間和	可用日数	294日							
	仿		暴風警幸	8の為臨時	休館(8/15)					
料金等	使	用料/利月		有無	使用	料/利用料	金制	指定管理料の支払い		
竹亚 寸		有				利用料金制	有			
第5次	章	1		ともに支え合い、健やかに暮らせるまち						
総合計画	施策	2		高齢者への	の支援を推済	進する				
関連取組	取組	1		地域活動・	・社会参加の	促進				

2 利用状況について

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5≄	F 度	R6年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	利用者数	貸部屋の年間全コ マ数に対する、貸	利用人数	9,884	8,906	13,839	19,215	14,000	20,000
	1-1/11-E 3A	出し回数の割合	稼働率	25.3%	26.5%	34.4%	37.1%	35.0%	_
年	利用者数	_	利用人数	760	812	827	3,581	900	3,600
間	(子どもの人数)		稼働率	-	-	_	_	-	-
利	同好会利用数	_	利用人数	2,573	2,322	3,342	4,273	3,400	4,300
用数	间列 云柯川 薮		稼働率	-	_	_	_	_	-
致	団体利用者数		利用人数	2,014	2,108	5,066	6,983	5,100	7,000
	四件利用有數		稼働率	-	_	_	_	_	-
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

(単位:千円)

	$\hat{}$. 1/\	沈について	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		<u> </u>
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		 R5年度		R6年度
			· · · ·	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	21,397	20,628	21,903	24,200			21,511
			人件費	10,222	9,834	10,136	11,029			9,849
			報償費	0	0	0	10	0	0.0%	10
			消耗品費	251	485	353	475	478		490
			印刷製本費	0	0	0	100	0		100
			光熱水費	4,461	4,983	5,864	6,991	4,340		6,266
			修繕料	110	39	78	100	51		100
			通信運搬費	149	168	156	200	151		200
			手数料	604	556	425	840	641		790
		支	上	35	71	71	71	41		790
		出	委託料	925	970					
			要託科 使用料	925 245		1,109	1,204 200	1,189 211		1,264 241
	指定管理業				139	141	200		105.5%	241
指	管		償還金(施設管理)	1,562	1,056	164	_	2,650		_
定	理業		災害対応費	1.000	1.046	0.100	1 000	1.004	00.10	400
指定管理者	務		備品·維費·租税公課等	1,899	1,346	2,166	1,280	1,064		430
者			シニア・高齢者向け	305	295	421	540	468		540
			その他・利用促進	385	532	576	500			500
			子ども・世代間交流	130	154	243	660	289		660
			償還金(事業実施)	114	0	0	-	0		
			総収入額	22,674	22,436	22,380	24,200	24,194		21,511
			指定管理料	20,523	21,580	21,663	23,400			20,711
			利用料金収入	778	562	620	800	794	99.3%	800
		収	補償金	1,373	293	97	_	0		_
		入	その他(デイ繰越)	0	0	0	-	0		_
			その他(雑費)	0	1	0	-	0		_
			収入—支出	1,277	1,808	477	0	218		0
	自士		総支出額	5	0	221	160	288	180.0%	224
	主事		総収入額	0	0	210	224	280		224
	業		収入—支出	▲ 5	0	▲ 11	64	▲ 8		0
		【全	体】収入—支出	1,272	1,808	466	64	210	328.1%	0
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	21,896	21,873	21,761	23,400	23,400		20,711
	3 E	支山	指定管理料	20,523	21,580	21,663	23,400	23,400	100.0%	20,711
市	-	Ц	補償金	1,373	293	98	-	0		_
			(0.1							
			総収入額	1,700	1,082	165	26	2,651	10196.2%	31
	4	又	目的外使用料	25	26	1	26	1	3.8%	31
	,	λ.	償還金	1,675	1,056	164	_	2,650		_

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現			R5年度		
指 定	アンケート	実施時期	R6.2.6~R6.2.28	回収数/配布数	142/160 枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	随時	件数	0 件
者	その他	実施時期	常時	件数	17 件
現			R4年度		
指定管理者	アンケート	実施時期	R4.1.17~R4.2.19	回収数/配布数	123/150 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	随時	件数	0 件
者	その他	実施時期	常時	件数	19 件
現			R3年度		
指 定	アンケート	実施時期	R4.1.8~2.11	回収数/配布数	116/150 枚
現指定管理者	意見箱・メール 実施時期 その他 実施時期		随時	件数	0 件
者				件数	件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見·要望	対応
畳を交換してほしい	以前に市には報告しており、対応を協議中と伝えた。
下駄箱が汚い、老朽化していて直してほしい	汚れについては清掃を行った。また、下駄箱の修繕については市 に報告した旨を伝えた。
シニア英会話がなくなり残念。新たな学習的な講座をしてほしい	シニア英会話については、講師の意向にて今年度で終了となっ た。新たな講座も検討する旨伝えた。
車で行くので駐車場を利用したい。	当センターには利用者用の駐車場はないため、近隣の有料駐車場を利用して頂くよう伝えた。
なるべく参加して社会性を学びたい	-
ボランティア同士のつながりの深さに感心した	-

③アンケート実施結果

<u>J</u> .	_	<u>ノケート実</u> 放 座などのイベン			する満足度	:						
	D FT) //	±%20/11/0	1,021	総	満足	やや満足	やや不満	不満				
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数				
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% -	□ □ □ □ □ □ 満足		
					81	39	4	0		■ ● やや満足		
1		現指定管理者	R5	124	65%	31%	3%	0%	50% -			
		79.16.ウ签四本	D4	100	60	36	6	0		■やや不満		
		現指定管理者	R4	102	59%	35%	6%	0%	0% -	■不満		
		現指定管理者	R3	98	55	41	2	0	0% -	R3 R4 R5		
					56%	42%	2%	0%		1/3 1/4 1/3		
	職」	員の対応に関す	する満り			I						
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移		
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% _			
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■ 満足		
2		現指定管理者	R5	140	110	28	2	0	500 /	■やや満足		
					79%	20%	1% 2	0%	50%	●・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
		現指定管理者	R4	124	94 76%	28	2%	0%		不満		
					85	30	0	0	0% _	1 1 1 1 1 1		
		現指定管理者	R3	115	74%	26%	0%	0%		R3 R4 R5		
	利	 用時間帯(午前	j)に関	」 する満			0,10	0,10				
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移		
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -			
			1X	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	10070	■満足		
3		現指定管理者	R5	_	_	-	-	-		■ やや満足		
Ŭ		9011C B T B	110						50% -	■やや不満		
		現指定管理者	R4	100	68	29	2	1				
					68%	29%	2%	1%	0% -	┣━━━━■不満		
		現指定管理者	R3	94	69	23	2	0		R3 R4 R5		
	利日	<u> </u> 用時間帯(午後	:)(-	 する滞	73%	24%	2%	0%	L			
	ተህ/	1) . tt. (1) [8]	(/ICIA	総総	満足	やや満足	やや不満	不満				
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数				
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% -	■満足		
,		用长点然用来	D.		-	-	-	-				
4		現指定管理者	R5	_					50% -	■ やや満足		
		現指定管理者	R4	105	71	31	3	0		■やや不満		
		が旧た日任日	114	100	68%	30%	3%	0%	0% -	■不満		
		現指定管理者	R3	96	69	24	1	2	0/0 -	R3 R4 R5		
					72%	25%	1%	2%		N7 N7 N9		
	利 <i> </i> 	用時間帯(夜間	1)に関			W 17 # 12	447 **			口体制入 4.45		
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移		
			度	答数	回答数 回答割合	回答数	回答数	回答数	100% -			
				奴	四合割官	回答割合	回答割合	回答割合				
5		現指定管理者	R5	-					50% -	■やや満足		
					_	_	_	_		■やや不満		
		現指定管理者	R4	-						■不満		
			-		_	-	_	_	0% -			
		現指定管理者	R3	-						R3 R4 R5		

	部。	屋・附帯設備の	利用に	関する	る満足度							
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移		
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/			
			}	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足		
6		現指定管理者	R5	138	80	45	12	1		■やや満足		
		初日之日左日	110	150	58%	33%	9%	1%	50%	せんでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ		
		現指定管理者	R4	115	67	38	7	3				
		30,122,112		110	58%	33%	6%	3%	0%	┣━━━━ ■ 不満		
		現指定管理者	R3	111	60	37	14	0		R3 R4 R5		
					54%	33%	13%	0%				
	部層	屋・附帯設備の	使用料									
			左	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移		
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%			
			/2	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	満足		
7		74.0	- D-	100	74	41	5	0		●や満足		
,		現指定管理者	R5	120	62%	34%	4%	0%	50%	+		
		坦 化	Π4	115	72	37	5	1		■やや不満		
		現指定管理者	R4	115	63%	32%	4%	1%	0%	┣━━━━━■ 不満		
		現指定管理者	R3	112	67	40	5	0	070	R3 R4 R5		
		况相足官理省		112	60%	36%	4%	0%		No N4 No		
	利	利用申込(受付方法など)に関する満足度										
			年度	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移		
				回	回答数	回答数	回答数	回答数				
			汉	合		H 1 2		四日奴	100%			
			区	答 数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■ 満足		
8		現指定管理者		数	回答割合 71					温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温温		
8		現指定管理者	R5			回答割合	回答割合	回答割合	100% 50%	●やや満足		
8			R5	数 124	71	回答割合 41	回答割合 8	回答割合		■やや満足■やや不満		
8		現指定管理者現指定管理者		数	71 57%	回答割合 41 33%	回答割合 8 6%	回答割合 4 3%		●やや満足		
8		現指定管理者	R5	数 124 109	71 57% 60 55% 64	回答割合 41 33% 29 27% 33	回答割合 8 6% 18 17% 10	回答割合 4 3% 2 2% 1	50%	■やや満足■やや不満		
	14-	現指定管理者現指定管理者	R5 R4 R3	数 124 109 108	71 57% 60 55% 64 59%	回答割合 41 33% 29 27% 33 31%	回答割合 8 6% 18 17%	回答割合 4 3% 2 2%	50%	■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満		
	施調	現指定管理者	R5 R4 R3	数 124 109 108 (清潔。	71 57% 60 55% 64 59% き)に関する	回答割合 41 33% 29 27% 33 31% 満足度	回答割合 8 6% 18 17% 10 9%	回答割合 4 3% 2 2% 1 1%	50%	■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5		
	施言	現指定管理者現指定管理者	R5 R4 R3 彰生面	数 124 109 108 (清潔。	71 57% 60 55% 64 59% き)に関する。	回答割合 41 33% 29 27% 33 31% 満足度	回答割合 8 6% 18 17% 10 9%	回答割合 4 3% 2 2% 1 1%	50%	■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満		
	施言	現指定管理者現指定管理者	R5 R4 R3 第生面	数 124 109 108 (清潔。	71 57% 60 55% 64 59% き)に関する	回答割合 41 33% 29 27% 33 31% 満足度	回答割合 8 6% 18 17% 10 9%	回答割合 4 3% 2 2% 1 1%	50%	■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5		
	施詞	現指定管理者現指定管理者	R5 R4 R3 彰生面	数 124 109 108 (清潔。	71 57% 60 55% 64 59% き)に関する。	回答割合 41 33% 29 27% 33 31% 満足度	回答割合 8 6% 18 17% 10 9%	回答割合 4 3% 2 2% 1 1%	50%	■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5		
	施記	現指定管理者現指定管理者設の安全面や復	R5 R4 R3 新生面 年度	数 124 109 108 (清潔。 (清潔。	71 57% 60 55% 64 59% き)に関する 満足 回答数	回答割合 41 33% 29 27% 33 31% 満足度 やや満足 回答数	回答割合 8 6% 18 17% 10 9%	回答割合 4 3% 2 2% 1 1% 不満 回答数	50%	■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5 回答割合推移 ■ 満足		
	施調	現指定管理者現指定管理者	R5 R4 R3 第生面	数 124 109 108 (清潔。	71 57% 60 55% 64 59% 芝)に関する。 満足 回答数 回答割合	回答割合 41 33% 29 27% 33 31% 満足度 やや満足 回答数 回答割合	回答割合 8 6% 18 17% 10 9% やや不満 回答数	回答割合 4 3% 2 2% 1 1% 不満 回答数	50%	■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5 回答割合推移 ■満足 ■ やや満足		
	施訂	現指定管理者 現指定管理者 設の安全面や値 現指定管理者	R5 R4 R3 軟生面 年度	数 124 109 108 (清潔。 (清潔。 139	71 57% 60 55% 64 59% き)に関する。 満足 回答数 回答割合 82	回答割合 41 33% 29 27% 33 31% 満足度 やや満足 回答数 回答割合 51	回答割合 8 6% 18 17% 10 9% やや不満 回答数 回答割合 6	回答割合 4 3% 2 2% 1 1% 不満 回答数 回答割合 0	50%	■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5 回答割合推移 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや満足 ■ やや不満		
	施訓	現指定管理者現指定管理者設の安全面や復	R5 R4 R3 新生面 年度	数 124 109 108 (清潔。 (清潔。	71 57% 60 55% 64 59% さ)に関する 満足 回答数 回答割合 82 59%	回答割合 41 33% 29 27% 33 31% 満足度 やや満足 回答数 回答割合 51 37%	回答割合 8 6% 18 17% 10 9% やや不満 回答数 回答割合 6 4%	回答割合 4 3% 2 2% 1 1% 不満 回答數 回答割合 0 0%	100% 50%	■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5 回答割合推移 ■満足 ■ やや満足		
	施訓	現指定管理者 現指定管理者 設の安全面や値 現指定管理者	R5 R4 R3 軟生面 年度	数 124 109 108 (清潔。 (清潔。 139	71 57% 60 55% 64 59% 芝)に関する。 満足 回答割合 82 59% 77	回答割合 41 33% 29 27% 33 31% 満足度 やや満足 回答数 回答割合 51 37% 41	回答割合 8 6% 18 17% 10 9% やや不満 回答数 回答割合 6 4%	回答割合 4 3% 2 2% 1 1% 不満 回答數 回答割合 0 0% 1	50%	■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5 回答割合推移 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや満足 ■ やや不満		

	施記	没で快適に過ご	゚゙せてし	\ るか(室温設定等	に関する満	足度)			
			·	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
			{	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
10		現指定管理者	R5	134	88	44	2	0		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		30112111	- 1.0	101	66%	33%	1%	0%	50%	●やで不満
		現指定管理者	R4	118	73	41	4	0		
		30112C1121		110	62%	35%	3%	0%	0%	┣━━━■ 不満
		現指定管理者	R3	111	73	32	6	0	0,0	R3 R4 R5
		机品定旨建台	Nο	111	66%	29%	5%	0%		
	利月	用時間帯(午前	9時~	午後5	時)に関する	満足度				
			/-	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			}	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
11		現指定管理者	R5	135	106	28	1	0		■やや満足
		巩阳足官垤 有	113	155	79%	21%	1%	0%	50%	
			R4			-	-			■やや不満
			114						0%	■ 不満
			R3							R3 R4 R5
			1.0							

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した

B:達成すべき水準を下回った

理は	こついて			<u> </u>		
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
•	毎年4月	計画書を指定する期日までに提出している。	市	А	所[
	書類確認		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
0	報告書の作成・ 提出について	必要事項をもれなく記載し、定期	自己 評価	А	所見	
2	2 点検時期 提出時 点検方法	報告書は毎月終了後10日以内、 事業報告書は年度終了後30日以 内に提出している。	市	А	所	
	書類確認	1	評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、 他の業務に関する文書と分けて保	自己評価	А	所見	
٥	毎年9月					
	点検方法	存されている。	市評価	А	所	
	ヒアリング			11	見	
	点検項目	達成すべき水準		 		<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)
	利用許可につい	上次 チ で 小牛			· /·	
4	大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大	 茨木市多世代交流センター条例 に基づき、適切な料金区分の適用	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	など、適正な利用許可を行ってい る。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準			×	! (A評価の場合は所見不要(任意)
	会計事務につい て		自己評価	A	所見	
5	点検時期	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行	H I Ibril		,	
	毎年9月	われている。	市		所	
	点検方法		評価	А	見	
	ヒアリング	**************************************				/
	点検項目	達成すべき水準		評価•所見 1	Ł X	(A評価の場合は所見不要(任意)
	人員配置につい て	効率的な施設運営を行うために適	自己 評価	А	所見	
6	点検時期	正な人数の職員を配置する等、仕				

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	研修の実施につ いて 点検時期	業務上必要な倫理観や人権意識 の向上等の研修を仕様等を満たす	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	が同上等の研修を仕様寺を何にす水準で実施している。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
8	設備の維持管理 について 点検時期	施設の保全に努めるとともに、建築 物等の不具合を発見した際には、	自己評価	А	所見	
,	毎年9月 点検方法 ヒアリング	速やかに改善を図るよう適切に対 応する等、仕様等を満たす水準で 実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
9	清掃・衛生管理 について 点検時期	衛生環境の維持に心がけ、快適な 空間を保つために必要な清掃業	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	務を実施する等、仕様等を満たす 水準で実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	第三者への業務 委託について 点検時期	第三者への委託について、市の承	自己評価	А	所見	
		認を得ている等、基本協定書等を				
	毎年9月 点検方法 書類確認	満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	
		値にすが準じ来加されている。 達成すべき水準	評価		見	 A評価の場合は所見不要(任意)
	点検方法 書類確認 点検項目 警備体制につい て	達成すべき水準 防犯、防火及び防災に万全を期	評価		見	(A評価の場合は所見不要(任意)
11	点検方法 書類確認 点検項目 警備体制について に検時期 毎年9月 点検方法	達成すべき水準	評価 自己	評価・所見	見 ! ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意)
	点検方法 書類確認 点検項目 警備体制について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング	達成すべき水準 防犯、防火及び防災に万全を期 し、防火管理者を設置する等、仕 様等を満たす水準で実施されてい る。	自評 市価	評価·所見 A A	見 所見 所見	
11	点検方法 書類確認 点検項目 警備体制について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 緊急時対の、安全 管理について①	達成すべき水準 防犯、防火及び防災に万全を期し、防火管理者を設置する等、仕様等を満たす水準で実施されてい	自評 市価	評価·所見 A A	見 所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全 管理について② 点検時期		自己評価		所見	
	- 点検方法 -	_	市評価		所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について 点検時期	備品台帳を整備しており、備品の	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	状況を正確に把握している。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
15	建築基準法等の 順守ついて 点検時期	建築基準法及び消防法を順守し	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 書類確認	ている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準				A評価の場合は所見不要(任意)
	示例识口	労働関係法令を遵守している。ま	i	評価・所見	l X	八叶川の物口は川九十女(江心)
16	労働関係法令の 遵守について	労働関係法令を遵守している。ま	自己評価	評価・所見 A	所見	ATTIMOV物自は別元11安(正応)
16	労働関係法令の 遵守について		自己		所	八田
16	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を	自己語言	A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由	自己語言	A A	所見 所見	
16	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 毎年9月 点検方法	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	
	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて いる。	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・所 見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検 明間時からの 継続雇用について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検 明 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検 明	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・所 見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	個人情報の保護	iem, en,					
	について①		自己	А	所		
19	点検時期	個人情報の保護に関する法律の	評価		見		
	毎年9月	規定に準拠する等、仕様等を満たす水準で実施されている。					
	点検方法	9 小年で美麗されている。	市	А	所		
	ヒアリング	1	評価		見		
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)	
	個人情報の保護		<i>-</i>				
	について②		自己評価		所見		
20	点検時期		рт ІДЦ		九		
	_	_	+-		=r:		
	点検方法		市 評価		所見		
	_		н і іші		96		
	点検項目	達成すべき水準	i	評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)	
	人権尊重につい		自己		所		
	7	人権尊重の考え方や、施設におい	評価	А	見		
21	311.154. 3793	て特に配慮すべき人権について、					
	毎年9月	職員が理解し、適切な応対が行われている。	市		所		
	点検方法	40 CV "Do	評価	А	見		
	ヒアリング	*-#-\\\		== /== == ==	1 \	(ASTITION ON A LET BITTE (17 A)	
	点検項目	達成すべき水準		評価"所気 1	×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	環境への配慮に ついて		自己	^	所		
22		茨木市環境方針に基づき、環境へ	評価	А	見		
22	毎年9月	配慮する等、仕様等を満たす水準					
	点検方法	で実施されている。	市	А	所		
	ヒアリング		評価	7.1	見		
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)	
	業務仕様書につ						
	いて	施設の維持管理、要望・苦情等へ	自己	А	所		
23	点検時期	の対応、利用促進等、業務仕様書	評価		見		
	毎年9月	に記載されているすべての項目に ついて、仕様を満たす水準で実施	+-		=r:		
	点検方法	されている。	市 評価	А	所見		
	ヒアリング						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	業務特記仕様書	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	自己		所		
	について	受水槽高架水槽清掃業務仕様書 や消防用設備点検業務仕様書	評価	А	見		
24	***************************************	等、業務特記仕様書に記載されて					
	毎年9月	いるすべての項目について、仕様	市		所		
	点検方法 ヒアリング	を満たす水準で実施されている。	評価	А	見		
	点検項目	達成すべき水準		 		 (A評価の場合は所見不要(任意)	
	障害者への配慮	上 次 す 、 こ 小 午		רל ולז ־ ואו ז ם	. ^	ハロコミン物ロは川九丁女(江思)	
	について		自己	А	所		
25		↓ 障害者への配慮を適切に行ってい	評価		見		
	毎年9月	る。					
	点検方法	1	市	А	所目		
	ヒアリング	1	評価		見		

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業。自由	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	į	評価∙所見	₹ %	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	介護予防センター業務に	実施日程、実施時間、業務従事者等について、仕様等を満たす水準	自己評価	А	所見		
	ついて	で実施されている。	市評価	А	所見		
坮	シニア交流センター業務	健康づくりの支援や、生きがいづくりの支援、自主的活動の支援等に	自己評価	А	所見		
指定管理	について	ついて、仕様等を満たす水準で実 施されている。	市評価	А	所見		
理事業		子どもの居場所づくりや、子どもとその保護者が学び交流が図れるな	自己 評価	А	所見		
	こども交流・支援センター	ど、仕様等を満たす水準で実施さ れている。	市 評価	S		多数のフリールーム利用に対応し、居場 所づくりに努めている。	
	業務について	高齢者の出番づくりと子ども世代と高齢者世代の世代間交流につい	自己 評価	А	所見		
		て、仕様等を満たす水準で実施されている。	市 評価	А	所見		
	喫茶事業	多数の参加、事業をきっかけにした利用者の増加、生きがいづくり	自己評価	А	所見		
自主事		等、福祉の向上に繋げるよう実施されている。	市 評価	А	所見		
業	認知症カフェ	 認知症の人や、その家族、地域の 人など誰もが気軽に集う「憩える	自己評価	А	所見		
		場」を運営されている。	市 評価	А	所見		
	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
		センターの魅力をPRできる事業を	自己評価	А	所見		
	ついて	行う。	市 評価	А	所見		
その	感染症対策について	新型コロナウィルス感染症対策に 伴い、検温・消毒作業を行うこと	自己評価	А	所見		
の他提案内	が未加川来について	で、利用者が安心して利用できる 施設の管理運営を行う。	市 評価	А	所見	施設等の消毒・利用者の検温を実施し ている。	
案内容	_		自己評価		所見		
容等			市評価		所見		
	_		自己評価		所見		
			市評価		所見		

0.±	<u> </u>		※を除さ、4段階評価(S:特に愛秀 A:良好 B:整俶な誅趄めり C:里天な問趄めり) □							
		評価項目				評価・所見				
	#	川用状況について	自己評価	S	所見	コロナウイルス感染症が5類に引き下げになったこともあり、新規の利用者 や利用を控えていた方の利用が増えた。また、近隣小学校への周知活動 を行った結果、小学生の利用が大幅に増えた。				
	7	17/13-PX/2012 30°C	市評価	S	所見	子どもの利用者数は昨年度実績を大きく上回り、また、利用者数全体としても、前年度実績を大きく上回る利用状況であり、指定管理者の工夫と努力が窺える。				
		マ支状況について	自己評価	A	所見	十分な人員配置を行い、安定した運営ができた。				
	*:	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	収支は良好で、人員配置に問題なく、また、経費削減に向けた努力と必要な物品の調達がなされており、適切に予算執行がなされていた。				
個別		利用者ニーズの	自己評価	A	所見	適宜ご意見、要望を受け付け、また、2月にアンケートも実施し利用者の ニーズの把握に努めた。				
評価	把	握と対応について	市評価	A	所見	アンケートや窓口等で利用者のニーズの把握に十分努め、意見・要望に 対して前向きに取組むなど、速やかな対応に努めていた。				
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	東保健福祉センターとの合同避難訓練、館内の保守点検等は仕様書の 内容に沿って適切に実施した。				
	運営状況	価	市評価	A	所見	コロナ感染症対策人件費を活用し、施設の消毒等・利用者の検温を実施、安心安全に利用できる環境整備に取り組んでいた。 それ以外の施設管理においても、仕様等を満たす水準で実施し、利用者の安心安全を優先に考え、適切に実施していた。				
	について	指定管理事業・	自己評価	A	所見	通常のイベントに加え、コロナ禍にて見送っていたイベントも再開し、計画 していたイベントはほぼ実施した。				
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	子ども・子育て世帯向け事業やセンター利用促進事業において、併設事業所との合同行事も開催するなど利用者ニーズを汲み取った事業展開がなされ、仕様等を十分に満たす水準で実施し、各事業の参加人数は昨年度の実績を大きく上回った。自主事業も多数の利用者が参加できた。				

評価項目	評価・所見								
総合評価	自己価	A	所見	コロナウイルス感染症が5類に引き下げになり、利用を控えていた方や新規の利用者が増え利用者数は増えた。高齢者向けの介護予防教室等の運動教室は毎回多くの申し込みがあり、教養講座やコンサートにも多くの利用者が参加された。子ども向け事業では、コロナ禍以前に行っていた外部に出向いて行うイベントや館内での交流イベントも再開し、多くの親子連れの方の申し込みがあり大変にぎわった。東保健福祉センターとの合同イベント開催後から、近隣小学校の子どもの利用が徐々に増え、子ども同士の口コミもあり年間通して大幅に利用者数が増えた。					
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	利用者ニーズを汲み取った事業展開がなされ、子どもから高齢者まで多くの利用者が施設に集った。また、小学生のフリールーム利用増については、今まであまり利用のなかった世代が集ったため、今までには無かった要望なども増加したが、前向きに取組むなど、速やかな対応し、子どもの居場所づくりにも努めていた。センターの設置目的である「高齢者の活動拠点」「子育て支援の場」としての機能が果たされていたが、引き続き、果たされることが期待できる。					

令和5年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		施設名	í			所管課名			
旭 故石寺		葦	原多世代交流	売センター			地域福祉課			
施設所在地	茨木市新和町	「21番27号								
指定管理者		(社福)茨木	厚生会		指定期間	令和2	2年4月1日~令和7年3月31日			
設置目的 及び 選定理由	ることにより、「 (選定理由) 高 理に至るまで	(設置目的)高齢者及び子ども世代の活動を支援するとともに、高齢者の活動拠点や子育て支援の場を整備することにより、市民福祉の向上に資する。 (選定理由)高齢者向け事業の実施実績が豊富にあり、施設設備・器具備品の維持管理や緊急時対策、安全管理に至るまで、具体的で適切な提案がなされている。子ども向け事業の運営実績は無いものの、子どもや中高生のニーズにも耳を傾けながら、安全で利用しやすい環境を整えようとする強い意欲が窺える。								
	敷地面積	į	3060 m²		延床	面積	999 m²			
	竣工年月		平成6年		改修	年月	平成27年9月			
	主な実施事		介護予防センター業務、シニア交流センター業務、こども交流・支援センター業務、センタ 利用促進事業							
施設概要	主な自主事	業 認知症	認知症サポーター養成講座、オレンジかふえ							
	部屋∙設備		ーナー、事務 、機能回復訓	「室、大広間、和室(2室)、研修室、こども活動室、自習室、相談室、娯楽 ∥練室						
	目的外使	1 自動販	売機(1.1㎡)	·機(1.1㎡)						
	備考	併設施	設:南保健福	: 南保健福祉センター(1階)、葦原コミュニティセンター						
	利用時間	,	午前9時から午後6時							
運営状況	定休日	月曜日	、敬老の日を	敬老の日を除く国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで						
	年間利用日									
	備考	暴風警	報の為臨時体	└────────────────────────────────────	、館内のLE	D交換工事	こよる休館(24日)			
ulai A tota	使用料。		有無	使用	料/利用料	金制	指定管理料の支払い			
料金等		有料			利用料金制	有				
第5次	章	1	ともに支え合	い、健やな	かに暮らせる	まち				
総合計画	施策	2	高齢者への	支援を推進	進する					
関連取組	取組	1	地域活動·社	土会参加の	促進					
	おと小口	1	2四/队1日 到广门	トマシルの	, IV. CE					

2 利用状況について

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5≄	丰度	R6年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	利用者数	貸部屋の年間全コマ数に対する、貸出し回数の	利用人数	3,862	6,143	8,073	8,525	8,000	8,800
	和7011年	割合	稼働率	14.9%	15.7%	19.0%	24.7%	16.9%	19.0%
年	利用者数	_	利用人数	1,078	1,034	1,183	2,355	1,500	2,500
間	(子どもの人数)		稼働率	-	_	_	-	_	_
利	同好会利用数	_	利用人数	0	143	465	426	500	500
用数	问好云利用剱		稼働率	-	-	-	-	-	_
致	団体利用者数	_	利用人数	0	3,849	4,774	3,423	5,000	5,000
	凹件利用有数		稼働率	-	-	-	-	-	_
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

(単位:千円)

-			内訳	R2年度	D0 4= rfs	現指定管理者		DF 4		
_					R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	21,696	25,333	25,425	21,556	18,506	85.9%	19,662
			人件費	8,043	10,881	11,714	10,134	9,110	89.9%	8,282
			報償費	20	0	10	30	28	93.3%	84
			消耗品費	625	587	549	500	374	74.8%	660
			印刷製本費	0	28	37	50	0	0.0%	0
			光熱水費	6,651	6,843	5,688	5,720	3,731	65.2%	5,000
			修繕料	283	238	395	500	112	22.4%	100
			通信運搬費	125	177	172	150	147	98.0%	296
			手数料	735	933	689	871	827	94.9%	922
		支出	保険料	63	82	69	50	77	154.0%	80
		Н	委託料	1,072	1,251	1,145	1,650	1,695	102.7%	1,631
	+15		使用料	285	232	118	50	119		73
	指定管理		償還金(施設管理)	1,949	1,757	2,912	—	113		—
指	管		備品·雑費·租税公課	166	185	187	151	490	324.5%	834
指定管理者	埋 業 		シニア・高齢者向け	814	1,139	1,073	1,000	949	94.9%	600
理	務		子ども・世代間交流	363	434	154	200	207		600
者			センター利用促進	502	566	513	500	527	105.4%	500
			償還金(事業実施)	002	000	010	-	021	100.1/0	-
			原坯业(尹未天旭)		U.	V		V.		
	_		総収入額	25 724	25,752	25,428	21 556	21,786	101.1%	19,662
			施収入領 指定管理料	25,724 23,941	24,974	24,555	21,556 21,256	21,786		19,002
			利用料金収入	198	116	24,333	200	21,230		200
				238	457	667	100	290 234		450
		収入	その他 前年度繰越金	230	407	007	100	234 0	234.0%	400
								V		
			デイ繰入金	1.047	005		_	U		_
			補償金	1,347	205		_	U		_
			ля + ш	4.000	410	0	0	0.000		
	_		収入—支出	4,028	419	3	0	3,280		0
	自主		総支出額	120	268	90	0	0		0
	主事業		総収入額	42	109	0	0	0		0
-		7	収入—支出	▲ 78	▲ 159	▲ 90	0	0		0
$\vdash \vdash$		【至1	本】収入—支出	3,950	260	▲ 87	0	3,280		0
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			to 1	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	25,288	25,179	24,555	21,256	21,256	100.0%	19,012
	支 出	בא	指定管理料	23,941	24,974	24,555	21,256	21,256	100.0%	19,012
市	Д	Ц	補償金	1,347	205		-	0		_
			総収入額	1,981	1,783	2,938	132	245	185.6%	36
	43	Z	目的外使用料	33	26	26	132	132	100.0%	36
	7		償還金	1,948	1,757	2,912	-	113		_

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現			R5年度							
指 定	アンケート	実施時期	R6.3.1~R6.3.20	回収数/配布数	150/160 枚					
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件					
者	その他	実施時期	_	件数	- 件					
現	R4年度									
指定管理者	アンケート	実施時期	R5.3.1~R5.3.31	回収数/配布数	138/138 枚					
管理	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件					
者	その他	実施時期	_	件数	- 件					
現	R3年度									
指 定	アンケート	実施時期	R4.3.1~R4.3.31	回収数/配布数	124/124 枚					
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件					
者	その他	実施時期		件数	件					

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見·要望	対応
学習室の夜間利用をもっと増やして欲しい	平日は利用するには時間が短いことと、定期試験期間にあわせた 夜間利用設定日では塾と重なったという意見から、令和6年度から は曜日を固定し計画的利用を促す設定にした。
花火、縁日等での小学生との交流機会を作って欲しい	コロナ感染の懸念があり実施していなかった。 令和6年度からは長期の休みの間などで実施予定。
体操教室が午前中ばかりなので午後の講座を希望	令和6年度からは午後も実施。
カラオケ大会を再開して欲しい	コロナ感染懸念があり毎月の開催はしなかったが12月に 【年忘れカラオケ大会】として実施。
限られた上履き以外の使用禁止が不快です	転倒予防などの点からスリッパを禁止し、かかとを覆える室内履き のみ使用してもらっていることを説明して納得してもらう。
愛想よく対応していただいてスタッフさん◎でございます	

③アンケート実施結果

<u>J</u>	_	<u>/ケート美</u> 劢 座などのイベン			する満足度					
	n开 /:		1,021	総	満足	やや満足	やや不満	不満		
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	─────── ■満足
				30	121	28	1	0		
1		現指定管理者	R5	150	81%	19%	1%	0%	50%	■ □ ■ やや満足
					101	36	1	0		■やや不満
		現指定管理者	R4	138	73%	26%	1%	0%	201	■不満
		70 15 M7 70 X	D0	104	85	38	1	0	0%	22 24 25
		現指定管理者	R3	124	69%	31%	1%	0%		R3 R4 R5
	職	員の対応に関す	する満足	足度						
			/ -	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
			/2	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	10070	□ □ □ □ □ 満足
2		現指定管理者	R5	150	124	26	0	0		しましまします。● やや満足
_		-70111/C E 72 TE	110	100	83%	17%	0%	0%	50% -	
		現指定管理者	R4	138	119	18	1	0		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		7V.F.C. L.T. H		100	86%	13%	1%	0%	0% -	■ 不満
		現指定管理者	R3	124	109	15	0	0	0% -	R3 R4 R5
		= + = = ++ · - · ·			88%	12%	0%	0%		N3 N4 N3
	利 <i> </i> 	用時間帯(午前	()に関							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	_ # 0
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		満足
3		現指定管理者	R5	150	124	15	11	0	50%	■やや満足
					83%	10%	7%	0%	30%	●やや不満
		現指定管理者	R4	138	89 64%	33%	3 2%	0		■不満
					84	39	1	0/6	0%	— 71·/juj
		現指定管理者	R3	124	68%	31%	1%	0%		R3 R4 R5
	利月	<u>l</u> 用時間帯(午後	·)に関	<u></u> する満		01/0	1/0	070		
	' '	11-31-31-71-12		総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	- □ □ 満足
		田北白佐田本	DE	150	120	27	3	0		
4		現指定管理者	R5	150	80%	18%	2%	0%	50%	し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、
		田七中竺田本	D4	62	50	9	3	0		●やや不満
		現指定管理者	R4	02	81%	15%	5%	0%	00/	■不満
		現指定管理者	R3	124	84	39	1	0	0%	
					68%	31%	1%	0%		R3 R4 R5
	利	用時間帯(夜間)に関							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	=
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		満足
5		現指定管理者	R5	37	20	10	5	2	E00/	■やや満足
					54%	27%	14%	5%	50%	●やや不満
		現指定管理者	R4	27	18	6	2	1		
					67%	22%	7%	4%	0%	┣
		現指定管理者	R3	124	84	39	1	0		R3 R4 R5
					68%	31%	1%	0%		

	部	屋・附帯設備の	利用に	関する	 る満足度					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	4000/	
			100	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	満足
6		田北宁竺田孝	R5	150	127	23	0	0		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
,		現指定管理者	КĐ	150	85%	15%	0%	0%	50%	+
		現指定管理者	R4	138	106	30	1	1		●・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
				100	77%	22%	1%	1%	0%	├──── ■ 不満
		現指定管理者	R3	124	91	31	2	0		R3 R4 R5
			/ + m ₄ /	11-88-	73%	25%	2%	0%		
	部点	屋・附帯設備の	使用制							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		満足
7		現指定管理者	R5	150	112	38	0	0	500/	■やや満足
					75%	25%	0%	0%	50%	●●●●●●やや不満
		現指定管理者	R4	138	118	20	0	0		
					86%	14%	0%	0%	0%	├──────── ■ 不満
		現指定管理者	R3	124	88	35 28%	1 10/	0		R3 R4 R5
	1:				71%	28%	1%	0%		
	ᇓ	田由认(受付方	きカン	() (一開	する満足 産					
	机	用申込(受付方	法など			わわ満足	わわ不満	不満		回答割会推移
	机	用申込(受付方	年	総回	満足	やや満足の答数	やや不満	不満		回答割合推移
	村月	用申込(受付方		総回答	満足回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
	村	用申込(受付方	年	総回	満足 回答数 回答割合	回答数	回答数回答割合	回答数 回答割合	100%	■満足
8	机片	用申込(受付方) 現指定管理者	年	総回答	満足 回答数 回答割合 124	回答数 回答割合 25	回答数 回答割合	回答数 回答割合		
8	利力	現指定管理者	年度	総 回答 数 150	満足 回答数 回答割合 124 83%	回答数 回答割合 25 17%	回答数 回答割合 1 1%	回答数 回答割合 0 0%	100%	■満足
8	利力		年度	総回答数	満足 回答数 回答割合 124 83% 99	回答数 回答割合 25 17% 33	回答数 回答割合 1 1% 6	回答数 回答割合 0 0% 0	50%	■満足■やや満足
8	利力	現指定管理者現指定管理者	年 度 R5	総 回答数 150	満足 回答数 回答割合 124 83%	回答数 回答割合 25 17%	回答数 回答割合 1 1%	回答数 回答割合 0 0%		■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満
8	村!	現指定管理者	年 度 R5	総 回答 数 150	満足 回答数 回答割合 124 83% 99 72%	回答数 回答割合 25 17% 33 24%	回答数 回答割合 1 1% 6 4%	回答数 回答割合 0 0% 0 0	50%	■満足 ■やや満足 ■やや不満
8		現指定管理者現指定管理者	年 度 R5 R4	総回答数 150 138	満足 回答数 回答割合 124 83% 99 72% 94 76%	回答数 回答割合 25 17% 33 24% 29 23%	回答数 回答割合 1 1% 6 4%	回答数 回答割合 0 0% 0 0 0%	50%	■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満
8		現指定管理者現指定管理者現指定管理者	年 度 R5 R4 R3 彰生面	総回答数 150 138 124 (清潔。	満足 回答数 回答割合 124 83% 99 72% 94 76%	回答数 回答割合 25 17% 33 24% 29 23%	回答数 回答割合 1 1% 6 4%	回答数 回答割合 0 0% 0 0 0%	50%	■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満
8		現指定管理者現指定管理者現指定管理者	年 度 R5 R4 R3 彰生面	総回答数 150 138 124 (清潔で	満足 回答数 回答割合 124 83% 99 72% 94 76%	回答数 回答割合 25 17% 33 24% 29 23% 満足度	回答数 回答割合 1 1% 6 4% 1 1%	回答数 回答割合 0 0% 0 0 0% 0 0	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5
8		現指定管理者現指定管理者現指定管理者	年 度 R5 R4	総回答数 150 138 124 (清潔。	満足 回答数 回答割合 124 83% 99 72% 94 76% き)に関する	回答数 回答割合 25 17% 33 24% 29 23% 満足度	回答数 回答割合 1 1% 6 4% 1 1%	回答数 回答割合 0 0% 0 0 0% 0 0 0%	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5
		現指定管理者 現指定管理者 現指定管理者 設の安全面や行	年度 R5 R4 R3	総回答数 150 138 124 (清潔。	満足 回答割合 124 83% 99 72% 94 76% ご)に関する 満足 回答数	回答数 回答割合 25 17% 33 24% 29 23% 満足度 やや満足 回答数	回答数 回答割合 1 1% 6 4% 1 1%	回答数 回答割合 0 0% 0 0% 0 0%	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5 ■ Manual
9		現指定管理者現指定管理者現指定管理者	年 度 R5 R4 R3 彰生面	総回答数 150 138 124 (清潔。	満足 回答数 回答割合 124 83% 99 72% 94 76% き)に関する。 満足 回答割合	回答数 回答割合 25 17% 33 24% 29 23% 満足度 やや満足 回答割合	回答数 回答割合 1 1% 6 4% 1 1%	回答数 回答割合 0 0% 0 0% 0 0% 不満 回答數	50%	■満足 ● やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5 ■ Manual R3 R4 R5 ■ Manual R3 R4 R5
		現指定管理者 現指定管理者 現指定管理者 設の安全面や何 現指定管理者	年度 R5 R4 R3 常生 年度 R5	総回答数 150 138 124 (清潔。 150	満足 回答数 回答割合 124 83% 99 72% 94 76% さ)に関する。 満足 回答数 回答割合 114	回答数 回答割合 25 17% 33 24% 29 23% 満足度 やや満足 回答数 回答割合 36	回答数 回答割合 1 1% 6 4% 1 1% やや不満 回答数 回答割合 0	回答数 回答割合 0 0% 0 0% 0 0% 不満 回答数 回答割合 0	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ R3 R4 R5 ■ Market ■ Marke
		現指定管理者 現指定管理者 現指定管理者 設の安全面や行	年度 R5 R4 R3	総回答数 150 138 124 (清潔。	満足 回答割合 124 83% 99 72% 94 76% さ)に関する。 満足 回答割合 114 76%	回答数 回答割合 25 17% 33 24% 29 23% 満足度 やや満足 回答割合 36 24%	回答数 回答割合 1 1% 6 4% 1 1% やや不満 回答数 回答割合 0%	回答数 回答割合 0 0% 0 0% 0 0% 不満 回答割合 0 0%	100% 50%	■満足 ● やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R3 R4 R5 ■ Manual R3 R4 R5 ■ Manual R3 R4 R5
		現指定管理者 現指定管理者 現指定管理者 設の安全面や何 現指定管理者	年度 R5 R4 R3 常生 年度 R5	総回答数 150 138 124 (清潔。 150	満足 回答割合 124 83% 99 72% 94 76% さ)に関する 満足 回答割合 114 76%	回答数 回答割合 25 17% 33 24% 29 23% 満足度 やや満足 回答割合 36 24% 15	回答数 回答割合 1 1% 6 4% 1 1% やや不満 回答割合 0 0% 1	回答数 回答割合 0 0% 0 0% 0 0% 不満 回答割合 0 0%	50%	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ R3 R4 R5 ■ Market ■ Marke

	施	設で快適に過こ	゚゙せてし	い るか(室温設定等	に関する満	足度)			
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
			{	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
10	10 現指	現指定管理者	R5	147	121	26	0	0		●・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		が旧た日本日	110	111	82%	18%	0%	0%	50%	● やや不満
		現指定管理者	R4	138	122	15	1	0		
		机的定台空台	114	100	88%	11%	1%	0%	0%	- □ □ □ □ 不満
		現指定管理者	R3	124	94	27	3	0]	R3 R4 R5
		死怕是官廷省	113	124	76%	22%	2%	0%		No III No
	高	W +	_							
	1-35	齢者への配慮/	〜 の満.	足度						
	1-32	野者への配慮へ		総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
		節者への配慮/	年	総回	満足回答数	やや満足 回答数	やや不満回答数	不満回答数	100%	回答割合推移
		節者への配慮へ		総					100%	回答割合推移 ■満足
11			年度	総回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	■満足
11		現指定管理者	年	総回答	回答数 回答割合	回答数	回答數	回答割合	100%	■満足
11		現指定管理者	年 度 R5	総 回答 数 150	回答数 回答割合 127	回答数 回答割合 23	回答数 回答割合	回答数 回答割合		■満足 ■やや満足 ■やや不満
11			年度	総回答数	回答数 回答割合 127 85%	回答数 回答割合 23 15%	回答数 回答割合 0 0%	回答数 回答割合 0 0%	50%	■満足
11		現指定管理者	年 度 R5	総 回答 数 150	回答数 回答割合 127 85% 103	回答数 回答割合 23 15% 35	回答数 回答割合 0 0% 0	回答数 回答割合 0 0% 0		■満足 ■やや満足 ■やや不満

5.運営状況について ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した

1 1 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		•
B:達成す〜	べき水準を下回った	

施設[管理(こついて					
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見	
		毎年4月 点検方法 書類確認	計画書を指定する期日までに提出している。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		」 評価•所見	l ×	I :A評価の場合は所見不要(任意)
	2	報告書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、定期 報告書は毎月終了後10日以内、	自己評価	А	所	記載内容を間違えて、市役所担当者の指導を受けながら仕上げた。
		提出時 点検方法 書類確認	事業報告書は年度終了後30日以 内に提出している。	市評価	А		必要事項はもれなく記載し、提出期限内 に提出している。
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	3	文書の管理につ いて 点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見	
		毎年9月 点検方法 ヒアリング	他の業務に関する文書と分けて保 存されている。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	4	利用許可につい て 点検時期	茨木市多世代交流センター条例 に基づき、適切な料金区分の適用	自己評価	А	所見	
		毎年9月 点検方法 ヒアリング	など、適正な利用許可を行っている。	市評価	A	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l X	A評価の場合は所見不要(任意)
	5	会計事務につい て 点検時期	利用料金等の会計事務について、 透明性を確保し、適切な処理が行	自己評価	А	所見	
		毎年9月 点検方法 ヒアリング	われている。	市評価	А	所見	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	6	人員配置につい て 点検時期	効率的な施設運営を行うために適 正な人数の職員を配置する等、仕	自己評価	А	所見	
		毎年9月 <u>点検方法</u> ヒアリング	様等を満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	1 ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
7	研修の実施につ いて 点検時期	業務上必要な倫理観や人権意識 の向上等の研修を仕様等を満たす	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	水準で実施している。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
8	設備の維持管理 について 点検時期	施設の保全に努めるとともに、建築物等の不具合を発見した際には、 速やかに改善を図るよう適切に対 応する等、仕様等を満たす水準で 実施されている。	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング		市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
9	清掃・衛生管理 について 点検時期	衛生環境の維持に心がけ、快適な 空間を保つために必要な清掃業	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	務を実施する等、仕様等を満たす 水準で実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
10	第三者への業務 委託について 点検時期	第三者への委託について、市の承 認を得ている等、基本協定書等を	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 書類確認	満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
11	警備体制について 点検時期	防犯、防火及び防災に万全を期 し、防火管理者を設置する等、仕	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	様等を満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期	日ごろから必要な訓練を行うとともに、利用者を適切に避難誘導でき	自己評価	А	所見	
12	毎年9月 点検方法 ヒアリング	る体制を整える等、仕様を満たす 水準で実施されている。	市評価	А	所見	

	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)			
13	緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	_	自己評価		所見				
	点検方法 -		市評価		所見				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)						
14	備品の管理について いて 4 点検時期	 備品台帳を整備しており、備品の	自己評価	А	所見				
	毎年9月 点検方法	状況を正確に把握している。	市評価	А	所見				
	点検項目	達成すべき水準		亚海. 形具	. .∨.	A評価の場合は所見不要(任意)			
	建築基準法等の順守ついて	足成すいこ小牛	自己	ат іш ⁻ глі лі А	所	ATTIMOV物白は別光小安(は芯/			
15	点検時期	建築基準法及び消防法を順守し	評価		見				
	毎年9月	ている。	+		==				
	点検方法		市 評価	А	所見				
L	書類確認				70				
	│ 点検項目	達成すべき水準		== /== =r =	3 */	A評価の場合は所見不要(任意)			
		2/87 2/14	i	泮伽•州5	l X	八山區57%日15/7九十支(正心/			
	労働関係法令の 遵守について	労働関係法令を遵守している。ま	自己評価	評価・別方 A	所見				
16	労働関係法令の 遵守について 。 点検時期	労働関係法令を遵守している。ま た、再委託をしている場合には再	自己		所				
16	労働関係法令の 遵守について 6 点検時期 毎年9月 点検方法	労働関係法令を遵守している。ま	自己		所				
16	労働関係法令の 遵守について 高検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。	自己評価市価	A A	所見 所見				
16	労働関係法令の 遵守について 6 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を	自己評価市価	A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意)			
-	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由	自己評価市価	A A	所見 所見				
16	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて	自評市価	A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見				
-	労働関係法令の 遵守について 高 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について イ 点検時期 毎年9月	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由	自評 市評 自評 市	A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 所				
-	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて	自評 市価 己価 己価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見				
-	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について イ 点検時期 毎年9月 点検方法	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・所 見 A	所見 所見 ※ 所見 所見				
-	労働関係法令の遵守について 高検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリ項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について の 点検 毎 男 月 点検フリ項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について が 点検 毎 男 月 点検フリ項目 就職因難者の 用について	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて いる。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己	A A 評 価・所 見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意)			
-	労働関係法令の 遵守にないて 点検時期 毎年9月 点検アリ項目 前指定管理期間いて が 点検時期 毎年方法 上アリ 項 項 点検 第月 点検 第月 点検 第月 点検 難すの 点検 難すの にアリ 項 目 就職因いて 就職とでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて いる。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 二価	A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	A評価の場合は所見不要(任意)			
15	労働関係法での遵守に検時期 毎年9月 点検年9月 点をでは、 点をでは、 点をでは、 点をでは、 点をでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて いる。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価	A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	A評価の場合は所見不要(任意)			
15	労働関係法令の 遵守にないて 点検時期 毎年9月 点検アリ項目 前指定管理期間いて が 点検時期 毎年方法 上アリ 項 項 点検 第月 点検 第月 点検 第月 点検 難すの 点検 難すの にアリ 項 目 就職因いて 就職とでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて いる。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己	A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意)			

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護					
	について①		自己	А	所	
19	点検時期	個人情報の保護に関する法律の	評価		見	
	毎年9月	規定に準拠する等、仕様等を満たす水準で実施されている。				
	点検方法	9 小年で美地されている。	市	А	所	
	ヒアリング		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		<i>-</i>			
	について②		自己評価		所見	
20	点検時期		計判Щ		九	
	_	_	+		=r	
	点検方法		市 評価		所見	
	_		п іш		تالا	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい		自己		所	
	て	人権尊重の考え方や、施設におい	評価	А	見	
21	MI 154: 1771	て特に配慮すべき人権について、				
	毎年9月	職員が理解し、適切な応対が行われている。	市		所	
	点検方法	4 C C V つ。	評価	А	見	
	ヒアリング	nd 15 1 2 1 1 24				
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に		自己		所	
	ついて		評価	А	見	
22		配慮する等、仕様等を満たす水準				
	毎年9月 点検方法	で実施されている。	市	Δ	所	
	に使り法 ヒアリング		評価	А	見	
_	点検項目	達成すべき水準	:	亚佛•所旨	- ×	
	業務仕様書につ	建 族,		171 W 171 70	. ^	八叶岬00多百16川九十安(江志)
	未物は水音にフ	施設の維持管理、要望・苦情等へ	自己	А	所	
23	点検時期	の対応、利用促進等、業務仕様書	評価	11	見	
	毎年9月	に記載されているすべての項目に				
	点検方法	ついて、仕様を満たす水準で実施 されている。	市	А		前年度の指摘事項は改善され、仕様を
	ヒアリング		評価		兄	満たす水準で、適切に実施されていた。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. *	A評価の場合は所見不要(任意)
	業務特記仕様書		ήΠ		=r	
	について	受水槽高架水槽清掃業務仕様書	自己 評価	А	所見	
24	点検時期	や消防用設備点検業務仕様書等、業務特記仕様書に記載されて	н і Іші		76	
	毎年9月	いるすべての項目について、仕様	士		FIC.	
	点検方法	を満たす水準で実施されている。	市 評価	А	所見	
	ヒアリング	N 1				
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	障害者への配慮		自己		所	
	について		評価	А	見	
25	***************************************	障害者への配慮を適切に行ってい				
	毎年9月	る。	市	,	所	
	点検方法		評価	А	見	
	ヒアリング					

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指正官理事業•目3 指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	İ	評価∙所見	1 %	《A評価の場合は所見不要(任意)
	介護予防センター業務に	実施日程、実施時間、業務従事者等について、仕様等を満たす水準	自己評価	А	所見	
	ついて	で実施されている。	市評価	А	所見	
坮		健康づくりの支援や、生きがいづくりの支援、自主的活動の支援等に	自己評価	А	所見	
指定管理	について	ついて、仕様等を満たす水準で実 施されている。	市 評価	А	所見	
理事業		子どもの居場所づくりや、子どもと その保護者が学び交流が図れるな	自己評価	S		使用していない部屋を全部開放し、子ど もの居場所作りをした。
	こども交流・支援センター	ど、仕様等を満たす水準で実施さ れている。	市評価	А	所見	感染対策もあり、予約のない部屋を利用 する等工夫している。
	業務について	高齢者の出番づくりと子ども世代と 高齢者世代の世代間交流につい	自己評価	А	所見	
		て、仕様等を満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	
	認知症サポーター	多数の参加、事業をきっかけにし た利用者の増加、生きがいづくり	自己評価	А	所見	
自主事	養成講座	等、福祉の向上に繋げるよう実施されている。	市評価	А	所見	
争 業	いばらきオレンジかふぇ	認知症の人や、その家族、地域の 人など誰もが気軽に集う「憩える	自己評価	А	所見	
		場」を運営されている。	市 評価	А	所見	
	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)		評価・所見	₹ %	《A評価の場合は所見不要(任意)
	センター利用促進事業に	センターの魅力をPRできる事業を	自己評価	А	所見	
	ついて	行う。	市評価	А	所見	
その	感染症対策について	新型コロナウィルス感染症対策に 伴い、検温・消毒作業を行うこと	自己 評価	А	所見	
の他提案内	必未近対象にラグ・で	で、利用者が安心して利用できる 施設の管理運営を行う。	市評価	А	所見	施設等の消毒・利用者の検温を実施し ている。
案内容			自己評価		所見	
容等			市評価		所見	
	_		自己評価		所見	
			市評価		所見	

<u>E.d</u>			※を除さ、4段階評価LS:特に惨秀 A:良好 B:軽俶な誅趄めり C:里大な問趄めり」							
		評価項目				評 価・所 見				
	Ŧ	田休切について	自己評価	A	所見	前任者の立てた予定に基づき講座などは運営しましたが、附帯利用の利用者、親子・子ども利用者は、チラシの配布やSNSなどの活用、口コミにより、地域の方への周知も広がりつつあると思います。				
	1	利用状況について		A	所見	小中高生の利用は定着し、特に、小学生の利用が多かったことから子どもの利用者数は大きく増加した。 団体利用者数が昨年度実績を下回ったことは、設備工事による休館があったことが要因と思われるが、附帯設備の個人利用者増や事業の参加者増を目指し、引き続き、創意工夫を図る必要がある。				
	収支状況について		自己評価	A	所見	昨年より光熱費高騰の為、節電を心掛け取り組みました。また、職員の退職が相次ぎ募集をしましたがなかなか決まらず、結果的に人件費削減により大幅な黒字になりました。また、講座の評判もよく参加費等の収入も多かったと思います。				
	※A~C:3段階評価	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	職員退職など防ぎようがない要因があり、また、施設利用者に影響のない 範囲での光熱水費節減努力などの結果、指定管理料に余剰金がでてい る。基本的には、適切な予算執行に努めていた。				
個別		利用者ニーズの		A	所見	利用者さんへの声掛けで講座内容の要望や反省点を把握し、その都度講師の先生とも相談して内容を検討しました。				
評価	把	握と対応について	市評価	A	所見	アンケートや窓口等で利用者のニーズの把握に十分努め、意見・要望に 対して前向きに取組むなど、速やかな対応に努めていた。				
		施設管理運営状況	自己評価	A	所見	築年数による経年劣化の箇所が増えてきていますので、シルバー人材センターさん等を活用し維持管理しています。				
	運営状況	※A~C:3段階評 価 運営	市評価	A		コロナ感染症対策人件費を活用し、施設の消毒等・利用者の検温を実施、安心安全に利用できる環境整備に取り組んでいた。 それ以外の施設管理においても、仕様等を満たす水準で実施し、利用者の安心安全を優先に考え、適切に実施していた。				
	について	につい	自己評価	A	所見	コロナ感染の懸念から人数制限などを行なったうえでの実施でしたが 利用者さんには満足していただけたと思います。自主事業に関しては、 令和6年度からオレンジかふぇを主催することになりましたので、 より地域の方の心地よい居場所としていきたいです。				
		指定管理事業・自主事業等の評価		A	所見	仕様等を満たす水準で実施していた。実施事業のさらなる参加者増を目指し、引き続き、創意工夫を図る必要がある。				

O. 王 本計 山 評価項目	7. 2. 17.	C (TP)	XPD DIII	評価・所見
総合評価	自己評価	A	所見	地域の方へ葦原多世代交流センターは、講座を受ける以外の使い方もあることを色々な方法でお知らせしてまいりました。体操講座や附帯利用などの前後に場所を開放し、昼食をとったり、おしゃべりをするだけの様な利用の仕方も提案し、午前午後を通しての利用も増えましたし、一緒のテーブルで高齢者と子どもが昼食やおやつを食べながら話をするという交流も生まれました。反対に附帯利用の方などは利用希望の曜日が偏ってしまいお断りするようなことが多くなってきました。これからは多くの皆さんに気持ちよく利用していただけるように、周知の仕方にも工夫をしていきたいと思います。
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	小中高生の利用は定着し、全利用者数に対する子どもの利用者数の割合が高いのが特徴的であり、利用状況については、附帯設備の個人利用者増や事業の参加者増が望まれる。前年度の指摘事項は改善され、地域住民との協調・対話を行いながら、施設運営が行われていた。これまでの実施事業は多彩であることから、その企画力を活かし、利用者ニーズに合わせた事業展開と、センターのPR活動を引き続き行い、さらなる利用者の増加を期待する。

令和5年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	门日化 日 土土	•	施設名	ጀ			所管課名		
旭政石 守			池多世代交流	流センター			地域福祉課		
施設所在地	茨木市南春日	丘五丁目1看	≸8号						
指定管理者	(社福)大阪府社	会福祉事業日	団 指定期間 令和2年4月1日~令和7年3月31日					
設置目的 及び 選定理由	ることにより、市 (選定理由)介	民福祉の向 護予防のた や多世代交	上に資する。 めのトレーニ、 流のための様	ングや、各 様々な計画	地区の多世がなされると	代交流センタ	s動拠点や子育て支援の場を整備す ターとの交流会を企画するなど、利用 日者のニーズを把握し、適切に自己モ		
	敷地面積		3193 m²		延床	面積	1018 m²		
	竣工年月		平成9年4月	月	改修	年月	平成27年9月		
	主な実施事		介護予防センター業務、シニア交流センター業務、こども交流・支援センター業務、センター 利用促進事業						
施設概要	主な自主事	業 カラオク	ア同好会活動	動支援					
	部屋∙設備	育事業	事務室、大広間、和室(2室)、研修室、自習室、娯楽談話室、機能回復訓練室、小規模 育事業及び地域子育て支援拠点事業の用に供する部屋、多目的広場、ゲートボール場						
	目的外使用	自動販	自動販売機設置(1.3㎡)、支線(1本)						
	備考	併設施設:	併設施設:沢池デイサービスセンター(1階)、西保健福祉センター、保育園さわいけキッズ、つどいの広場HappyRoom						
	利用時間		寺から午後6時						
運営状況	定休日	月曜日	、敬老の日を	除く国民の)祝日、12月:	29日から翌年	手1月3日まで		
	年間利用日								
	備考		報の為臨時に	木館 (8/15))				
del A th	使用料/	/利用料金σ)有無	使用	料/利用料	金制	指定管理料の支払い		
料金等		有料			利用料金制		有		
第5次	章	1	ともに支え合い、健やかに暮らせるまち						
第5次 総合計画	施策	2	高齢者への						
関連取組	取組	 1	地域活動·礼						
	イス小山	1	- D-MIL #/	→ → ≫ //H ∨ .	/L/C				

2 利用状況について

				現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5≄	丰度	R6年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	利用者数	貸部屋の年間全コマ数に対する、貸出し回数の	利用人数	10,582	12,590	19,627	20,551	20,000	20,700
	和7011年	割合	稼働率	23.7%	30.6%	40.0%	41.4%	42.0%	42.0%
年	利用者数	_	利用人数	1,041	1,129	1,602	2,215	1,700	2,200
間	(子どもの人数)			-	_	_	-	_	_
利	同好会利用数	_	利用人数	4,479	5,057	7,581	7,434	7,650	7,500
用数	间如云柯川数		稼働率	-	_	_	-	_	_
致	団体利用者数	_	利用人数	611	3,141	5,665	5,446	5,700	5,650
	四种利用有数		稼働率	-	-	_	-	-	_
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

(単位:千円)

	収文水流に Juic		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者			
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		 R6年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	26,196	28,152	30,961	33,301			29,584
			人件費	12,485	12,506	12,329	12,121		93.3%	10,599
			報償費	0	0	0	0	0		0
			消耗品費	224	199	157	242	218	90.1%	34
			印刷製本費	1	1	1	20	0	0.0%	1
			光熱水費	9,142	9,921	12,790	14,942	10,571	70.7%	13,205
			修繕料	259	390	411	300	340		100
			通信運搬費	208	244	280	350	310	88.6%	350
			手数料	359	452	434	503	586		557
		支出	保険料	6	7	8	20			10
		田	委託料	1,425	1,547	1,560	1.533	1,272		1,500
	4 F.		使用料	110	104	113	20	129		40
	指定管理		償還金(施設管理)	0	0	0		4,402		
指	管		備品·雑費·租税公課	710	1,697	1,490	1,550		105.5%	1,488
指定管理者	埋業		シニア・高齢者向け	192	168	215	350	222		350
理	務		子ども・世代間交流	675	416	673	850	672		850
者			センター利用促進	400	500	500	500	500		500
			償還金(事業実施)	100	000	000		000	100.0%	-
			原烃亚(事未天施)		U			V		
			総収入額	26,196	27,083	30,390	33,301	33,331	100.1%	29,584
			指定管理料	24,150	26,078	29,153	32,081			28,384
		収	利用料金収入	637	708	1,205	1,200	·····		1,192
				6	7	32	20	1,231		1,132 8
		入	その他 デイ繰入金	0	0	02	_	1.0	33.070	
			補償金	1,403	290	0		0		
			州貝立	1,403	290	U		U		
			収入—支出	0	▲ 1,069	▲ 571	0	1,149		0
			総支出額	0	1,009	47	48	51	106.3%	48
	自主事		総収入額	0	13		48	51	106.3%	48
	事業		収入—支出	0	13	47	0		100.5%	10
	, K	【全	体】収入—支出	0	▲ 1,056	△ 571	0			0
		L±	体】以八一文山	R2年度	■ 1,050 R3年度	A 371 R4年度	U	R5年度		 R6年度
			内訳	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	25,553	26,368	29,153	32,081	32,081		28,384
	_	_	指定管理料	24,150	26,078	29,153	32,081	32,081		28,384
		支 出	補償金		20,078	23,100	32,001	32,001	100.0%	20,304
市			7世 貝立	1,403	490		_	U		_
			総収入額	25	26	26	26	1.407	17026.9%	25
			総収入領 目的外使用料					4,427 25		
	4 7	又 入		25	26	26	26		96.2%	25
		`	償還金				—	4,402		_

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現			R5年度						
現指定管理者	アンケート	実施時期	R5.9.26~R5.10.8 R6.2.13~R6.3.3	回収数/配布数	258/258 枚				
管理	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	2 件				
者	その他	実施時期	-	件数	- 件				
現	R4年度								
指定管理者	アンケート	実施時期	R4.9.27~R4.10.9 R5.2.14~R5.2.26	回収数/配布数	309/309 枚				
管理	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	0 件				
者	その他	実施時期	-	件数	- 件				
現	R3年度								
現指定管理者	アンケート実施時期		R3.10.19~R3.10.31 R4.2.15~R4.2.27	回収数/配布数	283/283 枚				
管理	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	0 件				
者	その他	実施時期	_	件数	- 件				

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見·要望	対応
多数の駐車場及び駐輪場不足に対する不満と拡充要望	駐車場の増設を市に要望している旨説明、保育園と協議し、土日 に限り駐車スペースを融通してもらい対応、また受付職員による駐車場整理により対応
踊り練習の為に大型の姿見が欲しいとの要望	持ち運び可能な大型ミラーを調達
グランドの草引きと整備要望	年2回除草剤散布し、一斉草むしりを実施
カラオケ設備をもう少し良くして欲しいとの要望	リースしているカラオケ業者に相談し、少しバージョンアップしたカラオケ機器に更新
外の和式トイレの洋式化要望	令和5年度予算で簡易洋式化トイレの購入を検討
2台あるうちの故障した1台のマッサージ機の交換修繕要望	法人他施設より余っているマッサージ機を調達
子ども達をいつもあたたかく見守り頂き、ありがとうございます	_

③アンケート実施結果

<u> </u>	_	<u>/ケート美</u> 雅 _{坐などのイベン}			する満足度						
	нт т	195111		総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割	 合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数	4000/		
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%		■満足
				200	136	66	1	3	H		□□□□□やや満足
1		現指定管理者	R5	206	66%	32%	0%	1%	50%		_
		坦化中英理学	D4	0.45	157	87	1	0	F		■やや不満
		現指定管理者	R4	245	64%	36%	0%	0%	0% <u>H</u>		■不満
		現指定管理者	R3	244	154	85	4	1		R3 R4	R5
					63%	35%	2%	0%		113 114	NJ
	職	員の対応に関す	する満り								
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割	l合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% —		
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			■■満足
2		現指定管理者	R5	242	193	43	5	1	=		■やや満足
					80%	18%	2%	0%	50%		────●やや不満
		現指定管理者	R4	292	228	61	3	0			
					78% 215	21% 50	1% 5	0%	0%		■不満
		現指定管理者	R3	270	80%	19%	2%	0%	F	R3 R4	R5
	利用	<u> </u> 用時間帯(午前)に閣:	<u></u> する満		19%	∠70	U%			
	137	13 + 3 14 14 14 14 14 14 14	710	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割	 合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	— — — —	
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%		
•		現指定管理者	DE	170	144	31	3	0	F		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
3		現	R5	178	81%	17%	2%	0%	50%		_
		現指定管理者	R4	212	166	45	0	1			□□□□□やや不満
		現	Π4	212	78%	21%	0%	0%	0% H		■不満
		現指定管理者	R3	214	156	56	2	0		R3 R4	R5
					73%	26%	1%	0%			
	利	用時間帯(午後	:)に関								
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割	合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% —		
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	F		畫■ 畫 満足
4		現指定管理者	R5	156	121 78%	35 22%	0	0	50%		■ やや満足
					170	34	0	1	30/0		■ やや不満
		現指定管理者	R4	205	83%	17%	0%	0%	H		■不満
		TO 112 -1- 11			178	59	3	1	0% 📙		
		現指定管理者	R3	241	74%	24%	1%	0%		R3 R4	R5
	利	用時間帯(夜間)に関	する満	足度	ı					
			<i>j</i>	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割	合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% —		
			12	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100/0		■満足
5		現指定管理者	R5	_	-	-	_	-			■ やや満足
Ü		-7011 K E 42 T	7.0						50%		● やや不満
		現指定管理者	R4	_	_	_	_	_			
		,,	,,,						0% 上	% ■不	■不満
		現指定管理者	R3	_	-	-	-	-		R3 R4	R5
											-

	部	屋・附帯設備の	利用に	関する	5満足度								
				総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移				
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数					
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% —————■満足				
6					158	69	5	0	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
0		現指定管理者	R5	232	68%	30%	2%	0%	50% +				
		田北白佐田老	D4	07.0	184	81	11	0	●・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
		現指定管理者	R4	276	67%	29%	4%	0%	0%				
		現指定管理者	R3	244	165	68	10	1	R3 R4 R5				
					68%	28%	4%	0%	1.5 1.4 1.5				
	部	屋・附帯設備の	使用料	1									
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移				
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%				
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	】 □ □ □ □ □ □ □ 満足				
7		現指定管理者	R5	213	153	53	6	1	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□				
		が旧た日本日		210	72%	25%	3%	0%	50% + やや不満				
		現指定管理者	R4	237	167	57	12	1					
					70%	24%	5%	0%	0%				
		現指定管理者	R3	246	173	60	11	2	R3 R4 R5				
	∓ıl F	 	نا :± +> ك	:\	70%	24%	4%	1%					
	ተリ/	1中区(支付刀	ムなこ	総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移				
			年	回					四台司占征物				
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%				
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	■ 満足				
8		現指定管理者	R5	227	165	61	1	0	50%				
					73% 176	27% 67	0% 8	0%	● やや不満				
		現指定管理者	R4	252	70%	27%	3%	0%	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				
					175	63	5	1	0% ———				
		現指定管理者	R3	244	72%	26%	2%	0%	R3 R4 R5				
	施	没の安全面や値	新生面	(清潔で	き)に関する	満足度		1					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移				
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数					
			反	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% —————■満足				
9				200	177	56	3	3	●やや満足				
J		現指定管理者	R5	239	74%	23%	1%	1%	50% +				
		現指定管理者	R4	282	198	76	6	2	■やや不満				
		九1日戊日 任日	Α4	202	70%	27%	2%	1%	0%				
		現指定管理者	R3	252	184	63	4	1	R3 R4 R5				
	11-				73%	25%	2%	0%					
	施言	没で快適に過ご	せてし	1									
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移				
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%				
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	┃ □ □ □ □ □ □ □ □ 満足				
10		現指定管理者	R5	181	133	46	1	1	- □ □ □ □ □ □ やや満足				
		70.E.C. L.T. II		101	73%	25%	1%	1%	50% やや不満				
		現指定管理者	R4	218	173	40	4	1					
					79%	18%	2%	0%	0% ■ 不満				
		現指定管理者	R3	240	159	69	6	6	R3 R4 R5				
					66%	29%	3%	3%					

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した

B:達成すべき水準を下回った

	_	こついて 点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	А	所見			
		毎年4月 点検方法	計画書を指定する期日までに提出している。	市評価	А	所見	概ね期限内に提出されている。		
1 1		書類確認	達成すべき水準		型/布·尼尼	>	 (A評価の場合は所見不要(任意)		
	2	報告書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、定期 報告書は毎月終了後10日以内、	自己評価	<u>ат іш т глі э</u> п	所見	(八計画の場合は別元小安(は忌)		
		提出時 点検方法 書類確認	事業報告書は年度終了後30日以内に提出している。	市評価	В		資料の一部について提出が遅れること がある。		
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(名評価の場合は所見不要(任意)		
	3	文書の管理につ いて 点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見			
		毎年9月 点検方法 ヒアリング	他の業務に関する文書と分けて保 存されている。	市評価	А	所見			
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	4	利用許可につい て 点検時期	茨木市多世代交流センター条例 に基づき、適切な料金区分の適用	自己評価	А	所見			
		毎年9月 点検方法 ヒアリング	など、適正な利用許可を行ってい る。	市評価	А	所見			
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見			 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	5	会計事務につい て 点検時期	利用料金等の会計事務について、 透明性を確保し、適切な処理が行	自己評価	А		センター会計と法人本部会計による二 重チェック体制を敷いている。		
		毎年9月 点検方法 ヒアリング	われている。	市評価	А		報告すべき会計事務について、適切に 処理が行われている。		
		点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	: A評価の場合は所見不要(任意)		
	6	人員配置につい て 点検時期	効率的な施設運営を行うために適 正な人数の職員を配置する等、仕	自己評価	S	所見	事業実施の際には配置人員を増やし、 事業を見守り利用者に手厚く対応出来 るよう配慮している。		
		毎年9月 点検方法 ヒアリング	様等を満たす水準で実施されている。	市評価	S		仕様等の水準を十分に満たし、イベント 毎に人員を多く配置している。		

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	!_×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	研修の実施につ いて 点検時期	業務上必要な倫理観や人権意識 の向上等の研修を仕様等を満たす	自己評価	А	所見	年間研修計画を実施すると同時に、大 きな福祉事故があれば都度臨時で研修 を行っている。
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	水準で実施している。	市評価	А		仕様等を満たす水準で着実に実施して いる。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. *	A評価の場合は所見不要(任意)
8	設備の維持管理 について 点検時期	施設の保全に努めるとともに、建築 物等の不具合を発見した際には、 速やかに改善を図るよう適切に対	自己評価	A	所見	修繕案件への対応の他、利用者からの付帯設備改善要望も、予算可能な限り対応している。
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	応する等、仕様等を満たす水準で 実施されている。	市評価	А	所見	仕様等を満たす水準で実施、安心安全 で快適な利用環境づくりに努めている。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. *	A評価の場合は所見不要(任意)
9	清掃・衛生管理 について 点検時期	衛生環境の維持に心がけ、快適な 空間を保つために必要な清掃業	自己評価	S	所見	毎日の従業員清掃の他に、週2回清掃 専門業者に委託して更なる美化に努め ている。
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	務を実施する等、仕様等を満たす 水準で実施されている。	市評価	А		仕様等を満たす水準で実施し、施設の 衛生管理に努めている。
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. *	· A評価の場合は所見不要(任意)
10	第三者への業務 委託について 点検時期	第三者への委託について、市の承 認を得ている等、基本協定書等を	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法 書類確認	高を存くいる寺、基本協定書寺を 満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. *	A評価の場合は所見不要(任意)
11	警備体制につい て 点検時期	防犯、防火及び防災に万全を期 し、防火管理者を設置する等、仕	自己評価	S	所見	地域防犯にも協力し、また併設施設も含め館内全体で避難訓練実施や防犯防 火体制の検討を行っている。
	毎年9月 点検方法	様等を満たす水準で実施されている。	市評価	S		より実践的で、有事には効果的な避難 訓練が実施できている。
	点検項目	達成すべき水準		評価•所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期	日ごろから必要な訓練を行うとともに、利用者を適切に避難誘導でき	自己評価	А		毎年館内2回避難訓練に加え、法人全 体での災害対応訓練も実施している。
12	毎年9月 点検方法 ヒアリング	る体制を整える等、仕様を満たす 水準で実施されている。	市評価	А	,	避難だけでなく、様々な非常時に備えた 訓練が実施できている。

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)			
13	緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	_	自己評価		所見				
	- 点検方法 -		市評価		所見				
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)						
14	備品の管理について いて 点検時期	備品台帳を整備しており、備品の	自己評価	А	所見	備品整理を定期的に実施し、確認及び 老朽化備品は許可の下処分整理してい る。			
	毎年9月 点検方法	状況を正確に把握している。	市評価	А		定期的に実施し、正確に状況把握が行われている。			
-	点検項目	達成すべき水準		亚佛• 能自	.>	(A評価の場合は所見不要(任意)			
	建築基準法等の順守ついて	建 灰すいC小牛	自己	ат іш [*] 171 э т А	所	八田 画の物白は別元17安(は志)			
15	点検時期 毎年9月	建築基準法及び消防法を順守し ている。	評価		見				
	点検方法書類確認		市評価	А	所見				
	点検項目	達成すべき水準				A評価の場合は所見不要(任意)			
	点快块口	達成 9 へさ小学		評価・所見	! ×	八計画の物口は川元小女(江思)			
16	労働関係法令の 遵守について	労働関係法令を遵守している。ま	自己評価	評価・所見 S	所見	年1回は従業員個別面談を実施してヒア リングを行い、健全な職場環境と労働契 約遵守に努めている。			
16	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法		自己		所見所	年1回は従業員個別面談を実施してヒア リングを行い、健全な職場環境と労働契			
16	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を	自己語言	S A	所見 所見	年1回は従業員個別面談を実施してヒア リングを行い、健全な職場環境と労働契 約遵守に努めている。 関係法令の確認と順守が行われてい			
	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準	自己語言	S A	所見 所見	年1回は従業員個別面談を実施してヒア リングを行い、健全な職場環境と労働契 約遵守に努めている。 関係法令の確認と順守が行われてい る。			
16	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 毎年9月	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。	自評 市評 自評 市	S A 評 価・所見	所見 所見 ※ 所見 所	年1回は従業員個別面談を実施してヒア リングを行い、健全な職場環境と労働契 約遵守に努めている。 関係法令の確認と順守が行われてい る。			
	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて	自評 市価 己価	S A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見	年1回は従業員個別面談を実施してヒア リングを行い、健全な職場環境と労働契 約遵守に努めている。 関係法令の確認と順守が行われてい る。			
	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 毎年9月 点検方法	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて	自評 市評 自評 市価	S A 評 価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	年1回は従業員個別面談を実施してヒア リングを行い、健全な職場環境と労働契 約遵守に努めている。 関係法令の確認と順守が行われてい る。			
17	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検 明	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて いる。	自評 市評 自評 市価	S A 評 価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	年1回は従業員個別面談を実施してヒアリングを行い、健全な職場環境と労働契約遵守に努めている。 関係法令の確認と順守が行われている。 A評価の場合は所見不要(任意)			
	労働関係法令の 遵守について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検 明	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再 委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由 で解雇されず、引続き雇用されて いる。	自評 市評 自評 市価 己	S A 評価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	年1回は従業員個別面談を実施してヒアリングを行い、健全な職場環境と労働契約遵守に努めている。 関係法令の確認と順守が行われている。 A評価の場合は所見不要(任意)			

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護 について① 点検時期	個人情報の保護に関する法律の 規定に準拠する等、仕様等を満た	自己評価	A	所見	
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	がたに 単拠り る寺、 仏像寺を 個に す水準で実施されている。	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	: A評価の場合は所見不要(任意)
20	個人情報の保護 について② 点検時期		自己評価		所見	
	点検方法	-	市評価		所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	I :A評価の場合は所見不要(任意)
21	人権尊重について	人権尊重の考え方や、施設におい て特に配慮すべき人権について、	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	職員が理解し、適切な応対が行われている。	市評価	А	所見	
	ヒアリング 点検項目	達成すべき水準		亚海 克尼		<u> </u> (A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮について		自己評価	a+1ш·глл Ут А	所見	(名計画の場合は別元个安(任息)
22	点検時期	茨木市環境方針に基づき、環境へ 配慮する等、仕様等を満たす水準	計加		九	
	毎年9月	に 思りる寺、 仕様寺を 個 に 9	市		所	
	点検方法		評価	А	見	
	ヒアリング	NT -15 1- 2 1- 1-26		== == == ==		
	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
23	業務仕様書について 点検時期	施設の維持管理、要望・苦情等へ の対応、利用促進等、業務仕様書	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	に記載されているすべての項目に ついて、仕様を満たす水準で実施 されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
24	業務特記仕様書 について 点検時期	受水槽高架水槽清掃業務仕様書 や消防用設備点検業務仕様書	自己評価	А	所見	
	毎年9月 点検方法	等、業務特記仕様書に記載されているすべての項目について、仕様 を満たす水準で実施されている。	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	I (A評価の場合は所見不要(任意)
25	障害者への配慮 について 点検時期	障害者への配慮を適切に行ってい	自己評価	А	所	必要に応じ事前に事情を聞き、個別に 対応を行っている。
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	వే.	市評価	A	所見	

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官理事業。自由	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	,	評価・所見	₹ %	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	介護予防センター業務に	実施日程、実施時間、業務従事者	自己評価	А		参加者を安全に見守れる人数になるよう 回数日程を調整して実施	
	ついて	等について、仕様等を満たす水準で実施されている。	市評価	А		安定した事業実施で参加人数も多数で ある。	
41-5	シニア交流センター業務	健康づくりの支援や、生きがいづく りの支援、自主的活動の支援等に	自己評価	А		介護予防・語学・教養・同好会支援等バランス良く実施	
指定管	について	ついて、仕様等を満たす水準で実施されている。	市評価	А		シニアの多様なニーズに対応した内容 が実施できている。	
理事業		子どもの居場所づくりや、子どもと その保護者が学び交流が図れるな	自己評価	S		HappyRoom・地域親子サークル等地域 とも協力して実施	
	こども交流・支援センター	ど、仕様等を満たす水準で実施されている。	市評価	S		施設の特徴を活かした事業も実施し、参加人数も多数である。	
	業務について	高齢者の出番づくりと子ども世代と 高齢者世代の世代間交流につい	自己評価	S		和太鼓講座では老若男女でチームを組み、世代間交流を深めた	
		て、仕様等を満たす水準で実施されている。	市評価	S	所見	長く続いているのは、工夫と努力の結果である。	
	カラオケ同好会活動支援	多数の参加、事業をきっかけにし た利用者の増加、生きがいづくり	自己評価	А	所見		
自主事	ガノ4 グ PN好 云 伯 勤 义 仮	等、福祉の向上に繋げるよう実施されている。	市評価	А	所見		
事業			自己評価		所見		
			市評価		所見		
	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	センター利用促進事業に	センターの魅力をPRできる事業を	自己評価	А		けん玉講座で老若男女共に研鑽し、多 世代交流の場である事を喧伝	
	ついて	行う。	市評価	А	所見	ニーズを的確に把握し、より多くの利用 を目指し実施している。	
そ	感染症対策について	新型コロナウィルス感染症対策に 伴い、検温・消毒作業を行うこと	自己評価	S		法人独自の感染予防対策で、5類移行 後も予防対策を継続	
他提	感染症対束について	で、利用者が安心して利用できる 施設の管理運営を行う。	市評価	А	所見	施設等の消毒・利用者の検温を実施している。	
案内	_		自己評価		所見		
容等			市評価		所見		
	_		自己評価		所見		
			市評価		所見		

<u>₽.</u>	≧体፤	汗1 Ш	水を除	さ、4月	が 計1	両[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]
		評価項目				評 価・所 見
	£	11用状況について	自己評価	A	所見	新型コロナ禍も大分落ち着き、法人独自で感染予防対策は継続しながら もコロナ以前の利用状況を取り戻しつつある状況となりました。各種講座の コロナ対策の人数制限を緩和し、とりわけ子ども・子育て世帯向け事業の 拡充を行った結果、子どもの利用人数が大きく増加した次第です。
	1	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	市評価	Α	所見	コロナ禍前にはおよばないものの、子どもの利用人数は昨年度実績を大き く上回り、利用者全体の人数も着実に増加している。指定管理者の利用 者増に向けた工夫と努力の結果が窺える。
		又支状況について	自己評価	A	所見	新型コロナにより減収した利用収入も、新型コロナが収まるにつれ回復し てきている。
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	収支は良好で、人員配置に問題なく、また、経費削減に向けた努力と必要な施設維持管理も実施されており、適切に予算執行がなされていた。
個別	:	利用者ニーズの	自己評価	A	所見	年2回のアンケート、意見箱設置、法人CSWによる相談、年4回のセンター同好会を集めた運営委員会に加え、日頃の雑談からのご意見など、様々な方面から利用者の声を集め、必要に応じ法人の専門家・西保健福祉センターなど関係機関と協力して対応にあたっている。
評価	把	握と対応について	市評価	A	所見	アンケートや窓口等で利用者のニーズの把握に十分努め、意見・要望に 対して前向きに取組むなど、速やかな対応に努めていた。
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	5類移行後も法人基準でコロナ感染予防を維持し、安全な運営に努めました。また併設施設であるデイ・保育園・保健福祉センターと多世代を軸に連絡調整を行い、施設一体となった運営管理を行っています。ただバスも年々減便され、増々常態化する駐車場駐輪場不足への対策には苦慮している状況です。
	運営状況	価	市評価	A	所見	コロナ感染症対策人件費を活用し、施設の消毒等・利用者の検温を実施、安心安全に利用できる環境整備に取り組んでいた。 それ以外の施設管理においても、仕様等を満たす水準で実施し、利用者の安心安全を優先に考え、適切に実施していた。
	について	指定管理事業・	自己評価	S	所見	コロナ感染予防対策の人数制限を緩和し、多くの事業を拡充させました。 特に子供関連の事業に力を入れ、センター単独だけでなく併設する Happy Room・地域親子サークル・福祉委員会・沢池放課後教室等様々な 地域組織と協力して、地域に根差しながら事業を展開しました。
		自主事業等の評価	市評価	S	所見	高齢者向けから子ども向けまで多種多様な事業を実施し、参加人数も多数である。世代間交流事業では連続講座を複数実施し、長く親しまれたる事業を実施した。子ども向け事業では複合施設というの特徴を活かした事業も展開し、また、保健福祉センターとのイベントや地域を取り込んだ事業も実施した。

O. 主 体計 価 評価項目	<u> </u>	C \ 76	APP DII	証(3.14に後方 A.及り D. 軽版な味趣のり C. 重人な问趣のり 評価・所見
総合評価	自己語	A	所見	5類移行後も法人独自にコロナ感染予防対策を維持して安全に努めながらも、多くの事業の人数制限を緩和して拡充しコロナ前の活気を取り戻しつつある1年となりました。特に子ども関連事業はセンター単独だけでなく、地域の様々な関連組織とも協力しながら実施し、地域に貢献する意義も果たしながら実施しました。また沢池は単発行事より連続継続している行事が多く、回数を重ねる事で参加者同士の交流が深まる場となり、特にけん玉や和太鼓などは老若男女共に頑張る事で、より交流を深めていました。また地域防犯・青パトへの参加や、法人が実施する地域貢献事業にも積極的に協力参加し、より地域に根差したセンターになるよう努めました。
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	高齢者向けから子ども向けまで多種多様な事業を実施し、参加人数も多数であることから、コロナ禍前までの利用人数には至らなかったが、利用者は着実に増加しており、次年度、更なる増加が期待できる。収支状況については前年度の指摘事項は改善され、収支は良好で適切に適切に予算執行がなされていた。センターの設置目的である「高齢者の活動拠点」「子育て支援の場」としての機能が十分に果たされていたが、引き続き、果たされることが十分に期待できる。

令和5年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	门日化 日 土土		施設名	í			所管課名			
			芡木多世代交	流センター	-		地域福祉課			
施設所在地	茨木市東奈良	三丁目16番	14号							
指定管理者	(社福	B) 大阪府社:	会福祉事業団	1	指定期間	令和3	年11月1日~令和7年3月31日			
設置目的 及び 選定理由	ることにより、市 (選定理由)介	民福祉の向 護予防のた や多世代交	上に資する。 めのトレーニン 流のための様	ノグや、各 そ々な計画	地区の多世 がなされると	代交流センタ	s動拠点や子育て支援の場を整備す ターとの交流会を企画するなど、利用 者のニーズを把握し、適切に自己モ			
	敷地面積		2320 m²		延床	面積	982 m²			
	竣工年月		平成16年4月]	改修	年月	平成27年9月			
	主な実施事	介護予 利用促	防センター業		交流センター	ー業務、こど	も交流・支援センター業務、センター			
施設概要	主な自主事	業毎日の	ラジオ体操や	脳トレ、セ、	ンター主催の)大会等を実	施。			
	部屋∙設備		、事務室、大原 支援事業等の			§室、相談室	、娯楽談話室、機能回復訓練室、児			
	目的外使用	自動販	自動販売機設置(1.56㎡)							
	備考	併設施	設施設:南茨木デイサービスセンター(1階)、こども発達支援センター(2階)							
	利用時間		午前9時から午後6時							
運営状況	定休日	月曜日	曜日、敬老の日を除く国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで							
	年間利用日									
	備考	暴風警	報の為臨時の	木館(8/15)					
ulai A frés	使用料/	′利用料金の	有無	使用	料/利用料	金制	指定管理料の支払い			
料金等		有料			利用料金制		有			
第5次	章	1	ともに支え合い、健やかに暮らせるまち							
総合計画	施策	2	高齢者への支援を推進する							
関連取組	取組	1	地域活動·社	上会参加の	促進					
	4人小口	1	2四/队1日 到广门	レスシルル	, IV. CE					

2 利用状況について

				前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5≄	丰度	R6年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	利用者数	貸部屋の年間全コマ数に対する、貸出し回数の	利用人数	8,911	11,546	17,745	19,315	23,000	23,000
	和/11 名 数	割合	稼働率	26.9%	37.8%	42.5%	44.9%	42.0%	47.0%
年	利用者数	_	利用人数	538	1,049	1,820	2,046	2,000	2,000
間	(子どもの人数)		稼働率	-	_	_	_	_	_
利	同好会利用数	_	利用人数	983	1,370	2,903	2,589	3,000	3,000
用数	间刻 云柯川藪		稼働率	-	_	_	_	_	_
奴	団体利用者数	_	利用人数	730	5,690	8,513	6,062	5,000	7,000
	四件利用有數		稼働率	-	_	_	_	_	_
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

(単位:千円)

0.4	^^	文状況について	前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		現指定管理者	
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		 R5年度		R6年度
			· · · ·	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	23,521	27,873	32,512	32,971			30,351
			人件費	9,619	12,548	12,856		11,151		10,723
			報償費	0	0	0	0	0		
			消耗品費	293	247	314	5	14	280.0%	10
			印刷製本費	6	3	011	10			
			光熱水費	8,323	9,766	14,011				14,900
			修繕料	68	276	632	10,123	173		50
			通信運搬費				250	148		200
		支出		176	192	236				
			手数料	329	429	389	531			357
			保険料	5	7	8	20	10		10
			委託料	1,341	1,147	1,159	1,108			1,045
	指		使用料	142	130	177	20	98		15
+15	定答		償還金(施設管理)	1,178	432	0	_	3,794		_
定	指定管理業務		災害対応費	0	0	0	_	-		-
指定管理者			備品·雑費·租税公課	1,164	1,428	1,500	1,530	1,633	106.7%	1,341
埋者			シニア・高齢者向け	396	388	418	650	654	100.6%	650
			子ども・世代間交流	231	379	312	550	452		550
			センター利用促進	250	496	500	500	500		500
			償還金(事業実施)	0	5	0	_	0		_
			総収入額	26,843	27,226	30,209	32,971	32,755	99.3%	30,351
			指定管理料	25,001	26,285	29,552	32,046	32,046	100.0%	29,146
		収	利用料金収入	437	413	652	900	705	78.3%	1,200
			デイ繰入金	0	0	0	_	0		_
		入	補償金	1,402	334	0	_	0		—
			その他	3	194	5	25	4	16.0%	5
			収入—支出	3,322	▲ 647	▲ 2,303	0	538		0
	自		総支出額	0	9	20	45	40	88.9%	45
	主事		総収入額	0	0	20	45	40	88.9%	45
	業		収入—支出	0	▲ 9	0	0	0		0
		【全	体】収入—支出	3,322	▲ 656	▲ 2,303	0			0
				R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			内訳	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	26,404	26,619	29,552	32,046	32,046		29,146
	₹	 -	指定管理料	25,001	26,285	29,552	32,046	32,046		29,146
	と 日	支 出	補償金	1,403	334	20,002 N	-	02,010	200.070	
市			1111 Per 745	1,100	001			·		
			総収入額	1,347	450	13	13	13	100.0%	13
		—	目的外使用料	170	13		10	13	100.0%	10
	4. 7	又入				13	13	1.9	100.0%	19
			順 基並	1,177	437	U	—	U		_

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現			R5年度					
現指定管理者	アンケート	実施時期	R5.9 R6.2	回収数/配布数	293/293 枚			
管理	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	3 件			
者	その他	実施時期	_	件数	- 件			
現			R4年度					
指定管理者	アンケート	実施時期	R4.9 R5.2.	回収数/配布数	329/345 枚			
管理	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	1 件			
者	その他	実施時期	_	件数	- 件			
現	R3年度							
指 定	アンケート	実施時期	R3.10 R4.2	回収数/配布数	94/121 枚			
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	1 件			
者	その他	実施時期	R3.7	件数	20/24 件			

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
人数制限もありますが、希望が多い講座は募集人数を増やしてほしい。	感染対策も緩和され、講座の募集人数も増やしてできるだけ沢山 の方にご参加頂けるように、対応していきます。。
和室の畳の上に敷いているカーペットを清潔にシミ取りなどしてほしい。	R6年度購入検討課題とし、予算をあげていきます。
センター内を靴を脱がなくても入れるようにぜひご一考ください。	センターは茨木市の建物です。現在靴を脱いでご利用いただい ておりますが、ご要望は茨木市に申し伝えます。
ニュースポーツを教えてもらえる講座を実施してほしい。	R6年度に実施を予定しています。
センターで活動している各同好会(カラオケ、民謡等)の方対象で演芸会を開催したい。	R7年度に実施を予定しています。
色々な講座を考えて頂きありがとうございます。	ご要望で何か希望講座がありましたら、ご意見お聞かせください。 ありがとうございます。
ロビーや壁面の季節ごとの飾りに、楽しさと癒しを感じます。	来館時に季節を感じて頂けるように工夫しています。 ありがとうございます。

③アンケート実施結果

	講	座などのイベン	<u>/ 桁 未</u> トの内		する満足度						
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割	合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -		
			反	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	10070		■満足
1		現指定管理者	R5	261	180	76	4	1			■ ● やや満足
'		况相足官垤有	Rθ	201	69%	29%	2%	0%	50% -		
		現指定管理者	R4	181	141	39	1	0			■やや不満
		玩	114	101	78%	22%	1%	0%	0% -		■不満
		現指定管理者	R3	185	130	54	1	0	0/0 -	R3 R4	R5
					70%	29%	1%	0%		11.5 11.4	No
	職	員の対応に関す	トる満足								
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割	合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -		
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			_ 満足
2		現指定管理者	R5	288	226	60	2	0			───── やや満足
					78%	21%	1%	0%	50%		
		現指定管理者	R4	198	163	32	3	0			□□□□やや不満
					82%	16%	2%	0%	0%		
		現指定管理者	R3	209	172	36	1	0	070	R3 R4	R5
	7.1.5	7. n+ 88 +# / / - 2 / -	\	L 7 'H	82%	17%	0%	0%			
	不リ <i>F</i> 	用時間帯(午前	川〜関			15 15 1# 🗖	15.15.	 \++			A 14.75
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割	台推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -		
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			□□□□ 満足
3		現指定管理者	R5	188	146	39	3	0	50% -		■やや満足
					78% 109	21%	2%	0%	30%		■やや不満
		現指定管理者	R4	133	82%	17%	2%	0%			- ■ 不満
					88	29	5	1	0% -		 ~1 · //ш]
		現指定管理者	R3	123	72%	24%	4%	1%		R3 R4	R5
	利月	L 用時間帯(午後)に関.	する満		2 1/0	1/0	170			
	'			総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割	合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数			1,12,12
			度	答 数	回答割合		回答割合		100% -		満足
					142	45	3	1			
4		現指定管理者	R5	191	74%	24%	2%	1%	50% -		■ やや満足
		田长六体型土	D.(100	105	27	1	0			■やや不満
		現指定管理者	R4	133	79%	20%	1%	0%			□ 不満
		用化白体理力	D0	1.05	123	37	4	1	0% -	20 -	
		現指定管理者	R3	165	75%	22%	2%	1%		R3 R4	R5
	利	用時間帯(夜間)に関	する満	足度						
			左	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割	合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -		
			<i>'</i> ~	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	10070		■満足
5		現指定管理者	R5		-	-	_	_			■ やや満足
J		が旧た日生日	110						50% -		
		現指定管理者	R4		-	-	-	-			■ やや不満
		が旧た日任日	114						0% -		■不満
		現指定管理者	R3		-	-	-	_	0/0 -	R3 R4	R5
		ᄣᇎᆔ	110	1						1/3 1/4	113

	部	量・附帯設備の	利用に	に関する	5満足度					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数		
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% —————■満足	
6					178	79	16	0	している。	学
O		現指定管理者	R5	273	65%	29%	6%	0%	50% +	
		用	D4	1.07	142	44	1	0	■ やや:	不満
		現指定管理者	R4	187	76%	24%	1%	0%	0% ■ 不満	
		現指定管理者	R3	200	134	60	4	2	R3 R4 R5	
					67%	30%	2%	1%	1.0	
	部	屋・附帯設備の	使用料							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	】 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
7		現指定管理者	R5	240	169	61	9	1	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	満足
					70%	25%	4%	0%	50% + + やや:	不満
		現指定管理者	R4	176	137	36	3	0		, vi-1
					78%	20%	2%	0%	■ 不満	
		現指定管理者	R3	176	129 73%	43 24%	3 2%	1 1%	R3 R4 R5	
	利用	用申込(受付方	法など	<u> </u> ご)に関:		24/0	∠ /0	1 /0	<u> </u>	
		11/2/2/11/1	7,40.0	総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数		
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% —————■満足	
0					152	71	37	8		#
8		現指定管理者	R5	268	57%	26%	14%	3%	50% やや	
		田北中年田本	D4	100	109	50	21	3	■ やや:	不満
		現指定管理者	R4	183	60%	27%	11%	2%	0% ■ 不満	
		現指定管理者	R3	192	124	49	17	2	R3 R4 R5	
					65%	26%	9%	1%	,,,,	
	施訓	没の安全面や領	軒生面							
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	↓ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
9		現指定管理者	R5	272	205	65	2	0		満足
					75%	24%	1%	0%	50% +	不満
		現指定管理者	R4	198	157 79%	40 20%	1 1%	0%	- □ 不満	
					157	41	2	2	0%	
		現指定管理者	R3	202	78%	20%	1%	1%	R3 R4 R5	
	施記	没で快適に過ご	゚゙せてし	い るか(!	
				総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
			皮	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% —————■満足	
10		70.45 Mr		61:	154	53	7	0	している。	满足
10		現指定管理者	R5	214	72%	25%	3%	0%	50% +	
		現指定管理者	R4	149	123	23	2	1	し し し し し し し し し し し し し し し し し し し	个満
		坑田 上官理有	Π4	149	83%	15%	1%	1%	0%	
		現指定管理者	R3	158	117	39	2	0	R3 R4 R5	
		20,1,70,1-1.1	5	100	74%	25%	1%	0%		

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した B:達成すべき水準を下回った

施訂	殳管理	門について							
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
		計画書の作成 提出について 1 点検時期	■ 必要事項をもれなく記載し、年度	自己評価	В	所見	提出が遅れる		
		毎年4月 点検方法 書類確認	計画書を指定する期日までに提出している。	市評価	А	所見	概ね期限内に提出されている。		
		点検項目	達成すべき水準		- 評価∙所見	×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	2	報告書の作成 提出について 2 点検時期	■ 必要事項をもれなく記載し、定期報告書は毎月終了後10日以内、	自己評価	В	所見	提出が遅れることがあった		
		提出時 点検方法 書類確認	事業報告書は年度終了後30日以内に提出している。	市評価	В		資料の一部について提出が遅れること がある。		
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	3	文書の管理に いて 3 点検時期	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	А	所見	年度に分けて保存している		
		毎年9月 点検方法 ヒアリング	他の業務に関する文書と分けて保存されている。	市評価	А	所見			
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	4	利用許可につ て 4 <u>点検時期</u>	── 茨木市多世代交流センター条例 に基づき、適切な料金区分の適用	自己評価	S	所見	条例に基づき、利用証の作成、同好会 等は申請いただき又適切な利用料金の 支払いを受けている。		
		毎年9月 点検方法 ヒアリング	など、適正な利用許可を行っている。	市評価	А	所見	適正な利用許可を行っている。		
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	į	会計事務につ て 5 点検時期	ハ → 利用料金等の会計事務について、 → 透明性を確保し、適切な処理が行	自己評価	S	所見	毎日利用料金と券売機のデーターを突き合わせ、複数の職員で確認を行っている。		
		毎年9月 点検方法 ヒアリング	われている。	市評価	А	見	報告すべき会計事務について、適切に 処理が行われている。		
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	6	人員配置につ て 6 <u>点検時期</u>	■ 効率的な施設運営を行うために適 正な人数の職員を配置する等、仕	自己評価	А		実施事業に合わせた適切な人員配置を 行い実施することができた。		
		毎年9月 <u>点検方法</u> ヒアリング	様等を満たす水準で実施されてい る。	市評価	S		仕様等の水準を十分に満たし、イベント 毎に人員を多く配置している。		

	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
7	研修の実施につ いて 点検時期	業務上必要な倫理観や人権意識 の向上等の研修を仕様等を満たす	自己評価	А		毎月1度研修、会議を行い職員の意識向上のに努めている。
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	水準で実施している。	市評価	А		仕様等を満たす水準で着実に実施して いる。
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
8	設備の維持管理 について 点検時期	施設の保全に努めるとともに、建築 物等の不具合を発見した際には、 速やかに改善を図るよう適切に対	自己評価	А		建築物等の点検を1年に1度行い、対応 している
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	応する等、仕様等を満たす水準で 実施されている。	市評価	А	所見	仕様等を満たす水準で実施、安心安全 で快適な利用環境づくりに努めたてい る。
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
9	清掃・衛生管理 について 点検時期	衛生環境の維持に心がけ、快適な空間を保つために必要な清掃業務を実施する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	S	所見	委託している清掃業者、職員も併せ チェック表で管理、確認している。
	毎年9月 点検方法 ヒアリング		市評価	А		仕様等を満たす水準で実施し、施設の 衛生管理に努めている。
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	第三者への業務		自己		所	市の承認を得て業務を遂行している。
10	委託について 点検時期	第三者への委託について、市の承認な得ている第二世界がある。	評価	А	見	110.2711 BEETI CANDELETT OCC. 50
10		第三者への委託について、市の承 認を得ている等、基本協定書等を 満たす水準で実施されている。		A A	見所	基本協定書等を満たす水準で実施している。
10	点検時期 毎年9月 点検方法	認を得ている等、基本協定書等を	市評価	A	見所見	基本協定書等を満たす水準で実施して
	点検時期 毎年9月 点検方法 書類確認 点検項目 警備体制につい	認を得ている等、基本協定書等を 満たす水準で実施されている。 達成すべき水準 防犯、防火及び防災に万全を期	市評価	A	見 所見 ※ 所	基本協定書等を満たす水準で実施している。
11	点検時期 毎年9月 点検方法 書類確認 点検項目 警備体制につい	認を得ている等、基本協定書等を 満たす水準で実施されている。 達成すべき水準	市 評価 自己	A 評価·所見	見 所見 ※ 所	基本協定書等を満たす水準で実施している。 A評価の場合は所見不要(任意) 防火管理者を中心に防火意識を高め、
	点検時期 毎年9月 点検方法 書類確認 点検項目 警備体制について 点検時期 毎年9月 点検方法	認を得ている等、基本協定書等を 満たす水準で実施されている。 達成すべき水準 防犯、防火及び防災に万全を期 し、防火管理者を設置する等、仕 様等を満たす水準で実施されてい	市 市 一 己 一 市 一 市 一	A 評 価・ 所見 S	見 所見 ※ 所見 所見	基本協定書等を満たす水準で実施している。 A評価の場合は所見不要(任意) 防火管理者を中心に防火意識を高め、年に数回訓練、研修を行っている。
	点検時期 毎年9月 点検方法 書類確認 点検項目 警備体制について 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検 策、安全 管理について①	認を得ている等、基本協定書等を満たす水準で実施されている。 達成すべき水準 防犯、防火及び防災に万全を期し、防火管理者を設置する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	市 市 一 己 一 市 一 市 一	A 評 価・ 所見 S	見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	基本協定書等を満たす水準で実施している。 A評価の場合は所見不要(任意) 防火管理者を中心に防火意識を高め、年に数回訓練、研修を行っている。 仕様等を満たす水準で実施している。

	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	l X	A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全 管理について② 高検時期	_	自己評価		所見	
	- 点検方法 -		市評価		所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について いて は 点検時期	備品台帳を整備しており、備品の	自己評価	А	所見	毎月一度備品点検を行っている。
	毎年9月 点検方法	状況を正確に把握している。	市評価	A		定期的に実施し、正確に状況把握が行われている。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
15	建築基準法等の順守ついて 点検時期	建築基準法及び消防法を順守し	自己評価	А	所見	年に1度再確認し、法令順守している。
'`	毎年9月	を栄養や仏及び相例伝を傾うしている。				
	点検方法書類確認		市評価	А	所見	関係法令の確認と順守が行われている。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l X	A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の遵守について	労働関係法令を遵守している。ま	自己評価	А	所見	年に1度再確認し、法令順守している。
16	5 点検時期	た、再委託をしている場合には再				
	毎年9月 点検方法	委託先の労働関係法令の順守を	市証価	А		関係法令の確認と順守が行われてい
	点検方法 ヒアリング	委託先の労働関係法令の順守を 確認している。	評価		見	వ .
_	点検方法	委託先の労働関係法令の順守を	評価		見	
15	点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について	委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由	評価		見	వ .
10	点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について イ 点検時期 毎年9月 点検方法	委託先の労働関係法令の順守を 確認している。 達成すべき水準	評価 自己	評価・所見	見 新見 所見	る。 A評価の場合は所見不要(任意)
10	点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について イ 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング	委託先の労働関係法令の順守を確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由で解雇されず、引続き雇用されている。	自評 市価	<mark>評価・所見</mark> S A	見	る。 A評価の場合は所見不要(任意) 継続雇用されている。 継続雇用の実施に努めている。
15	点検方法 ヒアリング 点検項目 前指定管理期間時からの 継続雇用について イ 点検時期 毎年9月 点検方法 ヒアリング 点検項目 就職困難者の雇 用について	委託先の労働関係法令の順守を確認している。 達成すべき水準 継続雇用された者が、不当な理由で解雇されず、引続き雇用されて	自評 市価	<mark>評価・所見</mark> S A	見	る。 A評価の場合は所見不要(任意) 継続雇用されている。

	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
19	個人情報の保護 について① 点検時期	個人情報の保護に関する法律の 規定に準拠する等、仕様等を満た	自己評価	S		研修を行い、職員で共有し、認識している。
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	現たに	市評価	А	所見	仕様等を満たす水準で実施している。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. *	A評価の場合は所見不要(任意)
20	個人情報の保護 について② 点検時期	_	自己評価		所見	
	- 点検方法 -		市評価		所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
21	人権尊重につい て 点検時期	人権尊重の考え方や、施設において特に配慮すべき人権について、	自己評価	S		研修を行い、職員で共有し、認識している。
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	職員が理解し、適切な応対が行われている。	市評価	А		職員の理解と対応を着実にするために 努めている。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. *	A評価の場合は所見不要(任意)
22	環境への配慮に ついて 点検時期	茨木市環境方針に基づき、環境へ	自己評価	А		研修を行い、職員で共有し、認識している。
	毎年9月 点検方法	配慮する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	仕様等を満たす水準で実施している。
	点検項目	達成すべき水準		李価・所見	×	
23	業務仕様書につ いて	施設の維持管理、要望・苦情等への対応、利用促進等、業務仕様書	自己評価	A	所見	業務仕様書を満たす水準で実施された
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	に記載されているすべての項目に ついて、仕様を満たす水準で実施 されている。	市評価	A	所見	仕様等を満たす水準で実施している。
	点検項目	達成すべき水準	i	評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
24	業務特記仕様書 について 点検時期	受水槽高架水槽清掃業務仕様書 や消防用設備点検業務仕様書 等、業務特記仕様書に記載されて	自己評価	А	所見	年に1度再確認し、法令順守している。
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	いるすべての項目について、仕様 を満たす水準で実施されている。	市評価	А	所見	仕様等を満たす水準で実施している。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
25	障害者への配慮 について 点検時期	障害者への配慮を適切に行ってい	自己評価	S		車いす、車での来館など適切に行って いる
	毎年9月 点検方法 ヒアリング	వ .	市評価	A	所見	適切な配慮が行えている。

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	į	評価•所見	! »	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	介護予防センター業務に	実施日程、実施時間、業務従事者	自己評価	S		介護予防に対し意識の高い利用者が多 く、回数増の工夫を含め実施		
	ついて	等について、仕様等を満たす水準で実施されている。	市評価	А		ニーズに対応した事業実施で参加人数 も多数である。		
	シニア交流センター業務	健康づくりの支援や、生きがいづく りの支援、自主的活動の支援等に	自己評価	S		来館頂けるよう工夫して様々な事業を実 施している。		
指定管	について	ついて、仕様等を満たす水準で実施されている。	市評価	S	// .	シニアの多様なニーズに対応した様々 な事業を実施		
理事業		子どもの居場所づくりや、子どもと その保護者が学び交流が図れるな	自己評価	S	所見	子どもの居場所作りやふれあい、保護者 の交流の場となっている		
_	こども交流・支援センター	ど、仕様等を満たす水準で実施さ れている。	市評価	А		実施事業のほとんどが好評で、参加人 数も多数である。		
	業務について	高齢者の出番づくりと子ども世代と 高齢者世代の世代間交流につい	自己評価	А		高齢者の生きがいにもなる子どもとの交 流事業は実施できている。		
		て、仕様等を満たす水準で実施されている。	市評価	А		ニーズに対応した事業を実施し、参加 人数も安定している。		
	作品展、演芸会	多数の参加、事業をきっかけにし た利用者の増加、生きがいづくり	自己評価	S		生きがいに繋がるよう工夫し、実施できた。		
	作如废、俱云云	等、福祉の向上に繋げるよう実施されている。	市評価	А	,	シニアの生きがいや活動支援に繋げている。		
自主事	毎日脳トレ・ラジオ体操	多数の参加、事業をきっかけにし た利用者の増加、生きがいづくり	自己評価	S	所見	日々の生活習慣につながるよう、参加に よる交流もできている。		
事業	世 1 個トレ・ノンス 本条	等、福祉の向上に繋げるよう実施されている。	市評価	S		シニアの健康・きっかけづくり・世代間交流に繋げている。		
	お気軽相談	多数の参加、事業をきっかけにし た利用者の増加、生きがいづくり	自己評価	S		気軽に相談できる仕組みを取入れ、福 祉の向上につなげた。		
	40 X(程27日)X	等、福祉の向上に繋げるよう実施されている。	市評価	А		併設する事業所と協力し、地域拠点の 場となる取組である。		
	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	センター利用促進事業に	センターの魅力をPRできる事業を	自己評価	S		季節のイベントでは、普段来られないか たにPRできた		
	ついて	行う。	市評価	S		季節イベントの完成度は高く、魅力溢れるセンターPRである。		
そ	感染症対策について	新型コロナウィルス感染症対策に 伴い、検温・消毒作業を行うこと	自己評価	S	所見	3密の回避、手指消毒、検温等の徹底を 職員で共有し運営した		
	感朱進刈束について	で、利用者が安心して利用できる 施設の管理運営を行う。	市評価	А	所見	施設等の消毒・利用者の検温を実施し ている。		
他提案内容			自己評価		所見			
容等			市評価		所見			
			自己評価		所見			
			市評価		所見			

<u>E.d</u>	_ PT*H		/ C ///		~	皿[S:特に惨秀 A:艮好 B:整俶な誄趄めり U:里天な問趄めり∫
		評価項目				評価・所見
	£	引用状況について	自己評価	A	所見	人数制限も解除され、実施事業も増え、消毒は引き続き行っている事で、 来館人数も増えてきた。
	·	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	市評価	Α	所見	コロナ禍前にはおよばないものの、利用者全体の人数は着実に増加している。指定管理者の利用者増に向けた工夫と努力の結果が窺える。
		又支状況について	自己評価	A	所見	コロナ感染拡大防止のため、自粛していた事業も実施したり、同好会も活動され、安定した収支状況と思われるが、利用者人数の増加に伴い附帯設備の利用料増加に努力が必要かと思われます。
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	収支は良好で、人員配置に問題なく、また、経費削減に向けた努力と必要な施設維持管理も実施されており、適切に予算執行がなされていた。
個別		利用者ニーズの	自己評価	A	所見	年2回のアンケートや随時設置している意見箱より、速やかにニーズの把握をして、対応する事ができた
評価	把	握と対応について	市評価	A	所見	アンケートや窓口等で利用者のニーズの把握に十分努め、意見・要望に 対して前向きに取組むなど、速やかな対応に努めていた。
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	利用者の要望や改善をできる事は速やかにできた
	運営状況	- MA ~ C:3段階計 価	市評価	A	所見	コロナ感染症対策人件費を活用し、施設の消毒等・利用者の検温を実施、安心安全に利用できる環境整備に取り組んでいた。 それ以外の施設管理においても、仕様等を満たす水準で実施し、利用者の安心安全を優先に考え、適切に実施していた。
	について	指定管理事業・	自己評価	S	所見	コロナ禍のなか、感染防止に努めながら、継続できる事業は実施しつつ、 参加人数の緩和に伴い、利用者により楽しんでいただける事業を実施する事も出来た
		自主事業等の評価	市評価	S	所見	高齢者から子どもまでの各世代の多様なニーズに対応した様々な事業を 実施し、参加人数も多数である。世代間交流事業も様々な内容を企画・展 開し、季節イベントの完成度は高く魅力に溢れ、センター利用促進に繋げ ている。また、事業参加だけでなく、日常的に来館するための工夫と努力 も窺える。

	小で M	C \ 74	X H D I I	■[3.村に俊乃 A.及灯 D.牡液な味起めり C.主人な问起めり]
評価項目				評 価・所 見
総合評価	自評価	A	所見	コロナ禍、館内の参加人数の制限が緩和するに伴い、手指消毒等感染防止に努めながら、コンサートや落語と言った娯楽、イベント事業を増やす事ができ、楽しんでいただけた。日頃家に閉じこもらないよう実施している介護予防なども参加者が増えてきた。
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	高齢者から子どもまでの各世代の多様なニーズに対応した様々な事業を実施し、参加人数も多数であることから、コロナ禍前までの利用人数には至らなかったが、利用者は着実に増加しており、次年度、更なる増加が期待できる。収支状況については前年度の指摘事項は改善され、収支は良好で適切に適切に予算執行がなされていた。センターの設置目的である「高齢者の活動拠点」「子育て支援の場」としての機能が果たされていたが、引き続き、果たされることが期待できる。

令和5年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

1 他設及O	1470	<u> </u>		施設	:名			所管課名
他 政石寺			子	・育てすこや	かセンター			子育て支援課
施設所在地	茨木市沿	尺良宜浜三	三丁目12	番5号				
指定管理者		(特:	非)はって	ちぽっち		指定期間	令和5	5年4月1日~令和10年3月31日
及び 選定理由	した多世 から、当	せ代交流、5 該センター ひ充実を図	安全で楽 - にて地 ^は	€しい育ちの 或子育て支)場の提供や 接拠点(セン	相談活動を /ター型)事	実施し、利用業及び一時代	を活かし、地域のネットワークを活用 目者サービス向上の意欲が伺えること 保育事業を実施することにより、子育 てできる環境を提供することが期待さ
	敷均	也面積		289 m²		延床	面積	284 m²
	竣コ	L年月	2	平成18年4月	月1日	改修	年月	-
	主な事	実施事業	地域子:	育て支援拠	点(センター	-型) 事業、一	·時保育事業	き、施設の維持管理事業
施設概要	主な自	自主事業	-					
	部屋	聲・設備	1F 交流 2F 事系		室2・トイレ1・	•調理室1•給	湯室1∙脱衣	室1・浴室1
	目的	外使用	-					
	仿	構考	-					
	利月	用時間	, ,,,,	から午後5				
運営状況		休日	日曜日.	、祝日、12/	′28から1/4ま	で		
	年間和	可用日数	283 日					
	优	備考	8/15 暑		令の為、休館	官。3/12~16	まで、空調ノ	入替工事の為、休館。
料金等	使	用料/利用	用料金の	有無	使用	料/利用料	金制	指定管理料の支払い
↑↑亚守		有	'料			利用料金制		有
第5次	章	2		次代の社会	会を担う子ど	もたちを育む	まち	
総合計画	施策	2		地域ぐるよ	ょの子育てを	光光十つ		
関連取組	心水	4		700-30 (.O.)	VO) 1 H CE	推進りる		

2 利用状況について

				前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5≄	丰度	R6年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	一時保育室の利用時	利用時間数/年間最大		7,303	7,207	10,656	12,378	11,560	13,370
	間	利用可能時間数	稼働率	35.3%	31.6%	46.0%	57.6%	50.0%	57.0%
年	一時保育利用者数(延	_		1,099	1,166	1,614	1,901	1,700	2,000
間	べ人数)		稼働率	-	-	-	-	-	-
利	地域子育て支援セン	_		4,832	3,604	4,674	3,877	5,000	3,900
用数	ター利用者(延べ人数)		稼働率	-	-	-	-	-	-
釵	相談件数	_		193	110	161	101	120	100
	们欧汗奴		稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

(単位:千円)

<u> </u>	$\hat{\Gamma}$. // /	沈について	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者		型位:十円) 現指定管理者
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	25,957	24,412	26,710	27,910	26,131		27,134
			人件費	23,480	22,322	24,270	25,086	23,028		24,348
			消耗品費	789	530	365	600	540		600
			備品費	0	0	253	80			80
			修繕料	44	14		100	0		100
			印刷製本費	56	41	41	80			85
			講師謝礼			41 77				
				68	61	101	146			146
			保険料	125	129	131	135	142	105.2%	140
		支	旅費	0	0	0	0	2		0
		出	光熱水費	902	867	1,028	936	836		900
			手数料	128	137	150	135	1,019		135
	指		通信・インターネット	217	195	204	212	204	96.2%	200
	指定管理		委託料	84	77	154	260	154	59.2%	260
指完	官理		その他	64	39	37	140	17	12.1%	140
指定管理者	業									
理	務									
有										
			総収入額	25,957	24,972	25,801	27,910	28,003	100.3%	27.134
			指定管理料	21,804	22,843	22,751	24,310	24,310		27,134 23,534
			利用料収入	2,018	2,129	3,050	3,600	3,693		3,600
			補償金		2,129	3,030	5,000	3,033	102.0%	3,000
		収入	相 俱 並	2,135	U					
			収入—支出	0	560	▲ 909	0	1,872		0
	自		総支出額							
	主事		総収入額							
	業		収入—支出	0	0	0	0	0		0
		【全	体】収入—支出	0	560	▲ 909	0	1,872		0
			-t- =n	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			内訳	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	23,939	22,843	22,751	24,310	24,310		23,534
	_	-	指定管理料	21,804	22,843	22,751	24,310	24,310		23,534
	3 H	Ł	補償金	2,135	22,010	22,101 N	0	21,510		25,551
市			旧译水	2,100	U	V	U	U		
			公田 7 第	0	0	0	0	0		
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	リ フ	又 X								

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現			R5年度		
現指定管理者	アンケート	実施時期	R5.6.1~7.7 R6.2.1~3/8	回収数/配布数	156/196 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
者	その他	実施時期	-	件数	0 件
現			R4年度		
指定管理者	アンケート	実施時期	R4.10.31~11.26 R5.2.1~3.10	回収数/配布数	173/202 枚
管理	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
者	その他	実施時期		件数	件
			R3年度		
	アンケート	実施時期	R3.7.19~8.31 R4.2.21~3.31	回収数/配布数	138/141 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期		件数	件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見·要望	対応
ホームページを改善して欲しい。 ・パソコン対応なのでスマートフォン対応にして欲しい。 ・情報が多すぎて見ずらい。	管理会社を一新し2024年4月より新しいHPができました。見やすい、探しやすいと好評です。HPは広報や情報発信に重要なので、今後も満足度の高い内容に努めます。
ホームページよりインスタグラムの方が見やすいので開設して欲しい。	インスタグラムについては、今年度6月から開設しました。市の運用方針に基づき、今後も広報や情報発信のひとつとして、利用者ニーズに沿った運用に努めていきます。
ネット予約ができるようにして欲しい。	事業に合うシステム、公平性や費用等の検討をしており、導入には相当の 費用が必要となりますが、現状では、電話予約を受け付けした際に必要に 応じて育児相談等に繋げるなど、電話予約でのメリットも感じていますの で、それらも考慮しながら引き続き検討課題として取り組みます。
キャッシュレス決済ができると嬉しい。	利用者ニーズの把握方法や、導入時における手数料負担等の課題が予想されますので、今後、市と協議の上、検討していきたいと考えます。
イベントが減ったので、これからも多くのイベントをして欲しい。	今年度、事業内容を大きく見直しました。ちゃお=イベントではなく、本来の支援とは何かを常に考え、利用者に寄り添う支援も忘れず、運営していきたいと考えています。
家以外での一時保育の子どもの様子を詳しく知りたい。 お迎え時に、もう少しどのように過ごしているのかを具体的に 教えて欲しい。	保育メモを渡す以外にも気になることがある方は、余裕を持って来 てもらう事等を掲示し協力を仰いでいます。 職員も対応時にゆとり を持てるよう消毒方法を改善していきます。
・イベントの飾りつけ、遊びなど家では味わえないことができて楽しい・スタッフの対応が丁寧、話しやすい等	-

③アンケート実施結果

<u> </u>		<u>/ケート美</u> 加 設・設備への満							
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		~./_	総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数	
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% —————— ■満足
					173	23	0	0	
1		現指定管理者	R5	196	88%	12%	0%	0%	50%
					193	26	0	1	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		現指定管理者	R4	220	88%	12%	0%	0%	
					166	9	0	0	0%
		現指定管理者	R3	175	95%	5%	0%	0%	R3 R4 R5
	事	業内容への満足	足度						
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
			IX.	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	清足 満足
2		現指定管理者	R5	196	172	23	1	0	しましまします。□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
2		坑田 上 目 理 白	רט	130	88%	12%	1%	0%	50% +
		現指定管理者	R4	221	206	13	2	0	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		九1111年日 任任	114	221	93%	6%	1%	0%	700/ ■不満
		現指定管理者	R3	175	171	4	0	0	0%
				110	98%	2%	0%	0%	R3 R4 R5
	開詞	没時間への満足	足度						
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
3		現指定管理者	R5	197	164	28	5	0	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
					83%	14%	3%	0%	50% +
		現指定管理者	R4	222	192	26	4	0	
					86%	12%	2%	0%	0%
		現指定管理者	R3	175	163	10	2	0	R3 R4 R5
	.h== -1	tu tu tu tu tu tu tu tu tu tu tu tu tu t	7.00		93%	6%	1%	0%	
	作著	報提供への満足 へ	こ ファイン・エスティング こうしょう こうしょう こうしゅう こうしゅ こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう しゅうしゅう	# [ББ #П	ムム ア洪	7 ;#	口体如人状物	
			年	心	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%
				数	回答割合		回答割合		満足
4		現指定管理者	R5	196	151	38	6	1 10/	- FOX やや満足
					77% 190	19% 30	3%	1% 0	50% +
		現指定管理者	R4	220	86%	14%	0%	0%	
					164	7	3	0%	0%
		現指定管理者	R3	174	94%	4%	2%	0%	R3 R4 R5
	情報	L 報提供(印刷物) へ の	温足度		1/0	2 /0	0/0	<u> </u>
		1830C 184 (Els tiba 183		総総	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			年	回	回答数	回答数	回答数	回答数	
			度	答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% ——————— ■満足
_					174	21	0	0	
5		現指定管理者	R5	195	89%	11%	0%	0%	50% - ■ ● やや満足
		TO 16 44 44 - 77 4		061	198	23	0	0	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		現指定管理者	R4	221	90%	10%	0%	0%	□ □ □ □ □ □ 不満
		TO 16 44 44 - 77 4	F 2	15.	169	5	0	0	0%
		現指定管理者	R3	174	97%	3%	0%	0%	R3 R4 R5
				1					

	情報	報提供(スタッフ	からの)説明)	への満足度					
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	1000/	
			IX.	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	□ □ □ □ □ □ □ 満足
6		現指定管理者	R5	196	175	21	0	0		●・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		巩相足官理 有	ΝJ	190	89%	11%	0%	0%	50%	+
		現指定管理者	R4	222	203	18	1	0		●やや不満
		3/17/2 日 2 日	114	222	91%	8%	0%	0%	0%	├─────── ■ 不満
		現指定管理者	R3	175	167	8	0	0	• • •	R3 R4 R5
					95%	5%	0%	0%		
	予約	約受付(受付方	法など	<u>`)への</u>	満足度					
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			/Δ	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	■満足
7		現指定管理者	R5	196	148	33	12	3		■やや満足
		况相足官垤有	2	190	76%	17%	6%	2%	50%	+
		現指定管理者	R4	222	156	42	22	2		●やや不満
		玩丽是官程 省	114	222	70%	19%	10%	1%	0%	┣━━━━■ 不満
		現指定管理者	R3	175	141	21	11	2	• • •	R3 R4 R5
					81%	12%	6%	1%		
	衛生	生面(施設・敷地	也の清	掃)へ(の満足度					
			-	総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	
			/2	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%	満足
8		田北ウ竺田本	DE	105	178	17	0	0		■やや満足
		現指定管理者	R5	195	91%	9%	0%	0%	50%	+
		現指定管理者	R4	222	199	22	0	1		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		坑田疋官垤 伯	Π4	444	90%	10%	0%	0%	0%	■ 不満
		現指定管理者	R3	174	168	6	0	0	0,0	R3 R4 R5
		坑阳 化百년有	πs	1/4	97%	3%	0%	0%		10 14 10

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した

B:達成すべき水準を下回った

ER E	!について	達成すべき水準		孪価∙所見	1 ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	計画書の作成・	上		а⊤ IШ - IЛ У Т	· ^	/////////////////////////////////////
	提出について	□ 仕様書に定める年度計画書を年	自己 評価	А	所見	
	W 156-1561	度当初に、必要事項をもれなく記				
	年度当初	載し、市へ提出する。	市		所	
	点検方法		評価	А	見	
I⊢	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	ł ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	報告書の作成・提出について 点検時期	■仕様書に定める定期報告書は月 末20日以内、事業報告書は年度	自己 評価	А	所見	
'	定期:毎月末、事業:年度末					
	点検方法	く記載し、市へ提出する。	市	Α	所	
	書類確認		評価	Λ	見	
1 ⊢	点検項目	達成すべき水準		<u> </u> 		 :A評価の場合は所見不要(任意)
		達成りへと小学		a十1叫・バルカ 【	t :>:	(A計画の場合は別兄小安(任息)
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文 書について、文書種別に応じて保	自己評価	А	所見	
$\parallel \parallel$	随時	存年限・場所を明確に分類・整理				
	点検方法	し、適切に管理を行う。	市	А	所	
	現地確認	1	評価	- 1	見	
1 -	点検項目	達成すべき水準				(
				評価・所見	ł X	(A評価の)場合は所見小要(什意)
		足成り、これ中		評価・所見 	₹ × 	(A評価の場合は所見不要(任意)
	利用許可について	足成すべて小牛	自己		所	(A評価の場合は所見不要(任意)
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料		評価・ 所見 A		(A評価の場合は所見不要(任意)
4	利用許可につい て 4 点検時期	施設設置条例に基づき、適切な料 金区分の適用など、適正な利用許	自己		所	(A評価の場合は所見不要(任意)
4	利用許可について は <u>点検時期</u> 随時	施設設置条例に基づき、適切な料	自己評価	А	所見所	(A評価の場合は所見不要(任意)
4	利用許可につい て 4 点検時期 随時 点検方法	施設設置条例に基づき、適切な料 金区分の適用など、適正な利用許	自己評価		所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
4	利用許可について	■施設設置条例に基づき、適切な料 ・金区分の適用など、適正な利用許 可を行う。	自己評価市証価	A A	所見 所見	
4	利用許可について ・ 点検時期 随時 ・ 点検方法 ・ 現地確認 ・ 点検項目	施設設置条例に基づき、適切な料 金区分の適用など、適正な利用許	自己評価市評価	A A	所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
4	利用許可について は 点検時期 随時 点検方法 現地確認 点検項目 会計事務につい	■施設設置条例に基づき、適切な料 ・金区分の適用など、適正な利用許 可を行う。	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。 達成すべき水準 利用料金等の会計事務について、	自己評価市評価	A A	所見 所見 ※	
5	利用許可について 点検時期 随時 点検方法 現地確認 点検項目 会計事務について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。 達成すべき水準 利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行	自評市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	
	利用許可について 点検時期 随時 点検方法 現地確認 点検項目 会計事務について 点検時期 随時	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。 達成すべき水準 利用料金等の会計事務について、	自評 市盃 己価 市	A A 評価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所	
	利用許可について 点検時期 随時 点検方法 現地確認 点検項目 会計事務について 点検時期 随時	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。 達成すべき水準 利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行	自評 市価 己価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見	
	利用許可について 点検時期 点検時時 点検時法 現地確認 点検項目 会計事務について に検時時 点検時期 原検時法 現地でする。	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。 達成すべき水準 利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・ 所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意)
	利用許可について 点検時期 点検時方法 現地検頭 会計 で 点検時期 随時 点検ので 点検ので 点検ので 点検ので 点検ので 点検ので 点検ので に検しので に検しので には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。 達成すべき水準 利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・ 所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)
	利用許可について 点検時期 点検時時 点規検時 点現検確項目 会計 会計 点検時時 点検時時 点検時時 点検時時 点検でする。 点検のでする。 点検には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。 達成すべき水準 利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己	A A 評価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 配置基準以上の人員を常に配置した。
5	利用許可について 点検時期 原検方法 現検は現し 点はな項目 会計事 を計事 を対して 点検時時 点検時時 点は地項でしい 点は地項でしい 点は地項でしい 点は地項でしい 点は地項でしい には、現は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。 達成すべき水準 利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。 達成すべき水準 一時保育事業には最低2名以上、	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・ 所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	A評価の場合は所見不要(任意) A評価の場合は所見不要(任意)
	利用許可について 点検時期 点検時時 点規検所 点規検確項目 会計 会計 のは、 を計事がでは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。 達成すべき水準 利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。 達成すべき水準 一時保育事業には最低2名以上、地域子育て支援センターには最低	自評 市評 自評 市価 己	A A 評価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 配置基準以上の人員を常に配置した。 手厚い保育を行えるよう職員体制を細か く調整をしている。
5	利用許可について 点検時期 点検時時 点規地検那 点地検理 会計 では、 点をはいて 点をはいて 点をはいて 点をはいる。 点をはいる。 点をはいる。 点をはいる。 点をはいる。 には、 にはい。 にはいる。 にはい。 にはいる。 にはい。 にはい。 にはい。 にはい。 には、 には、 には、 には、 には、 には、	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。 達成すべき水準 利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。 達成すべき水準 一時保育事業には最低2名以上、	自評 市評 自評 市評 自評 市	A A 評価·所見 A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 配置基準以上の人員を常に配置した。 手厚い保育を行えるよう職員体制を細かく調整をしている。 シフト管理表でわかりやすく管理し、一
5	利用許可について 点検時期 点検時時 点規検所 点規検確項目 会計 会計 のは、 を計事がでは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。 達成すべき水準 利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。 達成すべき水準 一時保育事業には最低2名以上、地域子育て支援センターには最低2名以上、受付・窓口には最低1名	自評 市評 自評 市評 自評	A A 評価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 配置基準以上の人員を常に配置した。 手厚い保育を行えるよう職員体制を細か く調整をしている。

	点検項目	達成すべき水準		評価•所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
7	研修の実施につ いて 点検時期	接遇研修、スキルアップ研修、人	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 書類確認	権研修を実施する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	×	A評価の場合は所見不要(任意)
8	設備の維持管理 について 点検時期	日常的に点検を行い、不備が見つ かった場合は10日以内に対応を行	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 書類確認	Ž.	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	清掃・衛生管理 について 点検時期	施設内外ともに日常的に清掃を行い、記録をつける。利用者アンケー	自己評価	S	所見	毎回満足度90%以上を維持。毎日の使 用済み玩具の消毒、部屋の清掃・消毒 に加え、業者の定期清掃も実施。
	随時 点検方法 書類確認	トで「衛生面への満足度」を80%以 上とする。	市評価	S		満足度90%以上を維持しており、多くの利用者に安心して利用いただけている。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
10	第三者への業務 委託について 点検時期	第三者への委託について、市の承 認を得ているとともに、業者選考	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 ヒアリング	は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
11	警備体制につい て 点検時期	施設の開錠・施錠を確認し、業務	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 書類確認	終了後には施錠確認を記録する。	市評価	А	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
12	緊急時対策、安全 管理について① 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時対策に関するマニュアル及	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 現地確認	び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	市評価	А	所見	

	点検項目	達成すべき水準	Ī	評価・所見	! ×	A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	緊急時の対応に関する訓練を実	自己評価	А	所見	
	随時 点検方法 書類確認	施している。	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	l X	A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について いて 点検時期	備品台帳を整備しており、適切に	自己評価	S	月日	破棄の場合も管理している。また地域の 行事に授乳イス等を貸出し、地域連携 にも有効に活用している。
	随時 点検方法 現地確認	管理を行う。	市評価	S		破棄した物の備品シールを管理したり地域行事に参加し備品等の貸出を行うことで地域連携にも繋がっている。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. X	A評価の場合は所見不要(任意)
15	関係法令の順守 について 点検時期	児童福祉法等関連する法令等を	自己評価	А		処分前に他施設に聞き取り、移譲する が、今年度はなかった。
'"	随時	売車価性伝等関連 y 3伝 7 等を 遵守している。				
	点検方法 現地確認	X2 90 (1. 0)	市評価	A	所見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の 遵守について	労働関係法令セルフチェックシート の該当箇所について、全て満たし	自己評価	А	所見	
16	点検時期 随時 点検方法	ている。また、再委託をしている場 合には再委託先の労働関係法令	市	Λ	所	
	ヒアリング	の順守を確認している。	評価	Α	見	
	上校话口	さけせいもも進				▲証圧の担合は記見て亜/バ辛\
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見		A評価の場合は所見不要(任意)
17	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由		評価・所見 S	月 ※	A評価の場合は所見不要(任意) 職員23名中5名が15年以上、4名が10年 以上、10名が5年以上の継続雇用。
17	前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 随時 点検方法		自己		所見 所見	職員23名中5名が15年以上、4名が10年
17	前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング	継続雇用された者が、不当な理由 等で解雇されず、引続き雇用され ている。	自評価市証価	S A	所見 所見	職員23名中5名が15年以上、4名が10年以上、10名が5年以上の継続雇用。 職員を前指定管理期間時から引続き雇用しており、働きやすい環境づくりに努めている。
17	前指定管理期間時からの 継続雇用について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 就職困難者の雇用について	継続雇用された者が、不当な理由 等で解雇されず、引続き雇用され	自評価市証価	S A	所見 所見 ※ 所見	職員23名中5名が15年以上、4名が10年 以上、10名が5年以上の継続雇用。 職員を前指定管理期間時から引続き雇 用しており、働きやすい環境づくりに努

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		μЭ		=r:	
	について①	10日本四丁桂却と日業ようとは	自己評価	А	所見	
19	点検時期	利用者個人情報を保護するため の、施錠やセキュリティに関する取	н і іші		76	
	随時	組が実施されている。	市		所	
	点検方法		評価	А	見	
	現地確認	nd 15 1 2 1 1 24				
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l X	A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護について②		自己	Δ	所	
20)	個人情報取扱指針等の整備がさ	評価	А	見	
20	に使い知 随時	れており、内容について職員へ周				
	点検方法	知が図り、適切に取扱われている。	市	А	所	
	現地確認		評価	7.1	見	
	点検項目	達成すべき水準		 評価·所見	. ×	 (A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい					毎年人権をテーマに研修を行っている。
	て	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮す	自己評価	S	所見	多種多様な利用に合わせ、臨機応変に
21	点検時期	べき人権(子ども、女性、障害のあ	計加		兄	対応している。
	随時	る人の人権等)について、職員が理	+		=r:	人権に関する研修を多く受講すること
	点検方法	解し、適切な応対が行われてい る。	市 評価	S	所見	で、スタッフの人権に関する理解を深め
	ヒアリング	•	н і іші		76	ている。(年4回以上受講)
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	環境への配慮に		自己			窓にすだれ設置、まとめて洗濯する等の
	ついて	環境物品の調達及び「エコオフィス	評価	S	見	節電、裏紙使用で節約とゴミの削減等、 利便性を損なわずに節制を実施
22	点検時期 随時	プラン」に基づき、紙ごみの分別・				
	^{随时} 点検方法	事務室の消灯を徹底する。	市	Λ	所	紙やインク等は環境物品の優先購入を している。ごみの分別・消灯も徹底して
	ヒアリング		評価	А	見	いる。こみの分別・何別も徹底している。
\vdash	点検項目	達成すべき水準		 評価·所見	l ×	L 〜 (A評価の場合は所見不要(任意)
	苦情・要望等へ	足成りでホー		11 IM 1717	, <u>/</u>	アンケートは年2回だけでなく各イベント
	の対応		自己	S	所	でも実施。意見箱も常設。要望には極
23	点検時期	苦情・要望があった場合、適切な	評価		見	力応えるよう努めている。
	随時	対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。	+		=:	意見箱を設置し、常に利用者の声を聞
	点検方法	11020 2 2 17 00	市 評価	А	所見	ける体制をとり、苦情・要望があれば迅
	書類確認				,	速な対応を行っている。
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	利用者に対する	利用者が必要としている情報を把握し、新美様和第の字期更新な行	自己		所	各項目で満足度90%以上を維持。HP
		握し、新着情報等の定期更新を行う等、的確で有用な情報提供を行	評価	S	見	や印刷物は適宜、表記の改善を行う。 出張での情報提供も実施。
24		う。①HP、②印刷物、③スタッフか				
	随時 点検方法	らの説明等の各項目について、利	市	S	所	アンケートで「満足、やや満足」と回答した人は①99%②98.5%③99%で、目標
	書類確認	用者アンケートで80%以上の満足 度を目指す。	評価	S	見	た人は①99%②98.3%③99% C、目標 を達成した。
	点検項目	達成すべき水準		 評価・所見	. ×	
	_		自己評価		所見	
25	点検時期		計川川		尤	
	_	_	士		市に	
	点検方法		市 評価		所見	
	-		н і Ішц		, .	

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定管理事業・目3	仕様書、計画書等で 定める実施内容	į	評価•所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	地域子育で支援拠点(セ	(達成すべき水準) 地域の子育て支援情報の収集・情報提供に努め、子育て全般に関す	自己評価	S		相談事業を強化し、要望や意見に積極 的に耳を傾け反映している。
41-	ンター型)事業	る専門的な支援を行う拠点として 機能し、地域に出向いた地域支援 活動を展開する。	市評価	S		事業の改善を常に心掛け、要望などに も迅速に対応している。
指定管理	一時保育事業	家庭において保育を受けることが 一時的に困難となった乳幼児をセ	自己評価	S		事情を考慮し柔軟な対応。相談へ繋ぐなど保護者支援もしている。
理事業	时外月ず未	ンター内で一時的に預かる。	市評価	S		様々な要望等があるなか、可能な限り対 応している。
	施設の維持管理事業	施設を適切に運営するための施設 の保守管理、施設及び敷地内清	自己評価	S		毎月避難訓練実施、畑や花壇で緑化と 美化、毎日の清掃消毒実施。
	心区以外在门口在中来	掃、設備等の保守点検、防犯、防 火、防災に努めること	市評価	S	所見	施設の緑化も推進し、地域のコミュニ ティの場となっている。
	_	_	自己評価		所見	
			市評価		所見	
自主事	_	_	自己評価		所見	
事業			市評価		所見	
	_	_	自己評価		所見	
			市評価		所見	
	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)		評価∙所見	₹ *	A評価の場合は所見不要(任意)
	利用促進に向けた取組	多種多様な利用者のニーズに対 応し、利用促進のために様々な改	自己評価	S		HPリニューアル、英語の利用案内や、 やさしい情報提供に努める
	小//TI)/尼达斯(CIPI()/C4X/组	善に努める。	市評価	S	所見	HPリニューアルなど、多種多様な利用 者ニーズに対応している。
その	地域コミュニティの充実	地域に根差した子育て支援拠点と して、地域コミュニティを充実させる	自己評価	S		地域の公園、センター周辺に出向いて の出張相談などを実施。
の他提案	に向けた取組	ための取組を行う。	市評価	S		月1回以上、地域の公園、センター周辺 に出張相談などを実施。
内	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉) など「新しい生活様式」を取り入れ	自己評価	S	所見	換気や消毒を継続して実施。 利用者 ニーズに合わせて柔軟に対応。
容等		た管理運営を行う。	市評価	А	所見	感染症対策を継続しつつ、利用者ニー ズも反映できている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

<u>6.∃</u>	≧体፤	半1曲	×を除	さ、4月	が 計1	西[S:特に優秀 A:艮好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]
		評価項目				評 価・所 見
	¥	用状況について	自己評価	A	所見	一時保育は7月から定員をコロナ禍前の受入と同じ10名に戻した。特に春休みはキャンセル待ちも多数発生し、利用者数は前年度より増加した。支援センターは完全予約制を撤廃し、室内開放は予約不要にした。利用者数は減少したが、継続して利用してくれる方も多く利用者の輪が拡がっている。今後も広報活動に努めていく。
	利用状況について		市評価	S	所見	常に利用者ニーズを分析し、どのようなことができるか考え実践しているため、利用者から必要とされ、より地域に根ざした施設となっており、継続して利用する方も多く、利用者の輪が拡がっている。また、一時保育の利用者数も昨年度を大きく上回っている。
		又支状況について	自己評価	A	所見	一時保育の利用者増加に伴い、収入は目標金額を達成できた。これまでの管理会社と連携が取れなくなり、急遽HPのリニューアルを実施することとなり、費用がかかったが、新しいHPは利用者から大変好評頂いている。様式変更の為、印刷費も例年より多くかかったが、まとめて印刷することで単価の縮減をしている。
	*	A~C:3段階評価	市評価	A	所見	HPのリニューアル及び様式変更のための印刷費が想定以上にかかったが、一時保育の定員を戻したことにより、利用者が増加し、大幅に黒字となった。
個別		利用者ニーズの	自己評価	S	所見	アンケート全項目で満足度90%以上を維持。アンケート以外にも、日々寄せられる○○してほしい等の要望に出来る限り応えられよう努め、イベントに取り入れている。また、各事業でキャンセル待ちの受付や、利用者に寄り添った柔軟な対応をする等可能な限りの受入を行い、施設の役割を最大限に果たせるよう心がけている。
価	把	握と対応について	市評価	S	所見	利用者ニーズを的確に把握し対応した結果、施設利用者全般に対するアンケートでは、8項目すべてにおいて「満足」、「やや満足」という回答が全体平均で97%以上となっている。利用者満足度は非常に高いものと評価できる。
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	毎月の避難訓練・利用者への啓発・防災リュックの常備・施錠方法等、防災・防犯を意識した運営に努めた。台風接近前後には周辺の点検を行い、安全確保を実施。施設運営に不備が生じないよう過不足なく消耗品・備品の管理を行った。問題が生じた場合、支援課と連携し迅速な解決を心がけている。
	運営状況	価	市評価	A	所見	日常的な点検を行い、気になった箇所は市に報告・相談を行っている。周辺施設の状況も鑑みて安全対策の注意喚起をしたり、常日頃から利用者の安全性、利便性を考えた施設管理運営を行っている。
	について	指定管理事業・	自己評価	S	所見	支援センターではコロナ禍に見直した相談事業が定着し、安心して相談できる場所と広まってきた。一時保育ではキャンセル待ちが発生するなど多くの方にご利用いただいた。子どもの安全を第一に安心して遊べる環境づくりを心がけた。HPだけではなく通信等の配布も継続し、公平な情報発信に努めた。
		自主事業等の評価	市評価	S	所見	利用者のことを第一に考え、利用者に寄り添った事業を実施しており、地域に根差した施設となっている。利用者からの満足度も高く、評価も高いが現状に満足することなく、さらなる事業の充実を図っている。利用者が多いことに伴って、様々なニーズが発生しているが迅速な対応をできている。

評価項目	/K @		~F##11	評価・所見
総合評価	自己評価	S	所見	利用者のニーズ把握、安全快適な施設管理、経費の縮減、施設の機能を発揮する運営を目指し、質の高いサービス提供を心がけた。定員制限・事前予約制等のコロナ禍での運営をようやく緩和することができ、たくさんの方にご利用頂けた。アンケートでは高い満足度を維持している。地域のお祭りの実行委員会に加盟し、地域連携にも努めている。今後も地域のNPOが指定管理者として運営することで、市民目線のサービス等の提案・実施に努めたい。新しい生活様式の中でも、すこやかセンターとしての役割を踏まえ、できることを行うことが大事だと考えている。どんな時も、少しでも利用者に寄り添うことができるよう今後も努めていきたい。
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	S	所見	利用者数、稼働率ともに高い水準を維持しており、信頼関係の構築を第一とした丁寧な対応を行っている。利用者からの意見・要望などにも迅速に対応している。 収支面においては、職員がコスト意識を持って従事していることや、一時保育の定員を戻したことにより、利用者が増加し、一時保育利用料収入も安定してきている。 地域子育て支援拠点(センター型)事業及び一時預かり事業ともに利用者の満足度が高く地域の子育て支援の充実に貢献している。

令和5年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等				施設	:名			所管課名			
加 政石守				屋内こど	も広場			子育て支援課			
施設所在地	大阪府	灰木市駅前	三丁目	番45号							
指定管理者		茨木市	iまち森A	Jグループ		指定期間	令	和5年11月~令和11年3月			
設置目的 及び 選定理由	もの健やか 本施設の打 の配置によ が期待でき 能となるた	本施設は、子どもの豊かな感性を育む場を提供し、こども支援センター及びおにクル内の機能と連携した子育て支援を実施することにより、子どもの健やかな成長を図ることを目的としている。 本施設の指定管理者は、管理運営を行う能力では、類似施設事業の実施実績が豊富であり、蓄積されたノウハウを活かし、育児コンシェルジュの配置により親、子どもの支援促進をはじめ、年間100回以上の多様な事業の企画・展開を実施するなど、効果的かつ効率的な施設の管理運営が期待できる。また、サービス向上の観点からは、LINEを活用したシステム「まちもりGO」の導入により決済や利用予約などデジタルアクセスが可能となるため利用者の利便性を高めることができ、施設の効用を最大限に発揮することが期待される。以上のことから、本施設の目的に沿った管理運営及びサービスの提供が可能であると期待されるため。									
	敷均	也面積		_		延床	面積	屋内440㎡ 屋外220㎡			
	竣二	L年月		45,256		改修	年月	_			
	主な乳	実施事業	①運営業務 利用者対応業務、講座・イベントなどの事業の実施、広報宣伝業務								
施設概要	主な自	自主事業	自主事業:各種イベントの実施								
	部屋	聲∙設備	おにクバ	7ル1F屋内こども広場エリア(事務所、倉庫、こども用トイレ、授乳室含む)							
	目的	外使用	_								
	ſī	備考	_								
建学业 加		用時間		~17時30g	. •	の担今 羽口	ル盟ロクを接続				
運営状況		刊用日数	サフガ4 119日ん	、ェクモロ(左 	日の日へへ	√-勿口、立日) ₹⊓6年9日91	ロ /)、年末年始(12月29日~1月3日)			
		刊用口致 備考	_ TT7 H (11 J.HO. +- T.T.	/170H T	7日0十0月 31	H <i>J</i>				
		用料/利月	日料金の	有無	(料/利用料	全制	指定管理料の支払い			
料金等	į,	<u>/バイン イリア</u> 有		13 MK	(文/)	利用料金制		有			
	章	2	11	次代の社会	 	もだちを育む		.н			
第5次 総合計画	早 施策	1			子どもの育ち		3 より				
関連取組		1			ケボラの推進						
	取組	1		次小版不り	ノ小ノの推進						

2 利用状況について

	可用状がに フロ						現指定	管理者	現指定管理者
	指標	稼働率の算出	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年	F度	R6年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	利用者数	利用者数/利用可能人					33,316		63,432
	R5年11月~R6年3月	数	稼働率				82.6%	63.0%	
左	イベント等参加者数	136人(参加)/110人(定					136	110	1,200
年間	R5年11月~R6年3月	員)	稼働率				123.6%	-	100.0%
利									
用数			稼働率						
釵									
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

(単位:千円)

								現指定管理者		現指定管理者
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
				決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	0	0	0	31,535	42,713	135.4%	73,468
			人件費				24,297	27,640	113.8%	58,317
			広告宣伝費				100			1,000
			備品費				518			500
			消耗品費				1,210	1,497		475
			修繕費				670	712		1,000
			通信運搬費				310	537	173.2%	1,289
			リース料				0	450		1,080
			研修費				260	294		260
		支出	支払手数料				605		643.3%	889
		щ	旅費交通費				0			358
	+15		印刷製本費				338	122	36.1%	802
	担定		雑費				210			210
指	管理		保険料				80			190
指定管理者	指定管理業		荷造運賃				0	14		34
理	務		租税公課				2,937		103.5%	7,065
者										
			総収入額	0	0	0	32,266	33,463	103.7%	77,574
			指定管理料				27,169	27,169	100.0%	64,824
			利用料金収入				5,081	6,198	122.0%	12,686
		収	寄付金				0	20		0
		入	その他				0	76		0
			事業費				16	0	0.0%	64
			収入—支出	0	0	0	731	▲ 9,250	-1265.4%	4,106
	自		総支出額				770	83	10.8%	2,024
	主事		総収入額				39	0	0.0%	154
	業		収入—支出	0	0	0	▲ 731	▲ 83	11.4%	▲ 1,870
		【全化	体】収入—支出	0	0	0	0	▲ 9,333		2,236
			内訳	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度		R6年度
			거하	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
			総支出額	0	0	0	28,250	27,245	96.4%	73,000
	支 出	ξ	指定管理料				27,169	27,169	100.0%	66,000
市	出	4	負担金				1,081	76	7.0%	7,000
נוי										
			総収入額	0	0	0	0	0		0
	4)	Z								
	7									

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現			R5年度		
指定	アンケート	実施時期	R5.11.27~R6.3.31	回収数/配布数	1859 枚
現指定管理者	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
者	その他	実施時期	-	件数	- 件
			R4年度		
	アンケート	実施時期		回収数/配布数	枚
	意見箱・メール	実施時期		件数	件
	その他	実施時期		件数	件
			R3年度		
	アンケート	実施時期		回収数/配布数	枚
	意見箱・メール	実施時期		件数	件
	その他	実施時期		件数	件

②利用者からの主な意見・要望と対応

<u>②利用名がりの工な思兄・安主C別心</u>	
意見·要望	対応
どのスタッフも丁寧な対応で、また子どもの遊び相手になってくれると大変満足した。 自然の中で遊んでいるようなコンセプトもよかった。	もっくるの設計コンセプトが、利用者に届いた事は、非常に嬉しく 思います。
2 -	職員の対応が利用者の満足度に繋がっておる事に安堵しております。また、輻射式床冷暖房など、施設ハード面にも運営を支えていただいている事に感謝申しあげます。
木育に力をいれているところが素晴らしい。木登りを楽しんだり、木のボールにふれたり、しっかり身体を動かしながら自然の中で遊んでいるようで満足。	もっくるの設計コンセプトが、利用者に届いた事は、非常に嬉しく 思います。
遊具間での靴の脱ぎ履きが面倒との声、土足なのか裸足なのかの境目が分かりづらく不満というご意見が多数。	R6年1月から、上足、下足の運用を変更 広場内は、裸足利用を推奨、屋外エリアは下足利用。 運用変更について、好評をいただいている。
大変好評をいただいている反面、予約が取りにくく、深夜0 時予約開始は負担に感じるとの不満あり。	R6年4月ごろから徐々に予約の入り方も緩やかになっており、比較的予約がとりやすい状況になってきている。
足の裏が敏感な子には、人口芝に裸足は刺激が強いとのご 意見あり。	ご意見いただいた翌日より、スタッフで情報を共有し、足裏の敏感な子どもさんについてスタッフで特に注意して見守るよう対応している。
団体の方が入場すると、場所や遊具を占領してしまうので、 一般利用の方が遊びにくいとの不満。	R6年7月より団体利用の専用日を設ける予定。

③アンケート実施結果

		設全体の満足原									
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		[i	回答割合推移
			年度	回	回答数	回答数	回答数	回答数			
				答数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%		──────────────────────────────────────
					851	556	68	14			
1		現指定管理者	R5	1489	57%	37%	5%	1%	50%		■やや満足
					3170	0170	5,0	270			─────── ■やや不満
			R4								■不満
									0%		
			R3							R3	R4 R5
	遊	 具の満足度									
			_	総	満足	やや満足	やや不満	不満		[回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100% ¬		
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100%		■満足
١,		現指定管理者	R5	67	38	23	6	0			●やお満足
2		現	Ro	07	57%	34%	9%	0%	50% -		
			R4								■やや不満
			114						00/		■不満
			R3						0% _	D2	DA DE
			1.0							R3	R4 R5
		-									
	従	業員の対応への	の満足								
	従	業員の対応への		総	満足	やや満足	やや不満	不満		[回答割合推移
	従	業員の対応への	の満足 年 度	総回答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	Ţ.	
	従	業員の対応への		総	回答数 回答割合	回答数 回答割合	回答数 回答割合	回答数 回答割合	100%	<u>[</u>	回答割合推移 ■満足
3	従	業員の対応への 現指定管理者		総回答	回答数 回答割合 187	回答数 回答割合 30	回答数 回答割合	回答数回答割合		[
3	従		年度	総回答数	回答数 回答割合	回答数 回答割合	回答数 回答割合	回答数 回答割合	100%	[[■満足
3	従事		年度	総回答数	回答数 回答割合 187	回答数 回答割合 30	回答数 回答割合	回答数回答割合		[i	■満足 ■やや満足 ■やや不満
3	従		年 度 R5	総回答数	回答数 回答割合 187	回答数 回答割合 30	回答数 回答割合	回答数回答割合		[1	■満足
3	従 :		年 度 R5	総回答数	回答数 回答割合 187	回答数 回答割合 30	回答数 回答割合	回答数回答割合	50%	R3	■満足 ■やや満足 ■やや不満
3		現指定管理者	年 度 R5 R4	総回答数	回答数 回答割合 187	回答数 回答割合 30	回答数 回答割合	回答数回答割合	50%		■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満
3			年 度 R5 R4	総 回答数 222	回答数 回答割合 187 84%	回答数 回答割合 30 14%	回答数 回答割合 2 1%	回答数 回答割合 3 1%	50%	R3	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R4 R5
3		現指定管理者	年度 R5 R4 R3	総回答数 2222 総回	回答数 回答割合 187 84%	回答数 回答割合 30 14% やや満足	回答数 回答割合 2 1% ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	回答数 回答割合 3 1% 不満	50%	R3	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満
3		現指定管理者	年度 R5 R4 R3	総回答数 2222 総回答	回答数 回答割合 187 84% 満足 回答数	回答数 回答割合 30 14% やや満足 回答数	回答数 回答割合 2 1% ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	回答数 回答割合 3 1% 不満 回答数	50%	R3	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R4 R5
		現指定管理者用時間帯への流	年度 R5 R4 R3 高足 年度	総回答数 2222 総回答数	回答数 回答割合 187 84%	回答数 回答割合 30 14% やや満足 回答数	回答数 回答割合 2 1% ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	回答数 回答割合 3 1% 不満 回答数	50%	R3	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R4 R5
3		現指定管理者	年度 R5 R4 R3	総回答数 2222 総回答	回答数 回答割合 187 84% 満足 回答割合 1	回答数 回答割合 30 14% やや満足 回答割合 1	回答数 回答割合 2 1% やや不満 回答割合 1	回答数 回答割合 3 1% 不満 回答割合 0	100%	R3	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R4 R5
		現指定管理者用時間帯への流	年度 R5 R4 R3 居 年度 R5	総回答数 2222 総回答数	回答数 回答割合 187 84% 満足 回答割合	回答数 回答割合 30 14% やや満足 回答割合	回答数 回答割合 2 1% やや不満 回答割合	回答数 回答割合 3 1% 不満 回答割合	50%	R3	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R4 R5
		現指定管理者用時間帯への流	年度 R5 R4 R3 高足 年度	総回答数 2222 総回答数	回答数 回答割合 187 84% 満足 回答割合 1	回答数 回答割合 30 14% やや満足 回答割合 1	回答数 回答割合 2 1% やや不満 回答割合 1	回答数 回答割合 3 1% 不満 回答割合 0	100%	R3	■満足 ● やや満足 ● やや不満 ■ 不満 R4 R5 ■答割合推移 ■ 満足 ● やや満足 ● やや満足
		現指定管理者用時間帯への流	年度 R5 R4 R3 居 年度 R5	総回答数 2222 総回答数	回答数 回答割合 187 84% 満足 回答割合 1	回答数 回答割合 30 14% やや満足 回答割合 1	回答数 回答割合 2 1% やや不満 回答割合 1	回答数 回答割合 3 1% 不満 回答割合 0	100%	R3	■満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 R4 R5 ■答割合推移 ■満足 ■ やや満足

	1/1	A . 0#0#								
	朴	金への満足度		4//>	`# D	L L # 7	14 14 7 '#	 '#		口标中 人 44.44
			年	総回	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			度	答	回答数	回答数	回答数	回答数	100%	** • • • • • • • • • • • • • • • • • •
				数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		■満足
5		現指定管理者	R5	47	29	11	7	0	/	■やや満足
					62%	23%	15%	0%	50%	→ ● やや不満
			R4							
									0%	■ 不満
			R3							R3 R4 R5
	当	施設のホームへ	ベージィ							
			<u></u>	総同	満足	やや満足 やや不満 不満		回答割合推移		
			年 度	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	100% -	
					回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% -	■満足
6		現指定管理者	R5	2	0	0	2	0		■やや満足
Ů					0%	0%	100%	0%	50% -	
			R4							■やや不満
			K4						0% -	├────────────── ■ 不満
			R3	,					070	R3 R4 R5
			RS							113 114 113
	予	約受付方法への	の満足	度						
				総	満足	やや満足	やや不満	不満		回答割合推移
			年度	回答	回答数	回答数	回答数	回答数		
			及	数	回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	100% -	■満足
7					0	10	12	7		● やや満足
,		現指定管理者	R5	29	0%	34%	41%	24%	50% -	
										■やや不満
			R4						00/	■不満
									0% -	D2 D4 D5
			R3							R3 R4 R5

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った A:達成すべき水準を達成した

B:達成すべき水準を下回った

施設官:	埋(:	こついて						
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	※A評価の場合は所見不要(任意)	
	1	計画書の作成・ 提出について 点検時期	基本協定書、仕様書で定める年度 計画書を、必要事項をもれなく記	自己評価	А	所見		
		年度当初 点検方法 書類確認	計画書を、必要事項をもればく記載し、年度当初に、市へ提出する。	市評価	А	所見		
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	· (A評価の場合は所見不要(任意)	
	2	報告書の作成・ 提出について 点検時期	基本協定書、仕様書で定める定期 報告書は月末20日以内、事業報	自己評価	А	所見		
		定期:每月末、事業:年度末 点検方法 書類確認	告書は年度末30日以内に、必要 事項をもれなく記載し、市へ提出 する。	市評価	А	所見		
		点検項目	達成すべき水準			×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文 書について、破棄されることなく、	自己評価	A	所見		
		随時 点検方法 現地確認	他の業務に関する文書と分けて保存されている。	市評価	А	所見		
	4	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
		利用許可につい て 点検時期	施設設置条例に基づき、適正な利	自己評価	А	所見		
		随時 点検方法 現地確認	用許可を行う。	市評価	А	所見		
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、	自己評価	А	所見		
		随時 点検方法 現地確認	適切な処理が行われている。	市 評価	А	所見		
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	6	人員配置につい て 点検時期	統括責任者1名、副統括責任者1 名、スタッフ4名以上配置し、繁忙 期は増員するなど、仕様及び提案	自己評価	S		開館直後、利用の多い休日など、仕様 書以上の配置を実施。	
		随時 点検方法 書類確認	内容で定めるとおりの配置となって いる。	市評価	S	見	水準以上の人員を配置し、サービス向 上を図っている。	
		点検項目	達成すべき水準		評価・所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)	
	7	Mr 154: 1771	仕様で定める管理運営に必要な 研修及び木育に関する研修や、倫 理観及び人権意識の向上並びに	自己評価	А	所見		
		随時 点検方法 書類確認	性観及び人権意識の同士並びに 個人情報保護の順守並びに接遇 に関する研修を実施している。	市評価	А	所見		

	点検項目	達成すべき水準		評価•所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	設備の維持管理		自己		所	日常点検に加え、不備、不具合が発生
	について	遊具について、毎月定期点検を行	評価	А		した際は、適宜、対応を実施。
8	点検時期	うなど、仕様で定める維持管理に ついて適切に実施しており、、不備	н г рад		/	07CDM04 2011 7476 C2420
	随時	が見つかった場合に速やかに対応	市		所	
	点検方法	を行っている。	評価	А	見	
	現地確認	N# 15 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見 T	X	(A評価の場合は所見不要(任意)
	清掃・衛生管理 について	 広場内は開場前・平常後の全域清	自己	_	所	日常全域清掃の他、休館日での衛生管理な事権。原見加盟に関しても死機な
9	点検時期	掃、休館日での集中清掃、迅速か	評価	А	見	理を実施。嘔吐処理に関しても研修を 実施し、的確に対応。
9	随時	つ適切嘔吐物清掃処理など、仕様				2021 0 (W3 PM 1 - 24 7 H 8
	点検方法	で定める清掃について適切に実施しており、記録なっけている	市	А	所	
	書類確認	しており、記録をつけている。	評価	7.1	見	
	点検項目	達成すべき水準			×	I (A評価の場合は所見不要(任意)
	第三者への業務	23.7		1		
	委託について	第三者への委託について、市の承	自己 評価 市 評価	А	所見	
10	点検時期	認を得ているとともに、業者選考			兄	
	随時	は、経費節減やサービス向上に配			-r	
	点検方法	慮した方法で選考されている。		А	所見	
	ヒアリング				九	
	点検項目	達成すべき水準		評価·所見	! ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	警備体制につい		自己評価	_	所	常時、責任者及び役職者が、最終施錠
4.4	て 上 た 叶#8	Marker BB New Marker Control No. 2019			見	者となり、これまで未施錠、トラブルは発生しませんでした。
11	点検時期 随時	施設の開錠・施錠を確認し、業務 終了後には施錠確認を記録する。				10x 6/0 (0/C)
	^{随时} 点検方法	於 」 仮には肥軟性配を記数する。	市評価	S	所	開錠・施錠の管理及び施設内外での警
	書類確認				見	備について、確実に対応した。
	点検項目	達成すべき水準		<u> </u>	.>	 :A評価の場合は所見不要(任意)
	かかれ					
	緊急時対策,安全	230				(八計画の場合は川光寸安(江志)
	緊急時対策、安全 管理について①		自己	a+1脚 * 771 57 A	所	八日日間の一個日は川光イ・安(日志)
12	管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及				八四日間の一個日間の一個日間の一個日間の一個日間の一個日間の一個日間の一個日間の一個
12	管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己評価		所見	八百円川の一切日は川光イ・安(日志)
12	管理について① 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及	自己評価市		所見所	八百円画の一切日は川光子で、江志)
12	管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自己証	A A	所見 所見	
12	管理について① 点検時期 随時 点検方法 現地確認 点検項目	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周	自己証	A A	所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意)
12	管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。	自正部一市評価	A A 評価·所見	所見 所見 ※	:A評価の場合は所見不要(任意)
	管理について① 点検時期 随時 点検方法 現地確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について②	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自己証	A A	所見 所見 ※ 所	:A評価の場合は所見不要(任意)
12	管理について① 点検時期 随時 点検方法 現地確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評価市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所	A評価の場合は所見不要(任意) 全館避難訓練実施後に、広場内でも緊
	管理について① 点検時期 随時 点検方法 現地確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 随時	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市	A A 評価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所	A評価の場合は所見不要(任意) 全館避難訓練実施後に、広場内でも緊
	管理について① 点検時期 随時 点検方法 現地確認 点検項目 緊急時対で、安全管理について② 点検時期 随時	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市価 己価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見	A評価の場合は所見不要(任意) 全館避難訓練実施後に、広場内でも緊
	管理について① 点検時期 随時 点検方法 現地確認 点検項目 緊急時対策、安全 管理について② 点検時期 随時	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価	A A 評価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	A評価の場合は所見不要(任意) 全館避難訓練実施後に、広場内でも緊
	管理について① 点検時期 随時 点検方法 現地確認 点検項目 緊急時対で(② 点検時期 随時 点検方法 現地で、安全管理について② 点検時期 随時 点検方法 現地確認	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・ 所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) 全館避難訓練実施後に、広場内でも緊急避難シミュレーションを実施。
13	管理について① 点検時期 随時 点検方法 現地確認 点検対策、安全 管理について② 点検時期 随時 点検方法 現地で記 点検時期 点検の表	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実 施している。	自評 市評 自評 市価 己	A A 評 価・ 所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) 全館避難訓練実施後に、広場内でも緊急避難シミュレーションを実施。
13	管理について① 点検時期 随時 点検方法 現地検 項策、安全管理について② 点検 対のいて② 点検時 時 点検 確 理について は検 で 理について にが で 理について	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) 全館避難訓練実施後に、広場内でも緊急避難シミュレーションを実施。
13	管理について① 点検時期 随時 点検方法 現地項目 緊急時について② 点検時時 点域でする。 は対のでは、安全管理について② 点検時時 点域でする。 は対してでは、一般ででは、一般では、一般では、一般では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	緊急時対策に関するマニュアル及 び緊急時連絡網を整備し、職員周 知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市評 自評	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 全館避難訓練実施後に、広場内でも緊急避難シミュレーションを実施。
13	管理について① 点検時期 随時 点検時時 点検可能 点線域では、なる。 はは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	自評 市評 自評 市価 己	A A 評価·所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) 全館避難訓練実施後に、広場内でも緊急避難シミュレーションを実施。
13	管理について① 点検時期 随枝時時 点検でする。 は検には、 は検には、 は検には、 は検には、 なのでは、 は検には、 は機には、 は、 、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評 市評 自評 市冊 己価 市価 己価 市価	A A P評価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	全館避難訓練実施後に、広場内でも緊急避難シミュレーションを実施。 (A評価の場合は所見不要(任意)
13	管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の	自評 市評 自評 市冊 己価 市価 己価 市価	A A P評価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) 全館避難訓練実施後に、広場内でも緊 急避難シミュレーションを実施。
13	管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自評	A A 評価・所見 A A 評価・所見	所見	全館避難訓練実施後に、広場内でも緊急避難シミュレーションを実施。 (A評価の場合は所見不要(任意)
13	管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価	A A P評価・所見 A	所見	全館避難訓練実施後に、広場内でも緊急避難シミュレーションを実施。 (A評価の場合は所見不要(任意)
13	管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準	自評	A A 評価・所見 A A 評価・所見	所見	全館避難訓練実施後に、広場内でも緊急避難シミュレーションを実施。 (A評価の場合は所見不要(任意)
13	管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価 己価 市価	A A 評価·所見 A A 評価·所見	所見 所見 <mark>※</mark> 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	全館避難訓練実施後に、広場内でも緊急避難シミュレーションを実施。 (A評価の場合は所見不要(任意)
13	管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。 達成すべき水準 緊急時の対応に関する訓練を実施している。 達成すべき水準 備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。 達成すべき水準	自評	A A 評価・所見 A A 評価・所見	所見	全館避難訓練実施後に、広場内でも緊急避難シミュレーションを実施。 (A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	労働関係法令の		自己		所	
1.0	遵守について	 労働関係法令セルフチェックシート	評価	А	見	
16	点検時期 随時	の該当箇所について、全て満たし				
		ている。	市	А	所	
	ヒアリング		評価		見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	就職困難者の雇		自己		所	来館者、利用者など接遇強化の為、追
1.7	用について	選定時に報告があった以上の雇用	評価	А		加採用を実施。
17	点検時期 随時	数を維持しているとともに、障害者 雇用については、法定雇用率を遵				
	点検方法	守している。	市評価	А	所	
	書類確認				見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	l ×	A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己評価		所	
1.0	について①	利用者個人情報を保護するため		А	見	
18	点検時期 随時	の、施錠やセキュリティに関する取				
	点検方法	組が実施されている。	市 評価	А	所	
	現地確認				見	
	点検項目	達成すべき水準		評価・所見	. ×	(A評価の場合は所見不要(任意)
	個人情報の保護		自己		所	
10	について②	個人情報取扱指針等の整備がさ	評価	А	見	
19	点検時期 随時	れており、内容について職員へ周				
	点検方法	知が図っている。	市評価	А	所	
	現地確認			11	見	
	点検項目	達成すべき水準		- T		(1)記伝の担人は記りて悪(は辛)
		とが / ・こ 小十	i	評価・所気	L X	(A評価の場合は所見不要(任意)
	人権尊重につい	足級グービバー		半価・所気		:A評価の場合は所見小安(任息)
	人権尊重につい て	団体における人権尊重の考え方に	自己評価	評価・所 5 A	所見	(名評価の場合は所見不要(任息)
20	人権尊重につい て 点検時期	団体における人権尊重の考え方に ついて、施設において特に配慮す	自己		所	(A評価の場合は所見不要(任息)
20	人権尊重につい て <u>点検時期</u> 随時	団体における人権尊重の考え方に	自己評価市	A	所見所	RA評価の場合は所見不要(任息)
20	人権尊重につい て 点検時期	団体における人権尊重の考え方に ついて、施設において特に配慮す べき人権(こどもの人権等)につい	自己評価		所見	·A評価の場合は所見不要(任息)
20	人権尊重につい て 点検時期 随時 点検方法	団体における人権尊重の考え方に ついて、施設において特に配慮す べき人権(こどもの人権等)につい	自己評価市無価	A A	所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意)
20	人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 環境への配慮に	団体における人権尊重の考え方に ついて、施設において特に配慮す べき人権(こどもの人権等)につい て、職員が理解している。	自己評価市価	A A 評価・所見	所見 所見 ※	
	人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 環境への配慮に ついて	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。 達成すべき水準	自己評価市無価	A A	所見 所見	
20	人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 環境への配慮に ついて 点検時期	団体における人権尊重の考え方に ついて、施設において特に配慮す べき人権(こどもの人権等)につい て、職員が理解している。	自評市価	A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見	
	人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 環境への配慮に ついて	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自評 市評 自評 市	A A 評価・所見	所見 所見 ※ 所見 所	
	人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 環境への配慮に ついて 点検時期 随時	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自評市価 己価 己価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見	
	人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検項目 環境への配慮に ついて 点検時期 随時	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自評 市評 自評 市価	A A 評価·所見	所見 所見 ※ 所見 所見	
	人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検の配慮について 点検時期 随時方法 にフリング 点検時期 は検時期 は検方法 ヒアリング	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自評 市評 自評 市価	A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 活情対応については、管轄課へ報告の
21	人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検の配慮について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検明型 同様である。 について 点検時期 について 点検方法 ヒアリング 点検はある。 についるがある。	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自評 市評 自評 市価	A A 評 価・所 見 A	所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 苦情対応については、管轄課へ報告の うえ、迅速に対応。要望に関しては可能
	人権尊重について 点検時期 随検方法 ヒアリング 点検の配慮に ついて 点検時間 環境で配慮に ついた検時時 点検フング 点検はアリング 点検はアリング 点検はカーズの対 利・要望へののは にって、は、 は、これでは、 に、これでは、 に、これでは、 に、は、 に、は、 に、これでは、 に、これでは、 に、は、 に、これでは、 に、これでは、 に、は、 に、これでは、 に、これでは、 に、は、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、これで、 に、、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自評 市評 自評 市価 己	A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 活情対応については、管轄課へ報告の
21	人権尊重について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検の配慮について 点検時期 随時 点検方法 ヒアリング 点検明型 同様である。 について 点検時期 について 点検方法 ヒアリング 点検はある。 についるがある。	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自評 市評 自評 市冊 己価 市価 己価 市価	A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 苦情対応については、管轄課へ報告の うえ、迅速に対応。要望に関しては可能
21	人権尊重について 点検時期 随検方法 ヒアリング 点検の配慮に ついて 原境の配慮に ついた検時 点検リング 点検リング 点検コーのが 点検コーのが はは、とアリング 点はでするが対 利用者望を応 点検時 にでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 己価	A A 評価・所見 A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 苦情対応については、管轄課へ報告の うえ、迅速に対応。要望に関しては可能
21	人権 車 点検時 点検時 点検での 点がり 点がり 点がり 点がり 点がり 点がり 点がり 点がり	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自評 市評 自評 市所 司価 市価 己価 市価 己価 市価	A A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 苦情対応については、管轄課へ報告の うえ、迅速に対応。要望に関しては可能
21	人権 ・	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自評 市評 自評 市所 司価 市価 己価 市価 己価 市価	A A A A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 苦情対応については、管轄課へ報告の うえ、迅速に対応。要望に関しては可能 な限り柔軟に対応を実施。
21	人権 尊重につい	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自評 市評 自評 市価 己価 市価 己価 市価 己価	A A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 苦情対応については、管轄課へ報告の うえ、迅速に対応。要望に関しては可能 な限り柔軟に対応を実施。
21	人権 ・	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自評 市評 自評 市所 日評 市所 日評 市所 日語 市所 日語 一 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	A A A A A A A	所見	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 苦情対応については、管轄課へ報告のうえ、迅速に対応。要望に関しては可能な限り柔軟に対応を実施。 (A評価の場合は所見不要(任意) 90%以上の満足評価をいただき、多くの利用者様に高評価をいただけました。
21	人権 尊重につい	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自評 市評 自評 市所 日評 市所 日評 市所 日語 市所 日語 一 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	A A A A A A A	所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所見 所見 ※ 所	(A評価の場合は所見不要(任意) (A評価の場合は所見不要(任意) 苦情対応については、管轄課へ報告のうえ、迅速に対応。要望に関しては可能な限り柔軟に対応を実施。 (A評価の場合は所見不要(任意) 90%以上の満足評価をいただき、多くの

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指定官埋事業。自由	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
	定员事业	入場退場管理など仕様で定める利 用者対応を行うとともに、木育に関 する講座などの事業を実施する。	自己評価	A		SNSを活用し、積極的な広報活動を実施。		
11	運営事業	りる神座などの事業を美施りる。 また、施設に関する広報周知を行い利用促進を図る。	市評価	А		丁寧かつ適切な利用者対応を行い、満足度が高かった。		
指定管	施設維持事業	遊具の安全点検を定期的に行い、必 要な場合は迅速な修繕等を行い、安全 な環境を維持する。また、定期的・重点	自己評価	А		日常点検、清掃は随時、実施。修繕に おいても適宜実施。		
理事業	他似作的事来	的に清掃・消毒を行い、常に清潔で安心な環境を維持する。	市評価	А		利用状況に応じ、常に清潔かつ安全な 管理を行った。		
	連携•調整事業	子育て支援課、おにクル内各施 設、関係機関、近隣施設などと常	自己評価	А		子育て相談、イベント時に連携を実施。 地元大学とも連携実施。		
	足场 响正事术	に連携し、地域に貢献できる運営 を行う。	常 評価 A		所見	全館連携、大学連携等、積極的に行った。		
	各種イベント事業	提案で示した年100回以上の独自 のイベント企画を実施し、利用者の	自己評価	S		毎週2回定例イベントを実施。年齢、季 節に応じた企画にて展開。		
	台種生・グーザ米	満足度を高める。	市評価	S		誰もが楽しめる内容で、参加者も多く、 好評であった。		
自主事	_	_	自己評価		所見			
事業			市評価		所見			
	_	_	自己評価		所見			
			市評価		所見			
	指標	仕様書、計画書等で 定める実施内容 (達成すべき水準)		評価∙所見	l »	(A評価の場合は所見不要(任意)		
	独自システム「まちもり GO」を用いたデジタルデ	提案で示したデジタルデバイスを 活用した予約処理、決済処理を適	自己評価	А		予約にも対応出来るよう仕様を変更。 キャッスレス化にも寄与。		
	バイスの活用	切に運用し、利用者の利便性の向 上を図る。	市 評価 S		所見	独自システムによるデジタルサービスを 用い、利便性を向上させた		
その			自己評価		所見			
の他提			市評価		所見			
他提案内容等	_		自己評価		所見			
等			市評価		所見			
	_		自己評価		所見			
			市評価		所見			

6.全体評価			※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]						
		評価項目				評 価・所 見			
	#	用状況について	自己評価	S	所見	開館から、予約数完売の大盛況となり、非常に高い評価をいただいている 利用状況となる。			
	1	1711-17761C 30°C	市評価	S	所見	開館当初から年度末まで、予約が埋まる状況であり、利用された方のアンケートでも90%以上の満足度あった。			
	43	又支状況について	自己評価	В	所見	前述しました通り、施設利用状況は非常に好評でしたが、初年度の必要 経費を組込んでおり、収支はマイナス計上となる。 次年度以降、分割された初年度経費が収入計上される為、毎年度、収支 は改善されていく。			
	*	A~C:3段階評価	市評価	В	所見	年度当初の利用状況に対応するため、備品購入等、予想していなかった 出費があり、次年度以降の運営で改善していくとのことであるので、着実に 実行していただきたい。			
個別		利用者ニーズの	自己評価	A	所見	アンケート評価にもあるように、90%の方が満足とご回答をいただけました。 次年度も利用者に寄り添った運営に注力いたします。			
評価	把	握と対応について	市評価	A	所見	開館当初から年度末まで、予約が埋まる状況であり、利用された方のアンケートでも90%以上の満足度あった。			
		施設管理運営状況 ※A~C:3段階評	自己評価	A	所見	開館初年度となり、職員には安全、衛生、接遇に関する対応を徹底しました。結果高いアンケート評価をいただけたと認識しております。			
	運営状況	価	市評価	A	所見	施設立上の運営も含め、予測できない事態にも誠実に対応し、利用状況、アンケート結果をみても、十分な結果であると評価します。			
	について	指定管理事業・	自己評価	A	所見	指定事業、自主事業ともに、予約完売するなど高評価をいただけました。 今後も実施内容がマンネリ化せぬよう、企画運営して参ります。			
		自主事業等の評価	市評価	A	所見	誰もが楽しめるような企画を多種催し、参加者数も多く、利用者ニーズに 即していると評価します。			

0.土冲計៕	バで 赤	C 1 445	X PE ET I	WLO:付に変方 A:及灯 D:粒似な味趣のり C:里人な问題のり
評価項目				評 価・所 見
総合評価	自己評価	A		開館当初より、大変多くの方にご利用いただいた中で、子育て支援課様には、多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございました。結果、大きな事故、事件が発生する事なく、運営出来た事は指定管理者として評価させていただきたいと思います。また、屋内の遊び場のみの機能ではなく、育児コンシェルジュを配置し、子育て支援にも寄与できたと感じております。 今後においては、全国より注目されている施設と自覚し、安心安全を第一に、質の高い接遇を実施し、地元への貢献を掲げ運営して参ります。
(施設設置目的の 総合的な達成度)	市評価	A	所見	開館当初の予測できない状況もあるなか、誠実な運営に努め、結果、予 約が即埋まる人気の施設となり、利用された方のアンケートでも満足度が 0%以上となったと評価します。 今後も、利用者ニーズの把握に努め、子育て支援の入口としての役割に も期待をしています。